

第6章 アンケート調査結果(中学生2年生子ども)

(1)あなたのことについてうかがいます

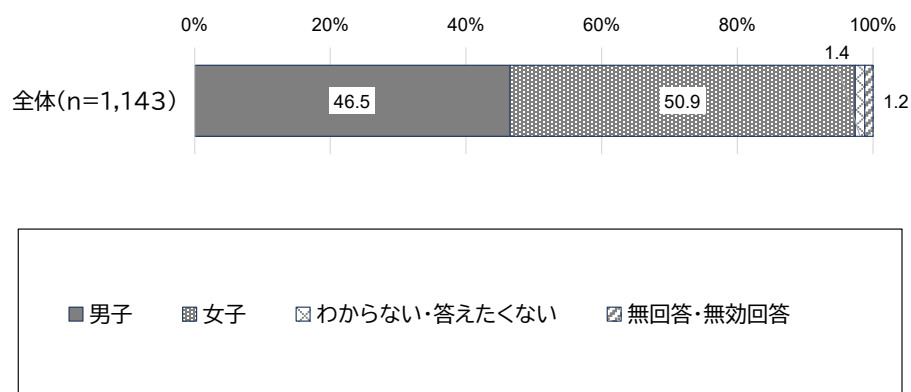
ア 性別

性別は、「女子」が 50.9%、「男子」が 46.5%、「わからない・答えたくない」が 1.4%となっていた。

【中学2年生子ども問1】

あなたの性別を教えてください。(単一回答)

図表 6-1 性別 (単純集計)



(2) あなたのいつもの生活についてうかがいます

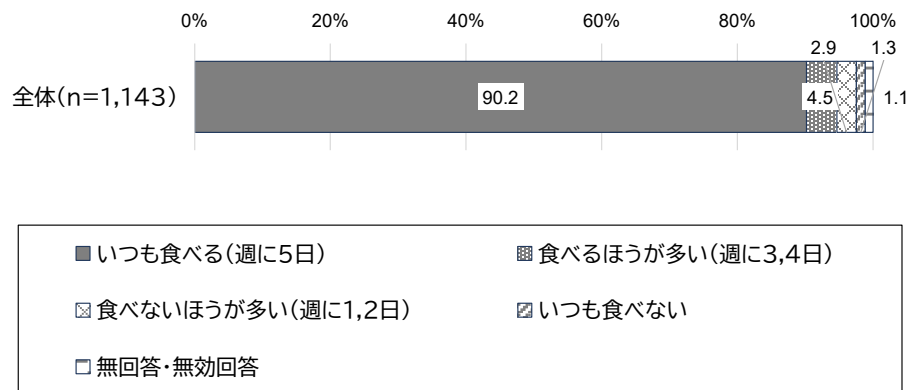
ア 平日の朝食

平日の朝食については、「いつも食べる(週に5日)」が90.2%と最も多くなっていた。
 困窮層(n=56)では、「いつも食べる(週に5日)」が76.8%と最も多く、以下、「食べるほうが多い(週に3,4日)」が12.5%、「食べないほうが多い(週に1,2日)」が10.7%と続いていた。

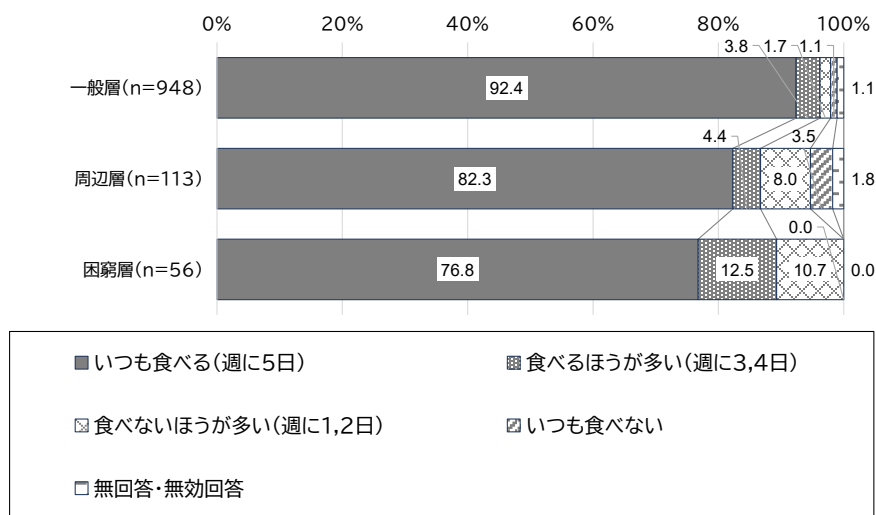
【中学2年生子ども問2】

あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんを食べますか。(単一回答)

図表 6-2 平日の朝食 (単純集計)



図表 6-3 平日の朝食 (生活困難層別クロス集計)



イ 平日の朝食の相手

平日の朝食の相手については、「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・祖父母・親せきなど)」が55.4%と最も多く、「きょうだい」が47.4%、「ひとりで食べる」が36.8%と続いていた。

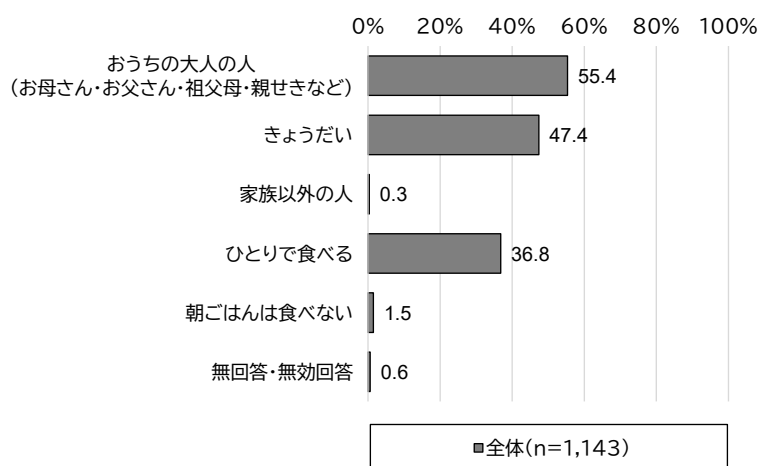
困窮層(n=56)では、「ひとりで食べる」が48.2%と最も多く、以下、「きょうだい」が42.9%、「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・祖父母・親せきなど)」が32.1%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「ひとりで食べる」が53.4%と最も多く、以下、「きょうだい」が41.4%、「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・祖父母・親せきなど)」が38.3%と続いていた。

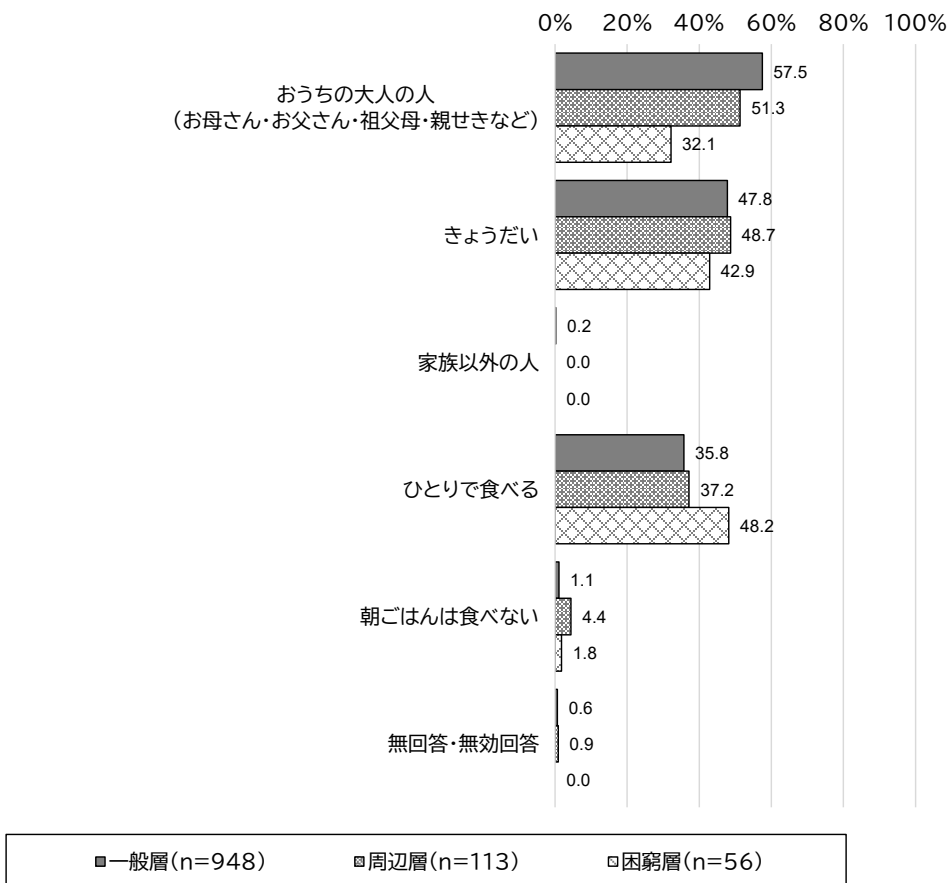
【中学2年生子ども問3】

あなたは、平日(学校に行く日)に朝ごはんをだれと食べますか。(複数回答)

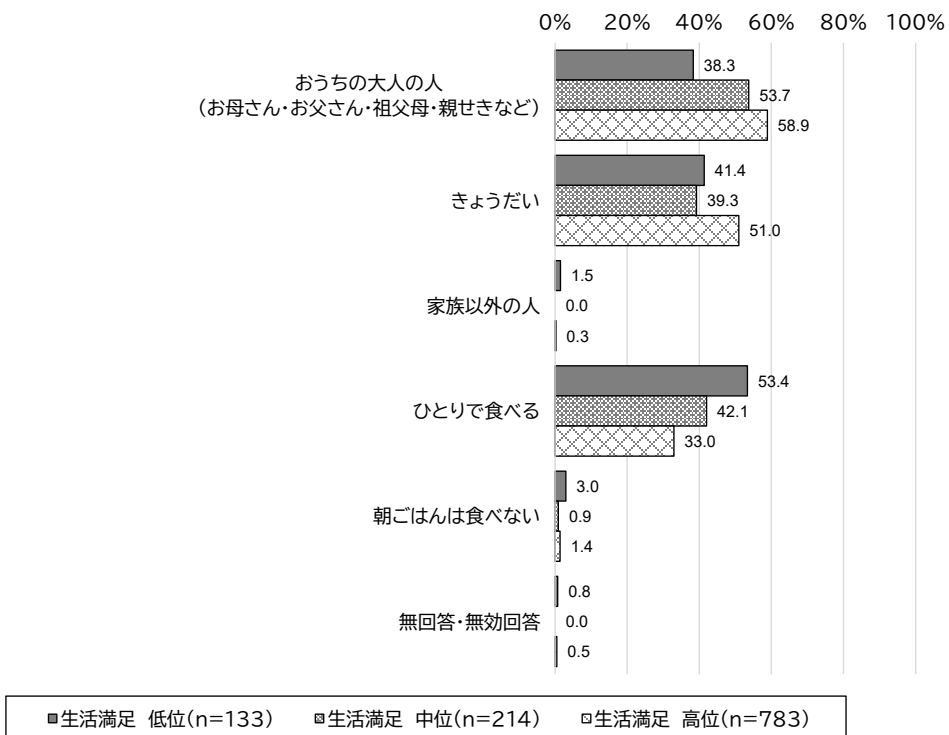
図表 6-4 平日の朝食の相手 (単純集計)



図表 6-5 平日の朝食の相手（生活困難層別クロス集計）



図表 6-6 平日の朝食の相手（生活満足度別クロス集計）



ウ 放課後を過ごす相手

放課後(夕方 6 時くらいまで)を過ごす相手については、「部活動の仲間」が 51.7%と最も多く、以下、「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・祖父母・親せきなど)」が 20.5%、「ひとりである」が 9.1%と続いていた。

前回調査と比較すると、「部活動の仲間」と回答した割合は今回調査は 51.7%、前回調査は 67.9%で、16.2 ポイント減少し、「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・祖父母・親せきなど)」と回答した割合は、今回調査は 20.5%、前回調査は 14.2%で、6.3 ポイント増加した。

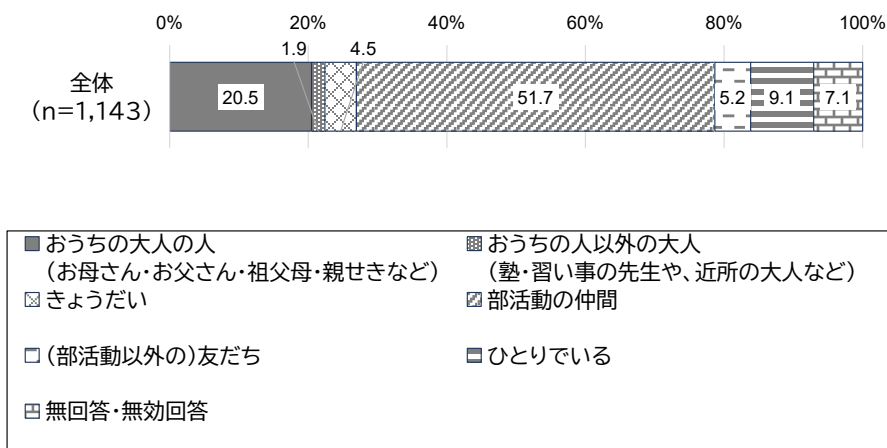
困窮層(n=56)では、「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・祖父母・親せきなど)」が 28.6%と最も多く、以下、「部活動の仲間」が 26.8%、「ひとりである」が 12.5%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「部活動の仲間」が 42.1%と最も多く、以下、「ひとりである」が 20.3%、「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・祖父母・親せきなど)」が 19.5%と続いていた。

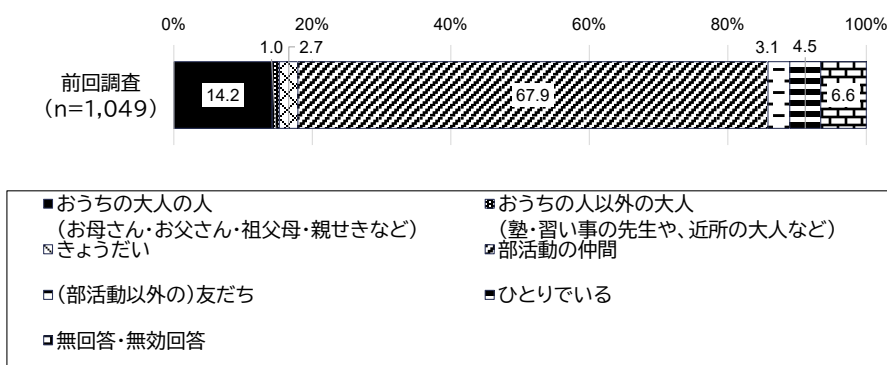
【中学2年生子ども問 4】

あなたは、平日(学校に行く日)の放課後(夕方 6 時くらいまで)はだれと過ごしますか。(単一回答)

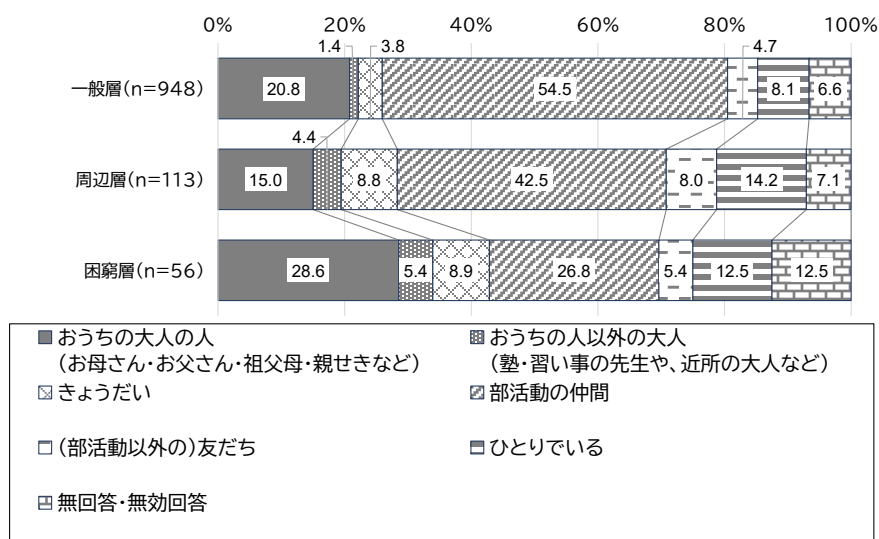
図表 6-7 放課後を過ごす相手 (単純集計)



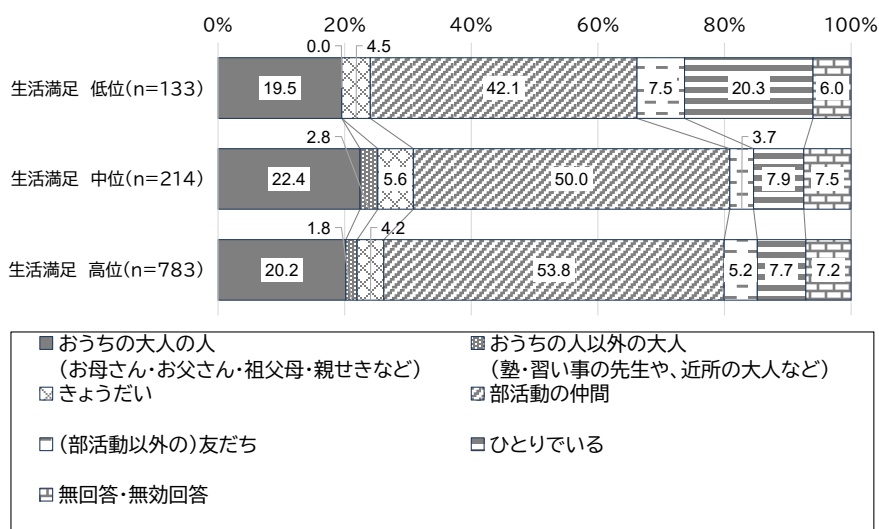
図表 6-8 放課後を過ごす相手 (前回調査 単純集計)



図表 6-9 放課後を過ごす相手（生活困難層別クロス集計）



図表 6-10 放課後を過ごす相手（生活満足度別クロス集計）



工 一週間の中での屋外活動

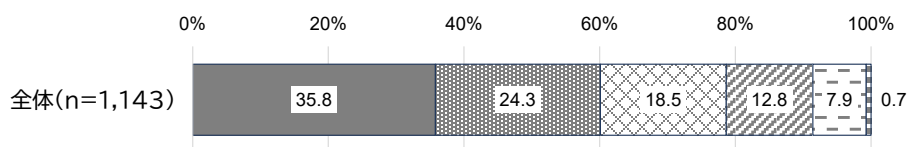
一週間の中での屋外活動の状況については、「ほぼ毎日」が 35.8%と最も多く、以下、「週に3～5日」が 24.3%、「週に1～2日」が 18.5%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「ほぼ毎日」が 32.3%と最も多く、以下、「1か月に数日」が 21.8%、「週に3～5日」「週に1～2日」がそれぞれ 18.0%と続いている。

【中学2年生子ども問 5】

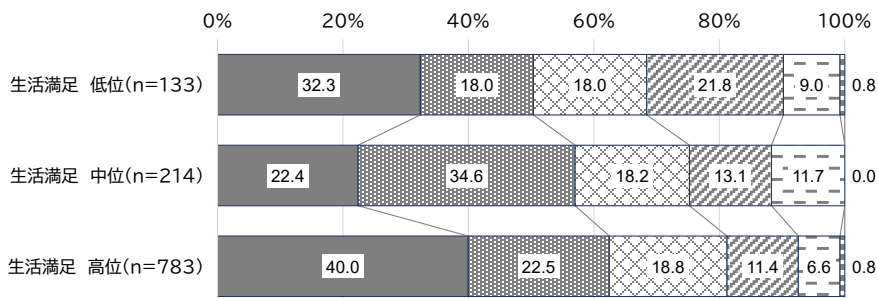
あなたはふだん、学校の授業や休み時間以外で、一週間にどのくらい屋外で体を動かすことがありますか。
(単一回答)

図表 6-11 一週間の中での屋外活動（単純集計）



■ ほぼ毎日 ■ 週に3～5日 ▨ 週に1～2日 ▩ 1か月に数日 □ その他 ■ 無回答・無効回答

図表 6-12 一週間の中での屋外活動（生活満足度別クロス集計）



■ ほぼ毎日 ■ 週に3～5日 ▨ 週に1～2日 ▩ 1か月に数日 □ その他 ■ 無回答・無効回答

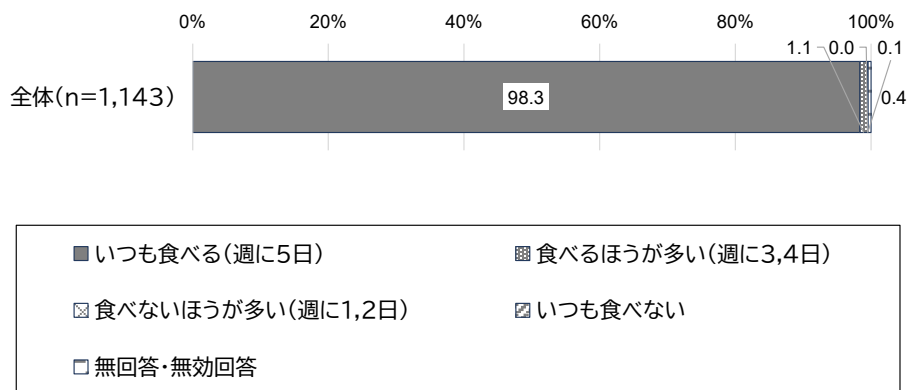
オ 平日の夕食

平日の夕食については、「いつも食べる(週に5日)」が98.3%と最も多くなっていた。

【中学2年生子ども問 6】

あなたは、平日(学校に行く日)に夕ごはんを食べますか。(単一回答)

図表 6-13 平日の夕食 (単純集計)



カ 平日の夕食の相手

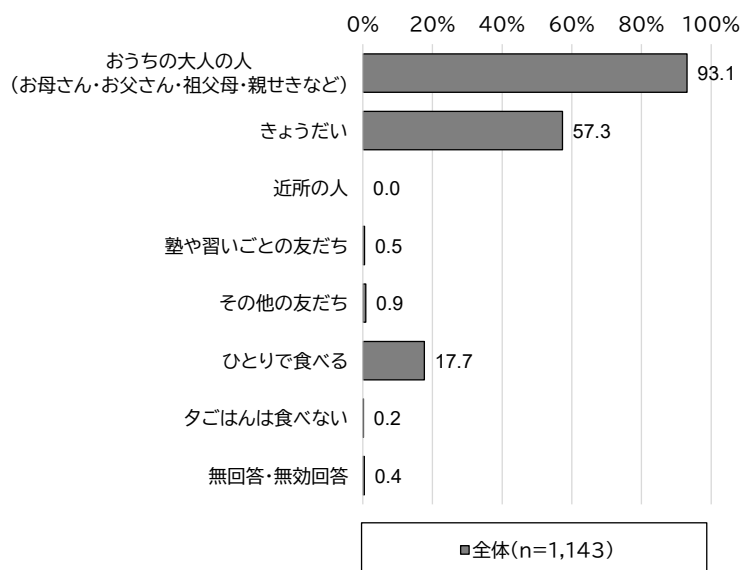
平日の夕食の相手については、「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・祖父母・親せきなど)」が93.1%と最も多く、以下、「きょうだい」が57.3%、「ひとりで食べる」が17.7%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「おうちの大人の人(お母さん・お父さん・祖父母・親せきなど)」が83.5%と最も多く、以下、「きょうだい」が57.1%、「ひとりで食べる」が19.5%と続いていた。

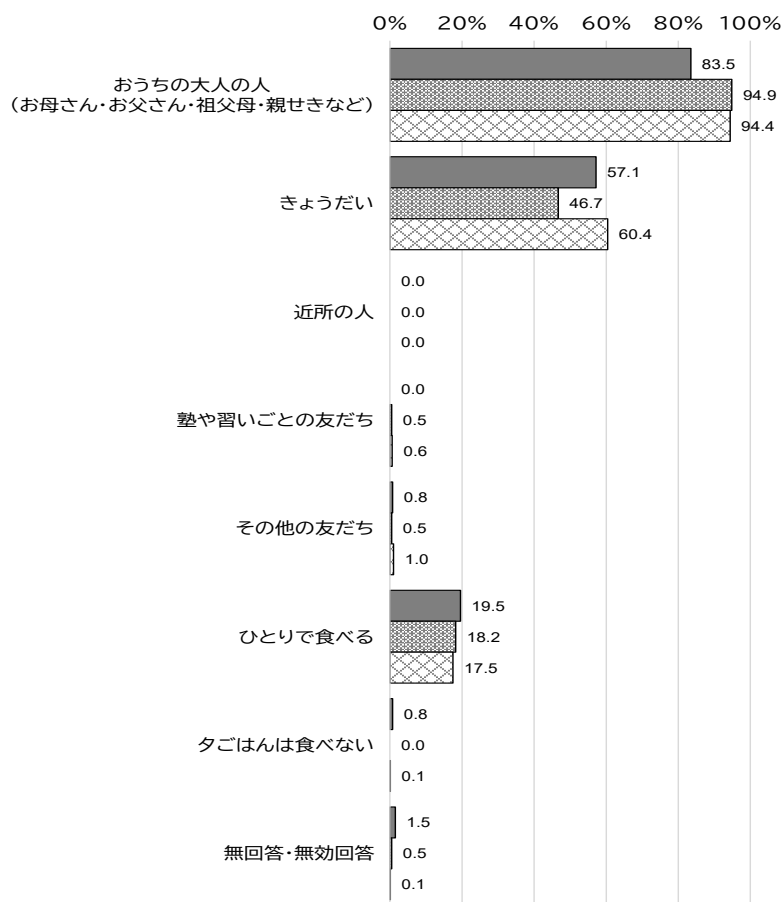
【中学2年生子ども問 7】

あなたは、平日(学校に行く日)に夕ごはんをだれと食べますか。(複数回答)

図表 6-14 平日の夕食の相手 (単純集計)



図表 6-15 平日の夕食の相手（生活満足度別クロス集計）



■生活満足 低位(n=133) ■生活満足 中位(n=214) ■生活満足 高位(n=783)

キ 就寝時間

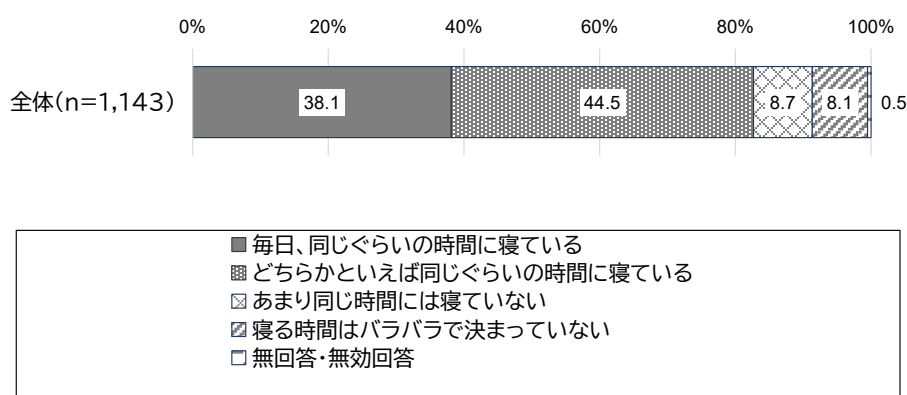
就寝時間については、「どちらかといえば同じぐらいの時間に寝ている」が 44.5%と最も多く、以下、「毎日、同じぐらいの時間に寝ている」が 38.1%、「あまり同じ時間には寝ていない」が 8.7%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「どちらかといえば同じぐらいの時間に寝ている」が 41.4%と最も多く、以下、「毎日、同じぐらいの時間に寝ている」が 25.6%、「寝る時間はバラバラで決まっていない」が 16.5%と続いていた。

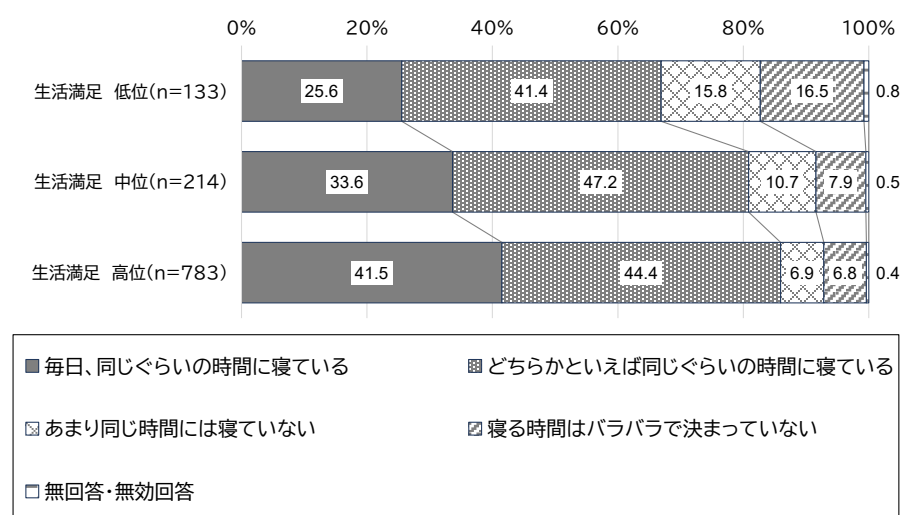
【中学2年生子ども問 8】

あなたは、毎日同じぐらいの時間に寝ていますか。(単一回答)

図表 6-16 就寝時間 (単純集計)



図表 6-17 就寝時間 (生活満足度別クロス集計)



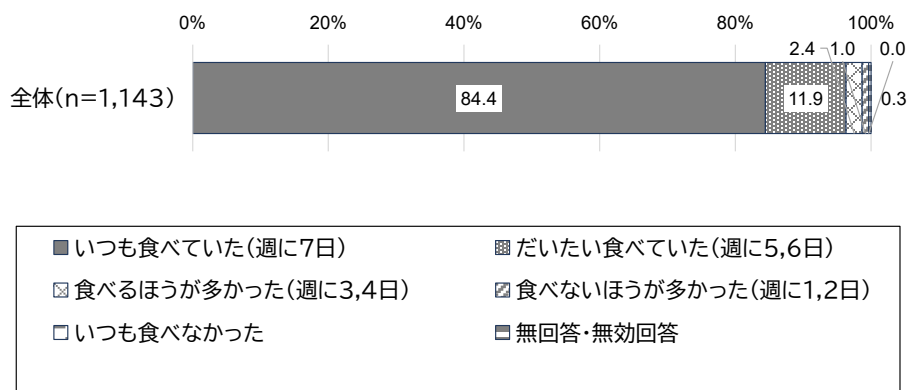
ク 夏休みの昼食

夏休みの昼食については、「いつも食べていた(週に7日)」が 84.4%と最も多く、「だいたい食べていた(週に5,6日)」が 11.9%となっていた。

【中学2年生子ども問 9】

あなたは、今年の夏休みの間、昼ごはんを食べていましたか。(単一回答)

図表 6-18 夏休みの昼食 (単純集計)



ケ 健康状態

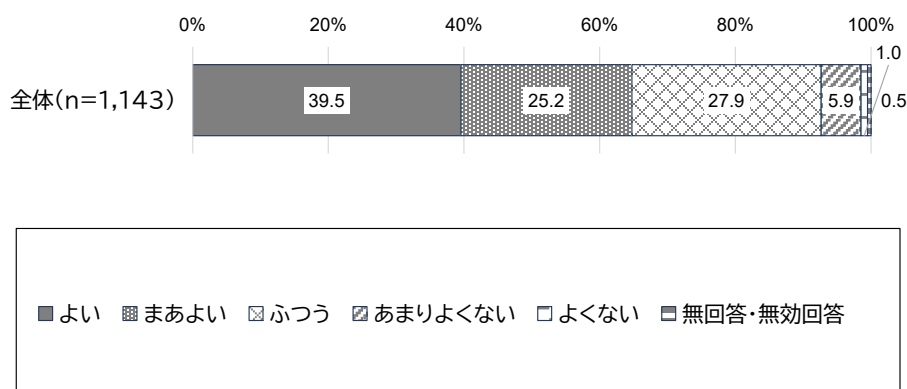
自身の健康状態については、「よい」が 39.5%と最も多く、以下、「ふつう」が 27.9%、「まあよい」が 25.2%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「ふつう」が 45.1%と最も多く、以下、「まあよい」が 18.0%、「あまりよくない」が 16.5%と続いていた。

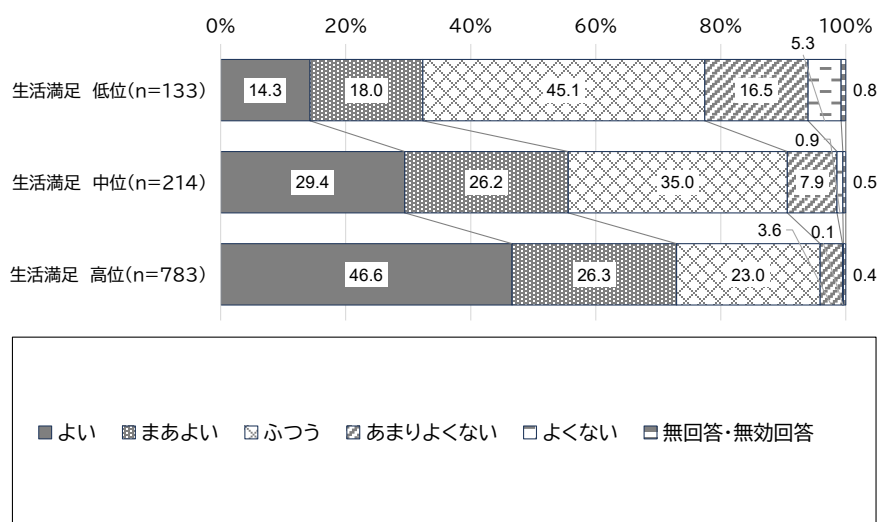
【中学2年生子ども問 10】

あなたは、自分の健康状態についてどう感じていますか。(単一回答)

図表 6-19 健康状態 (単純集計)



図表 6-20 健康状態（生活満足度別クロス集計）



コ 虫歯

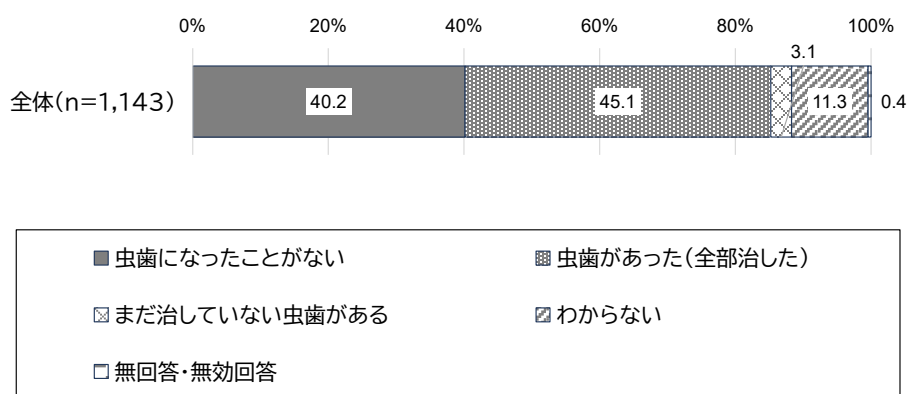
虫歯の状態については、「虫歯があった(全部治した)」が 45.1%と最も多く、「虫歯になっことがない」が 40.2%、「わからない」が 11.3%と続いていた。

困窮層(n=56)では、「虫歯があった(全部治した)」が 42.9%と最も多く、以下、「虫歯になっことがない」が 32.1%、「わからない」が 17.9%と続いていた。

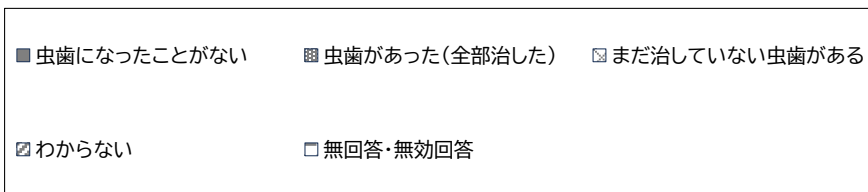
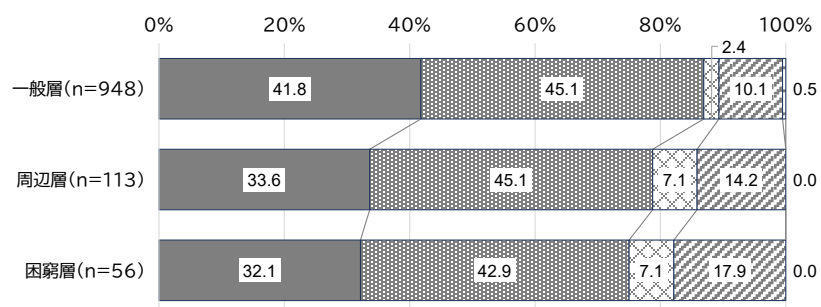
【中学2年生子ども問 11】

あなたの虫歯の状態について教えてください。(単一回答)

図表 6-21 虫歯（単純集計）



図表 6-22 虫歯（生活困難層別クロス集計）



サ 安心できる居場所

安心できる居場所については、「自分の部屋」が 77.4%と最も多く、以下、「自分の家や祖父母、親せきなどの家」が 65.7%、「学校(部活動など)」が 36.6%と続いていた。また、「ほっとできる居場所はない」は、1.2%であった。

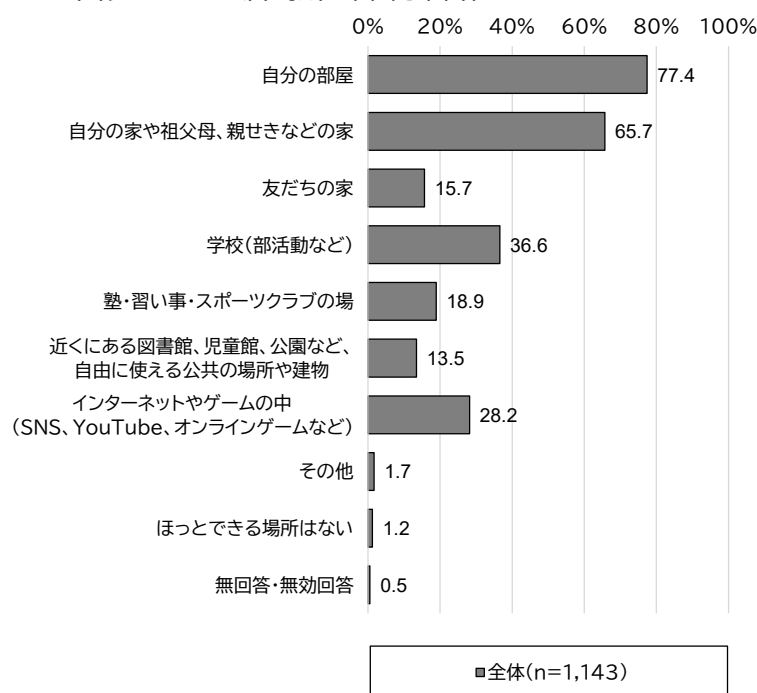
困窮層(n=56)では、「自分の部屋」が 69.6%と最も多く、以下、「自分の家や祖父母、親せきなどの家」が 58.9%、「インターネットやゲームの中(SNS、YouTube、オンラインゲームなど)」が 28.6%と続いていた。また、「ほっとできる居場所はない」は、3.6%であった。

生活満足 低位(n=133)では、「自分の部屋」が 71.4%と最も多く、以下、「自分の家や祖父母、親せきなどの家」が 39.8%、「インターネットやゲームの中(SNS、YouTube、オンラインゲームなど)」が 34.6%と続いていた。また、「ほっとできる居場所はない」は、6.8%であった。

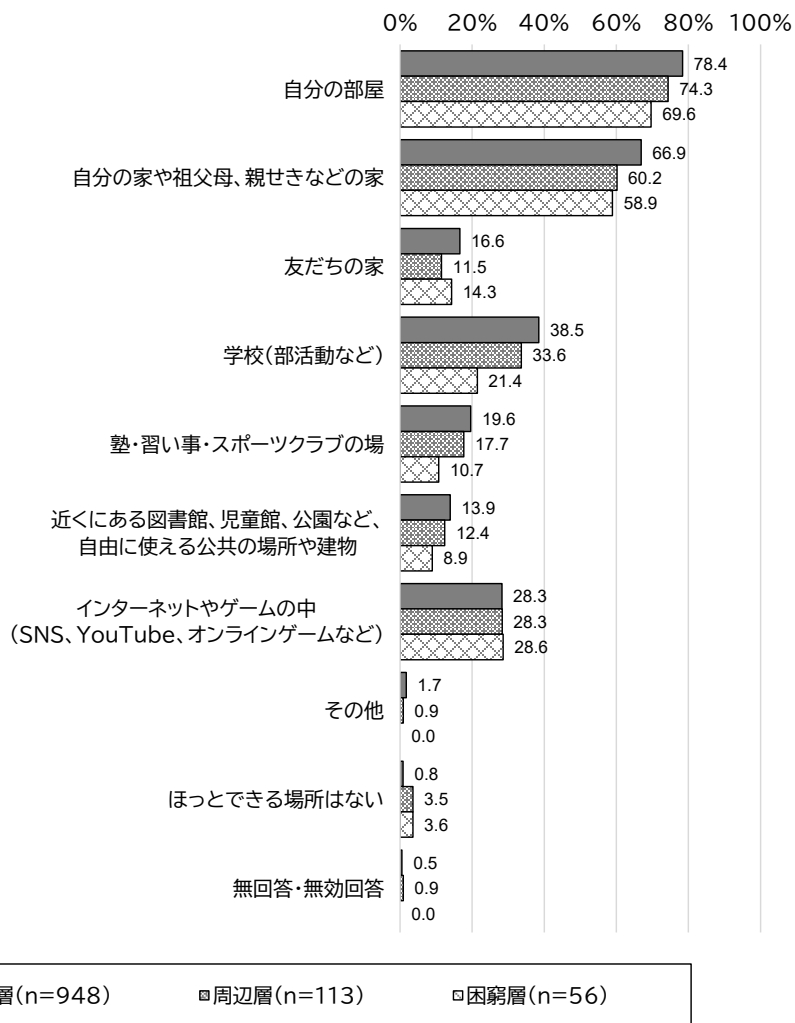
【中学2年生子ども問 12】

次の場所はあなたにとって、居場所(ほっとできる場所、安心できる場所)になっていますか。(複数回答)

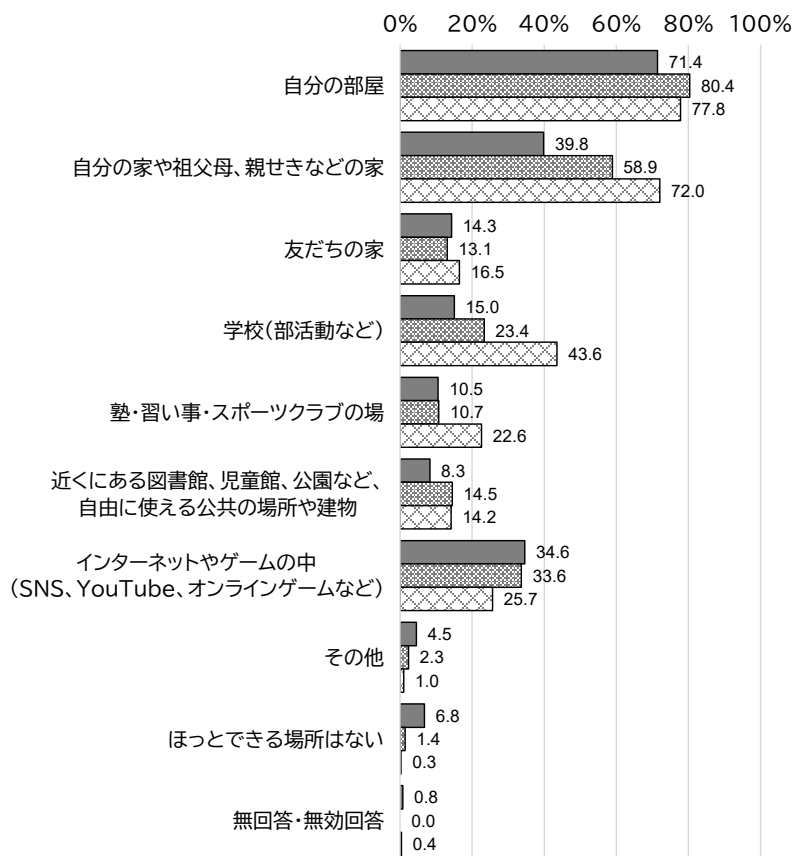
図表 6-23 居場所 (単純集計)



図表 6-24 居場所（生活困難層別クロス集計）



図表 6-25 居場所（生活満足度別クロス集計）



■生活満足 低位(n=133) ■生活満足 中位(n=214) □生活満足 高位(n=783)

シ 家事や家族の世話

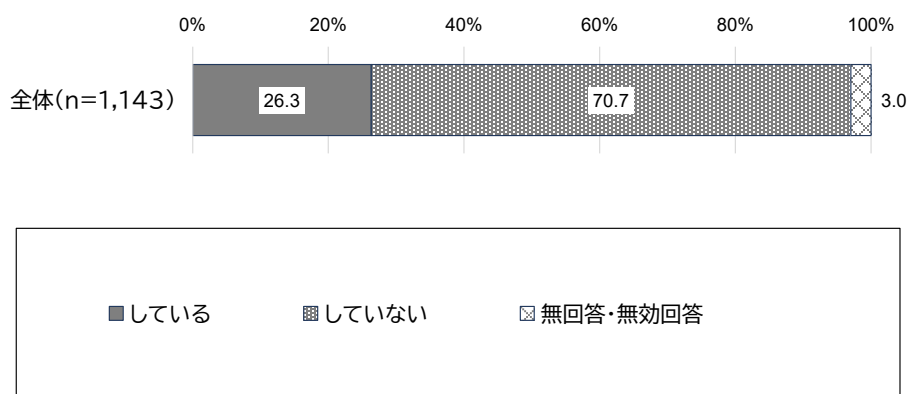
大人が行うような家事や家族の世話の実施状況については、「していない」が 70.7%、「している」が 26.3%となっていた。

ひとり親世帯(2世代同居)(n=79)では、「していない」が 53.2%、「している」が 40.5%となっていた。

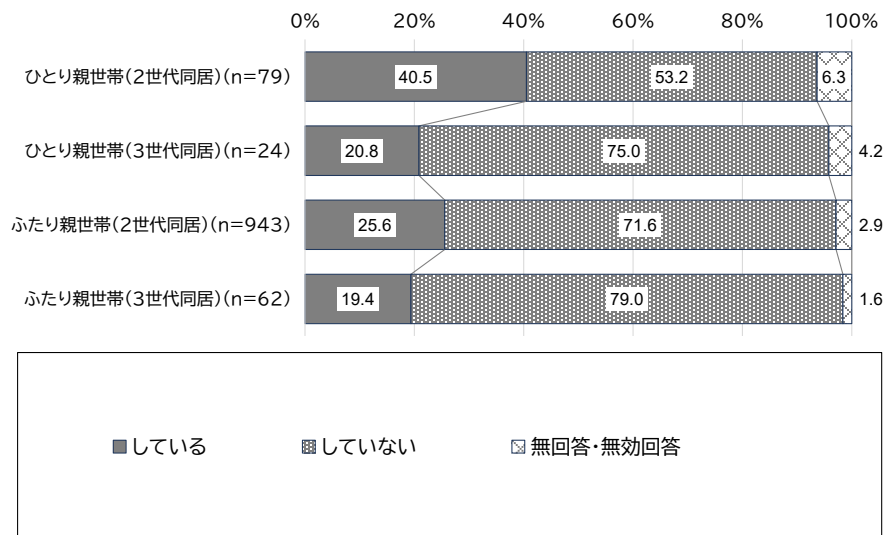
【中学2年生子ども問 13】

あなたは、大人が行うような家事や家族のお世話を、日常的にしていますか。(単一回答)

図表 6-26 家事や家族の世話 (単純集計)



図表 6-27 家事や家族の世話 (世帯タイプ別クロス集計)



ス 世話をする相手

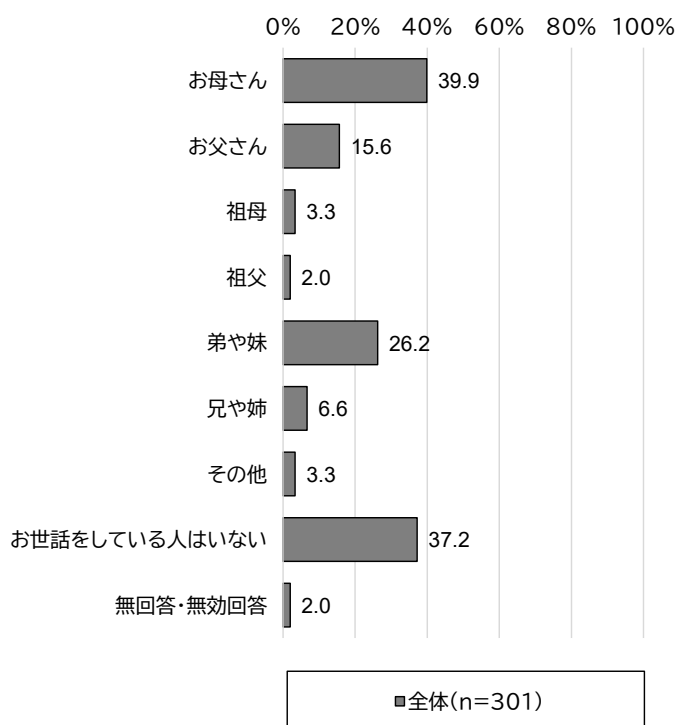
問 13 で大人が行うような家事や家族の世話を 1(している)と回答した方について、世話をしている相手としては、「お母さん」が 39.9%と最も多く、「弟や妹」が 26.2%、「お父さん」が 15.6%であった。

困窮層(n=20)では、「弟や妹」が 60.0%と最も多く、以下、「お母さん」が 35.0%、「祖母」「兄や姉」が 10.0%となっていた。

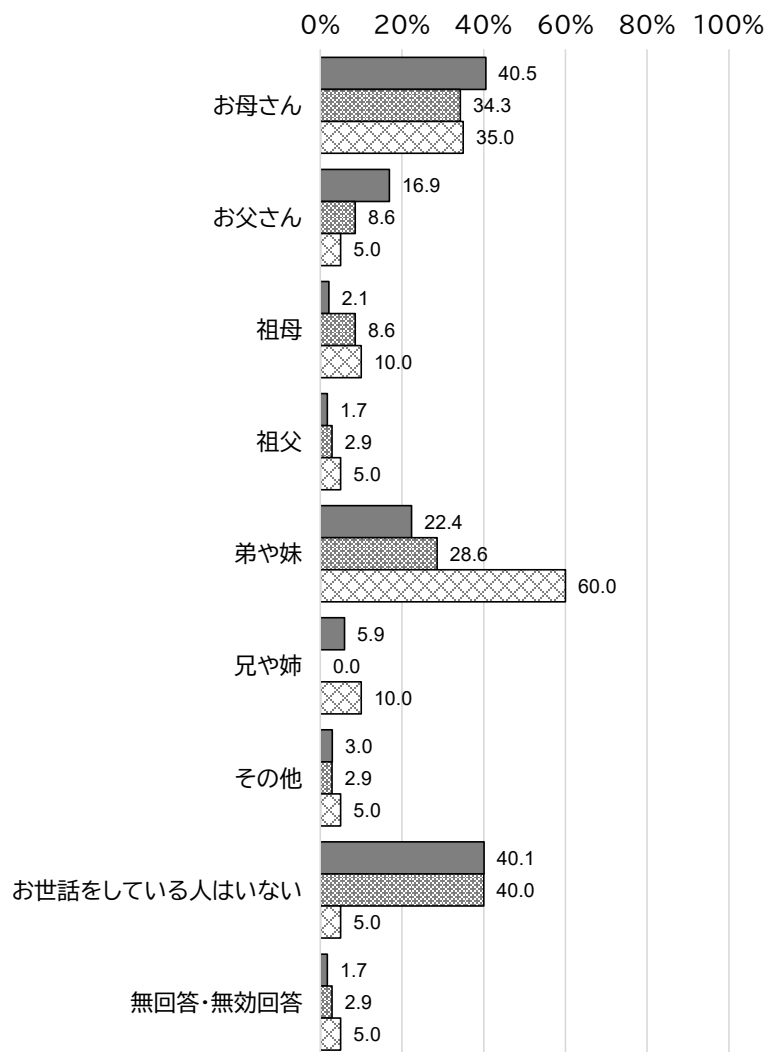
【中学2年生子ども問 13-1】

問 13 で「1.している」と答えた人におききします。あなたは誰のお世話をしていますか。(複数回答)

図表 6-28 世話をする相手 (単純集計)



図表 6-29 世話をする相手（生活困難層別クロス集計）



■一般層(n=237) ▨周辺層(n=35) □困窮層(n=20)

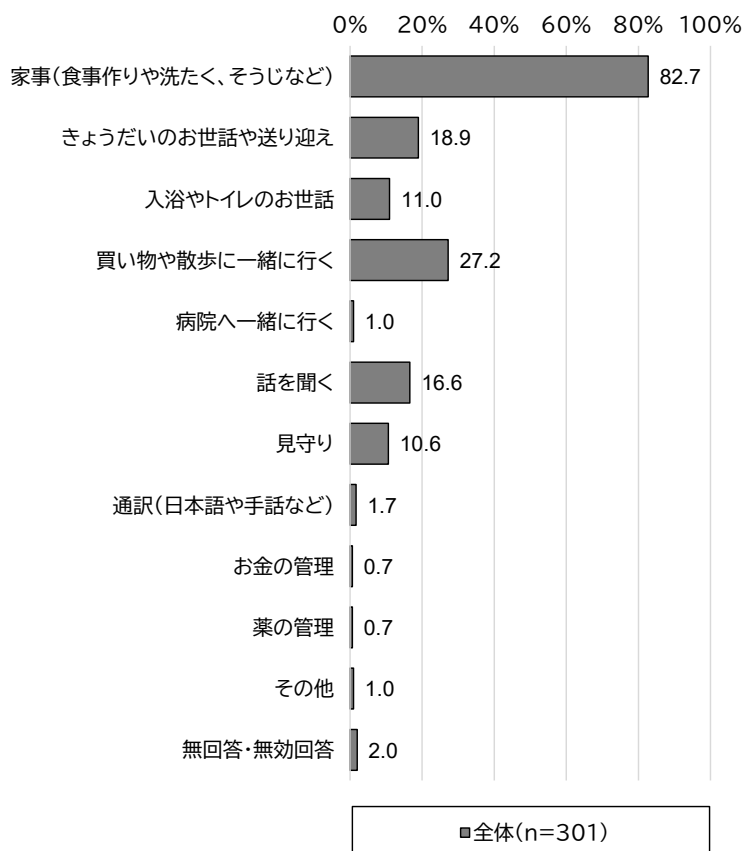
セ 家事や家族の世話の内容

問 13 で大人が行うような家事や家族の世話を 1(している)と回答した方について、実施している家事や家族の世話の内容としては、「家事(食事作りや洗たく、そうじなど)」が 82.7%と最も多く、以下、「買い物や散歩と一緒にいく」が 27.2%、「きょうだいのお世話や送り迎え」が 18.9%と続いていた。

【中学2年生子ども問 13-2】

問 13 で「1.している」と答えた人におききします。あなたはどのような家事や家族のお世話をしていますか。
(複数回答)

図表 6-30 家事や世話の内容 (単純集計)



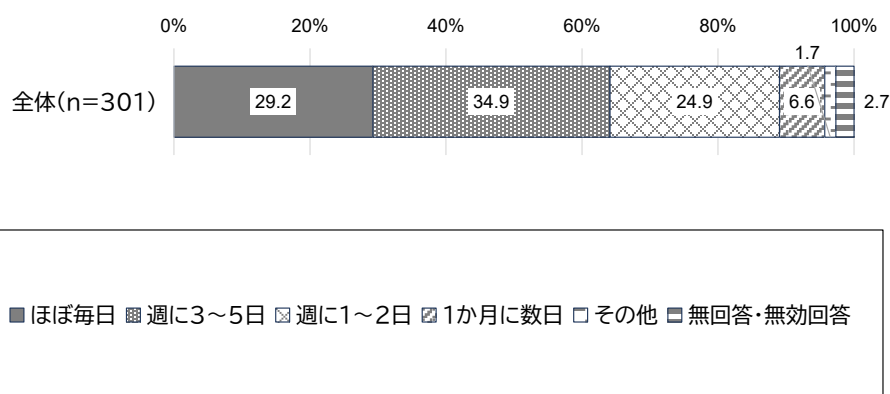
ソ 1週間の中での家事や家族の世話

問 13 で大人が行うような家事や家族の世話を 1(している)と回答した方について、1 週間の中での家事や家族の世話の実施状況としては、「週に3～5日」が 34.9%と最も多く、以下、「ほぼ毎日」が 29.2%、「週に1～2日」が 24.9%と続いていた。

【中学2年生子ども問 13-3】

問 13 で「1.している」と答えた人におききします。あなたは、1週間にどのくらい、家事や家族のお世話をしていますか。(単一回答)

図表 6-31 1週間の中での家事や家族の世話（単純集計）



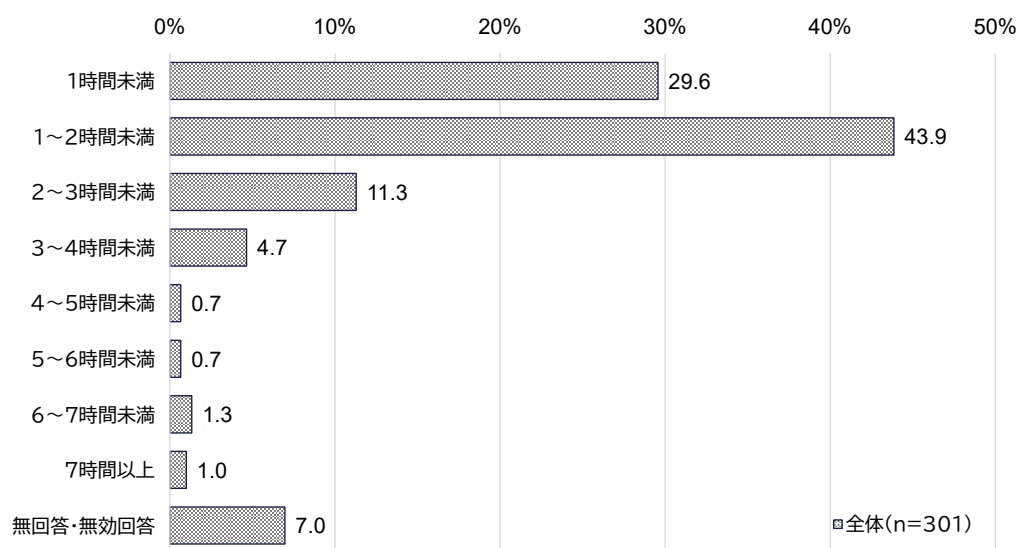
夕 平日における家事や家族の世話をする時間

問 13 で大人が行うような家事や家族の世話を 1(している)と回答した方について、平日における家事や家族の世話をする時間は、「1～2 時間未満」が 43.9%と最も多く、以下、「1 時間未満」が 29.6%、「2～3 時間未満」が 11.3%と続いていた。

【中学2年生子ども問 13-4】

問 13 で「1.している」と答えた人におききします。あなたは、学校のある日(平日)に何時間くらい、家事や家族のお世話をしていますか。(数値回答)

図表 6-32 平日における家事や家族の世話をする時間 (単純集計)



チ 家事や家族の世話をする中での経験

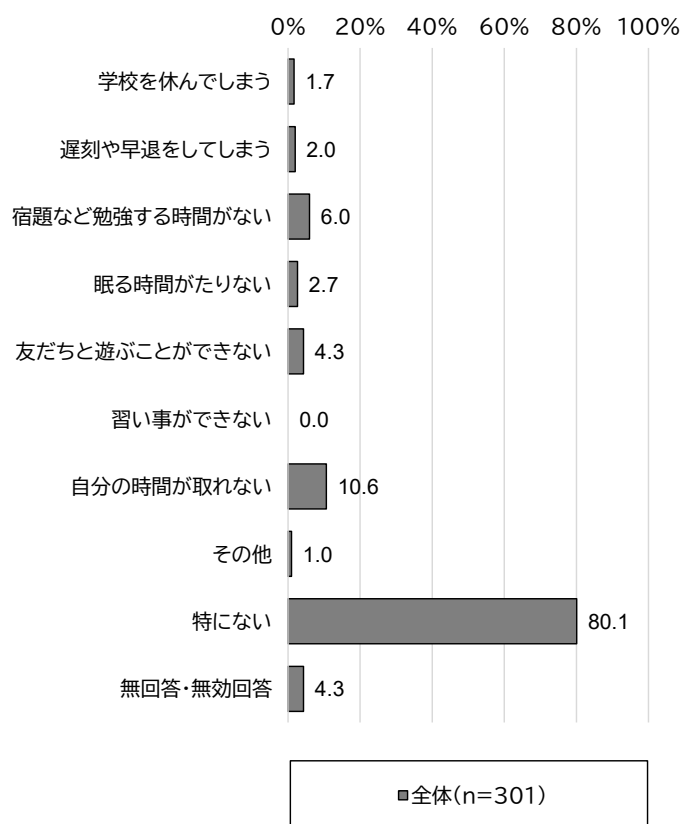
問 13 で大人が行うような家事や家族の世話を1(している)と回答した方について、家事や家族のお世話をする中での経験は、「特にない」が 80.1%と最も多い一方、「自分の時間が取れない」が 10.6%、「宿題など勉強する時間がない」が 6.0%となっていた。

生活満足 低位(n=26)では、「特にない」が 53.8%と最も多いものの、「自分の時間が取れない」が 34.6%、「宿題など勉強する時間がない」が 23.1%となっていた。

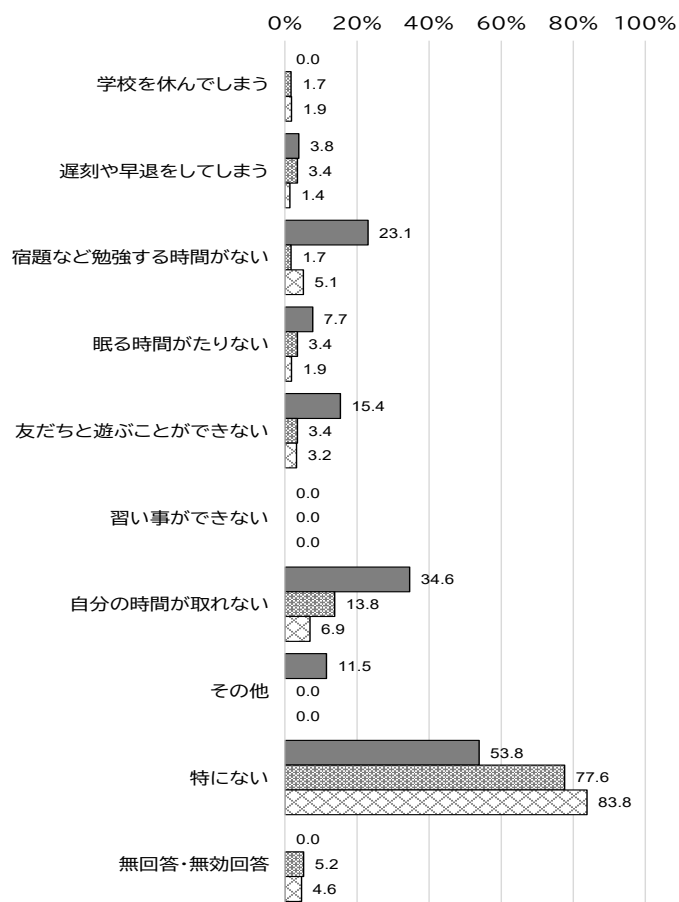
【中学2年生子ども問 13-5】

問 13 で「1.している」と答えた人におききます。家事や家族のお世話をしていることで、以下のような経験をしたことはありますか。(複数回答)

図表 6-33 家事や家族の世話をする中での経験 (単純集計)



図表 6-34 家事や家族の世話をする中での経験（生活満足度別クロス集計）



■生活満足 低位(n=26) ■生活満足 中位(n=58) □生活満足 高位(n=216)

ツ 物理的な剥奪

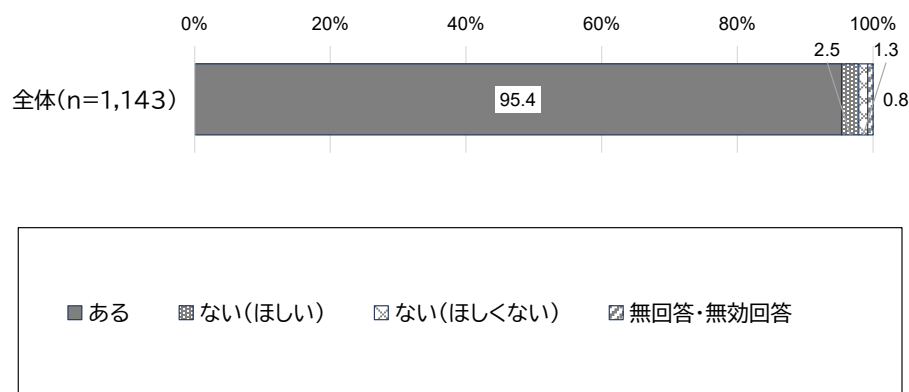
「自分の家で学習をすることができる場所」については、「ある」が95.4%、「ない(ほしい)」が2.5%、であった。

困窮層(n=56)では、「ある」が82.1%、「ない(ほしい)」が8.9%であった。

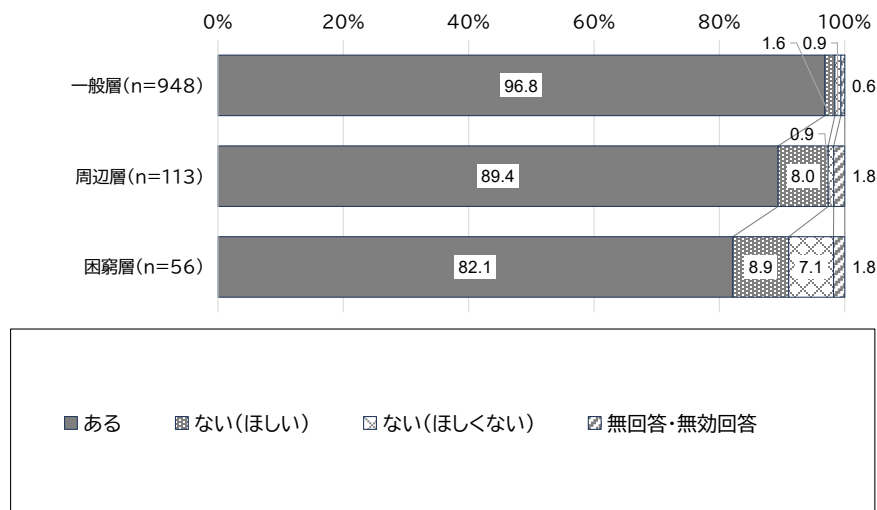
【中学2年生子ども問 14A】

あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1(ある)」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2(ほしい)」、いらなと思うものであれば「3(ほしくない)」に○をつけてください。(単一回答)

図表 6-35 「自分の家で学習をすることができる場所」の回答状況 (単純集計)



図表 6-36 「自分の家で学習をすることができる場所」の回答状況 (生活困難層別クロス集計)

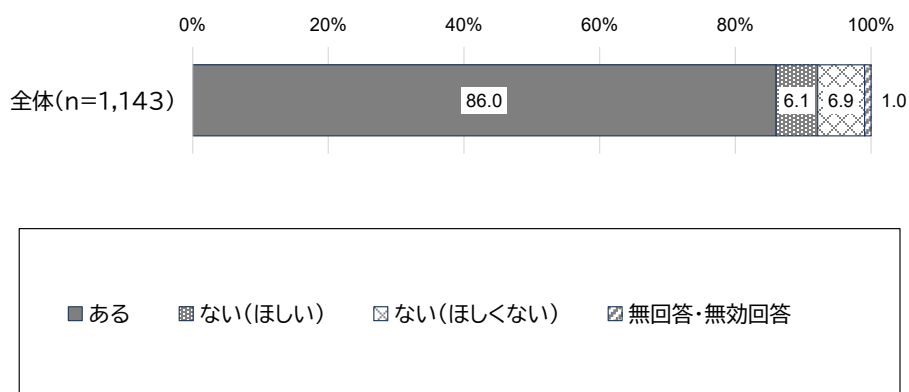


「自分専用の勉強机」については、「ある」が86.0%と最も多く、「ない(ほしい)」が6.1%であった。
 困窮層(n=56)では、「ある」が69.6%、「ない(ほしい)」が14.3%であった。

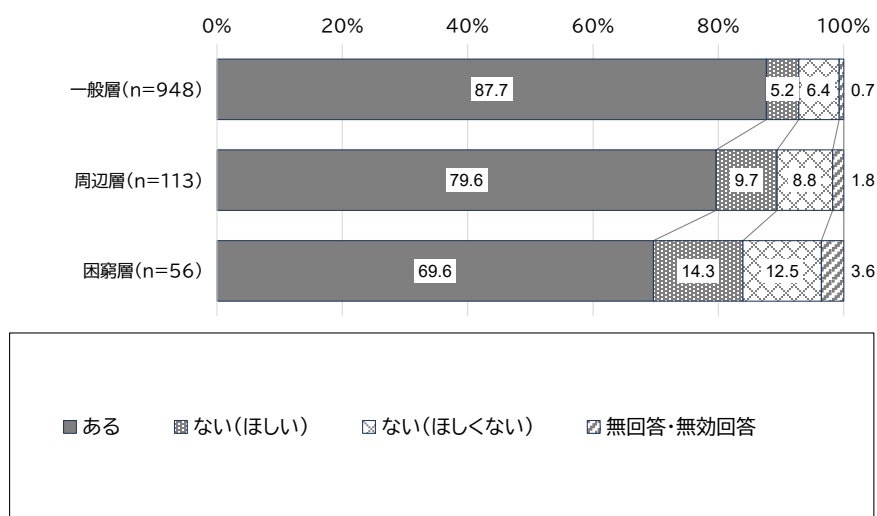
【中学2年生子ども問 14B】

あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1(ある)」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2(ほしい)」、いらなと思うものであれば「3(ほしくない)」に○をつけてください。(単一回答)

図表 6-37 「自分専用の勉強机」の回答状況 (単純集計)



図表 6-38 「自分専用の勉強机」の回答状況 (生活困難層別クロス集計)

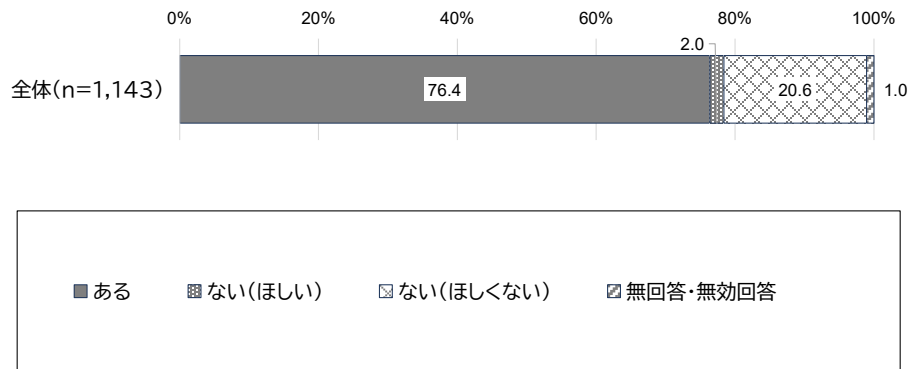


「スポーツ用品」については、「ある」が76.4%、「ない(ほしい)」が2.0%であった。

【中学2年生子ども問 14C】

あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1(ある)」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2(ほしい)」、いらないと思うものであれば「3(ほしくない)」に○をつけてください。(単一回答)

図表 6-39 「スポーツ用品(ボール・ラケットなど)」の回答状況 (単純集計)



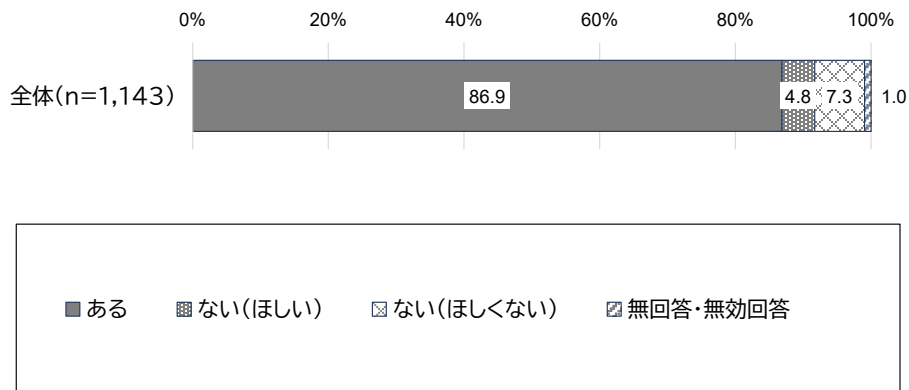
「自転車」については、「ある」が86.9%、「ない(ほしい)」が4.8%であった。

困窮層(n=56)では、「ある」が73.2%、「ない(ほしい)」が17.9%であった。

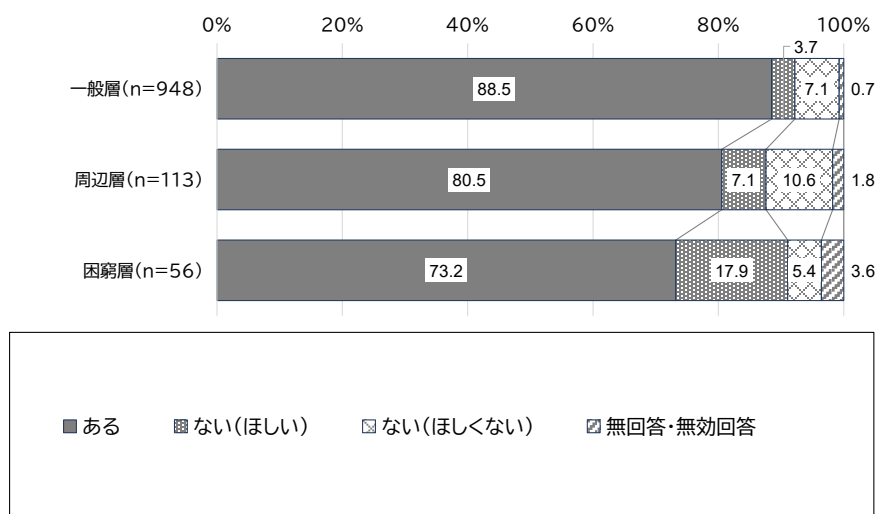
【中学2年生子ども問 14D】

あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1(ある)」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2(ほしい)」、いらないと思うものであれば「3(ほしくない)」に○をつけてください。(単一回答)

図表 6-40 「自転車」の回答状況 (単純集計)



図表 6-41 「自転車」の回答状況（生活困難層別クロス集計）

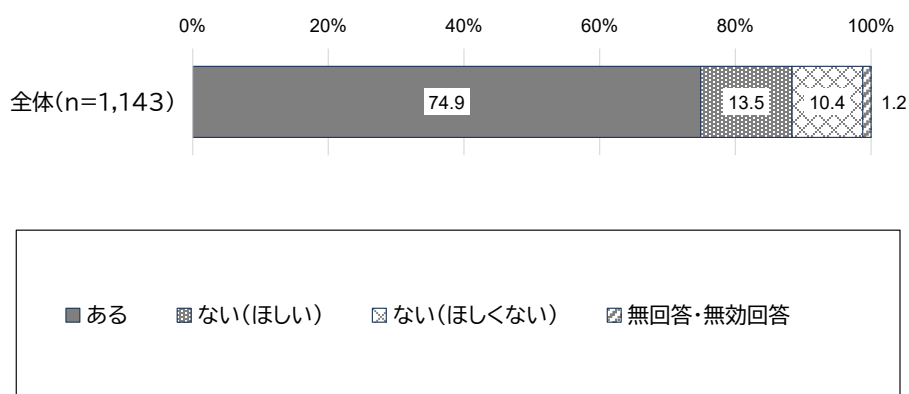


「おこづかい」については、「ある」が 74.9%、「ない(ほしい)」が 13.5%であった。
 困窮層(n=56)では、「ある」が 62.5%、「ない(ほしい)」が 28.6%であった。

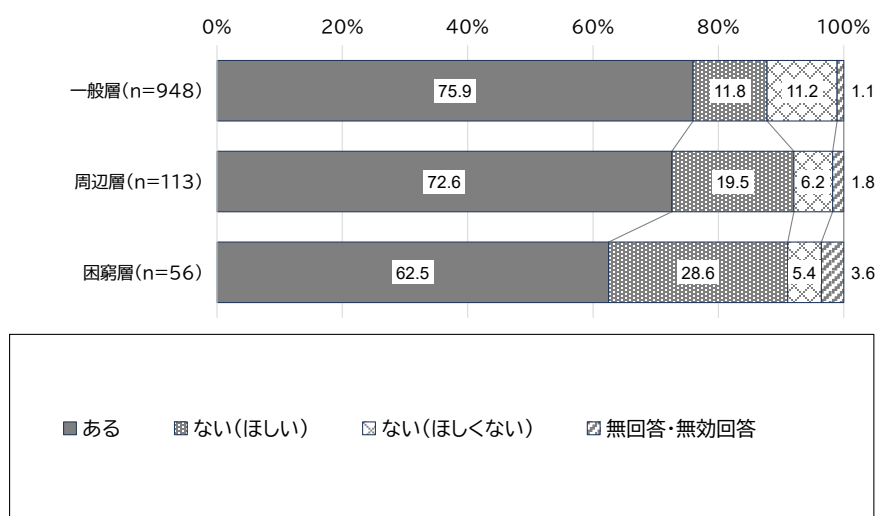
【中学2年生子ども問 14E】

あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1(ある)」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2(ほしい)」、いらなと思うものであれば「3(ほしくない)」に○をつけてください。(単一回答)

図表 6-42 「おこづかい」の回答状況（単純集計）



図表 6-43 「おこづかい」の回答状況（生活困難層別クロス集計）

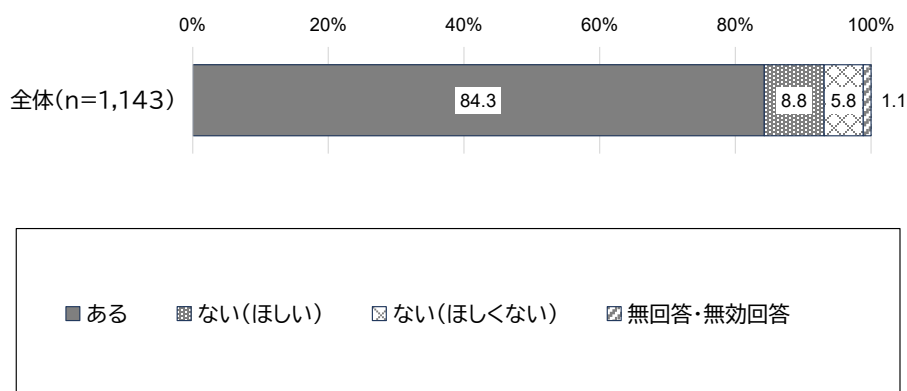


「(自分の家で)インターネットにつながるパソコンやタブレット」については、「ある」が 84.3%、「ない(ほしい)」が 8.8%であった。
 ひとり親世帯(2世代同居)(n=79)では、「ある」が 68.4%、「ない(ほしい)」が 16.5%であった。
 困窮層(n=56)では、「ある」が 60.7%、「ない(ほしい)」が 25.0%であった。
 生活満足 低位(n=133)では、「ある」が 72.2%、「ない(ほしい)」が 16.5%であった。

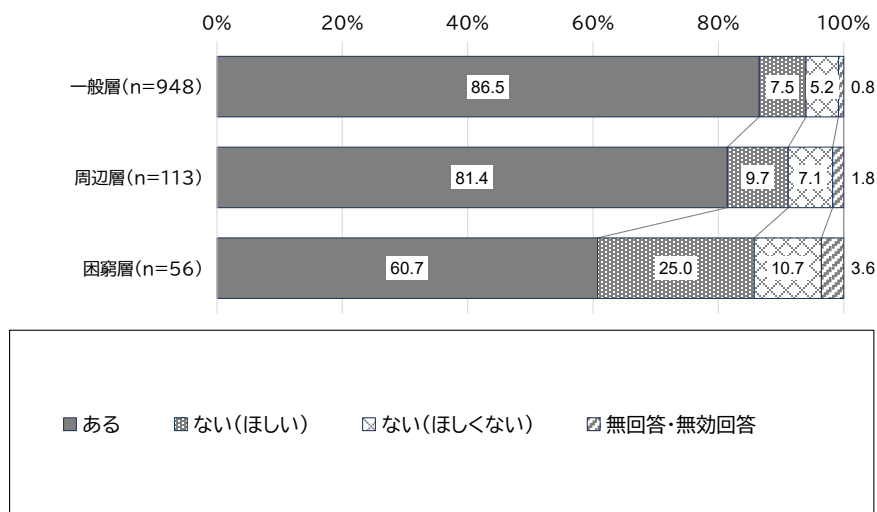
【中学2年生子ども問 14F】

あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1(ある)」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2(ほしい)」、いらなと思うものであれば「3(ほしくない)」に○をつけてください。(単一回答)

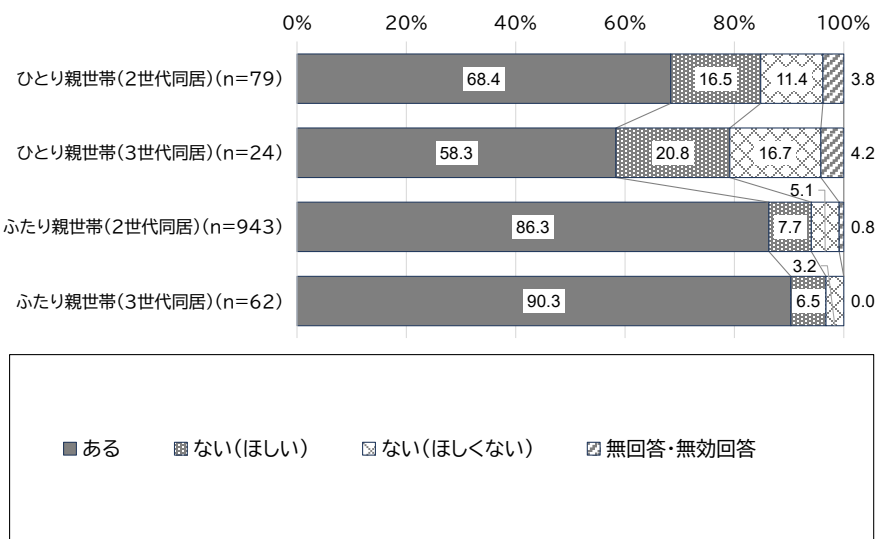
図表 6-44 「(自分の家で)インターネットにつながるパソコンやタブレット」の回答状況（単純集計）



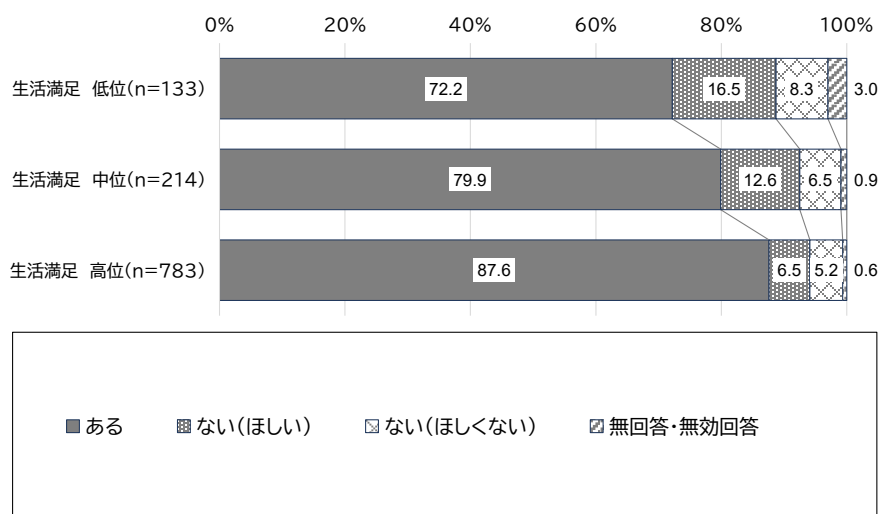
図表 6-45 「(自分の家で)インターネットにつながるパソコンやタブレット」の回答状況
(生活困難層別クロス集計)



図表 6-46 「(自分の家で)インターネットにつながるパソコンやタブレット」の回答状況
(世帯タイプ別クロス集計)



図表 6-47 「(自分の家で)インターネットにつながるパソコンやタブレット」の回答状況
(生活満足度別クロス集計)

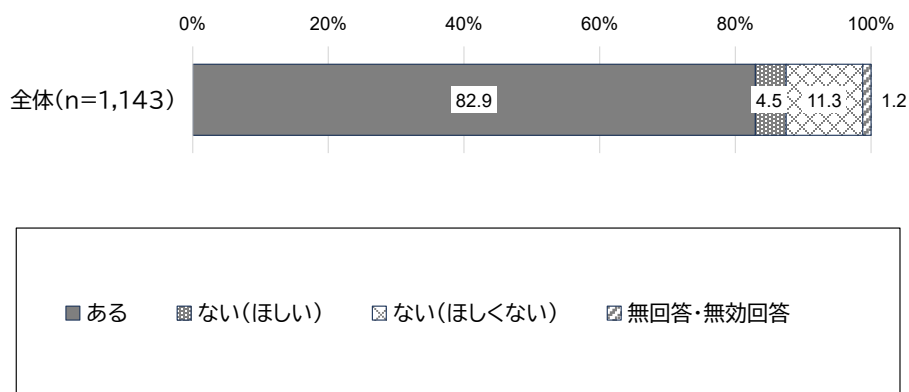


「多くの友だちが持っているゲーム機」について、「ある」が 82.9%、「ない(ほしい)」が 4.5%であった。
生活満足 低位(n=133)では、「ある」が 70.7%、「ない(ほしい)」が 9.0%であった。

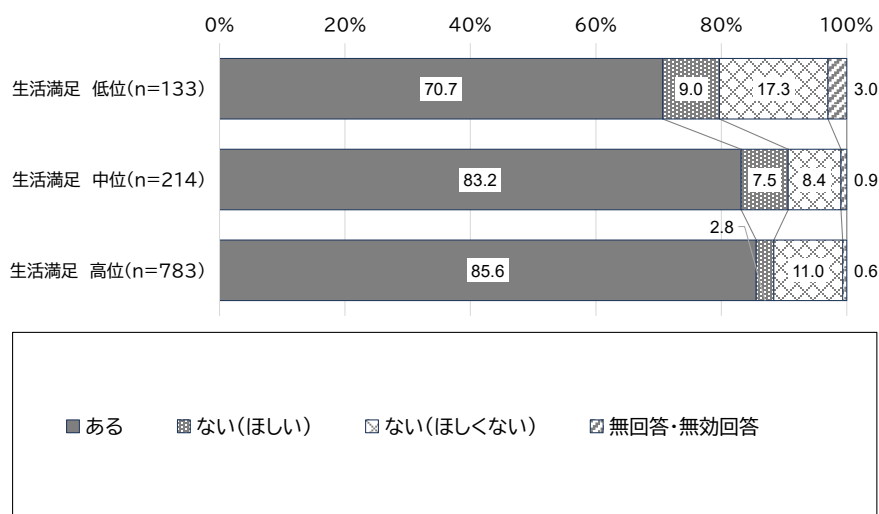
【中学2年生子ども問 14G】

あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1(ある)」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2(ほしい)」、いらないと思うものであれば「3(ほしくない)」に○をつけてください。(単一回答)

図表 6-48 「多くの友だちが持っているゲーム機」の回答状況 (単純集計)



図表 6-49 「多くの友だちが持っているゲーム機」の回答状況（生活満足度別クロス集計）

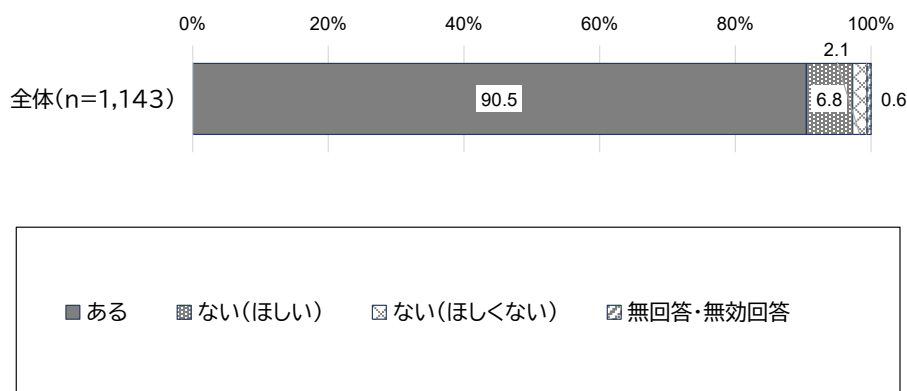


「けいたい電話・スマートフォン」については、「ある」が 90.5%、「ない(ほしい)」が 6.8%であった。前回調査と比較すると、「ある」と回答した割合は、今回調査は 90.5%、前回調査は 79.1%で、11.4ポイント増加、「ない(ほしい)」と回答した割合は、今回調査は 6.8%、前回調査は 14.1%で、7.3ポイント減少した。

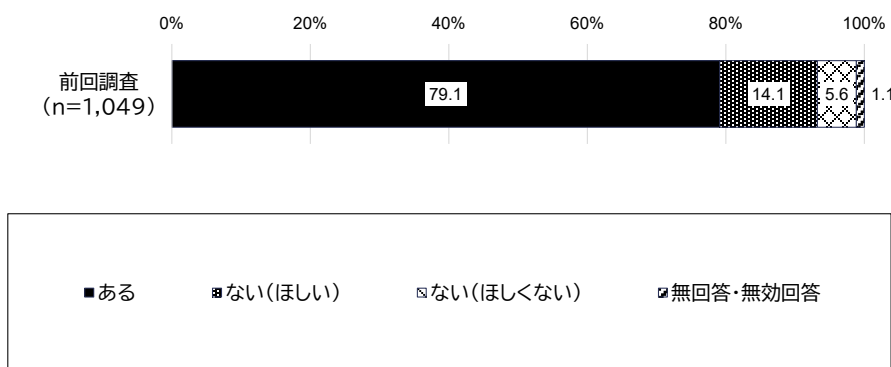
【中学2年生子ども問 14H】

あなたには、自分が使うことができる、次のものがありますか。ある場合は「1(ある)」に○をつけてください。ない場合は、それがほしいものであれば「2(ほしい)」、いらなと思うものであれば「3(ほしくない)」に○をつけてください。(単一回答)

図表 6-50 「けいたい電話・スマートフォン」の回答状況（単純集計）



図表 6-51 「けいたい電話・スマートフォン」の回答状況（前回調査 単純集計）



テ 平日のスマートフォンの利用時間

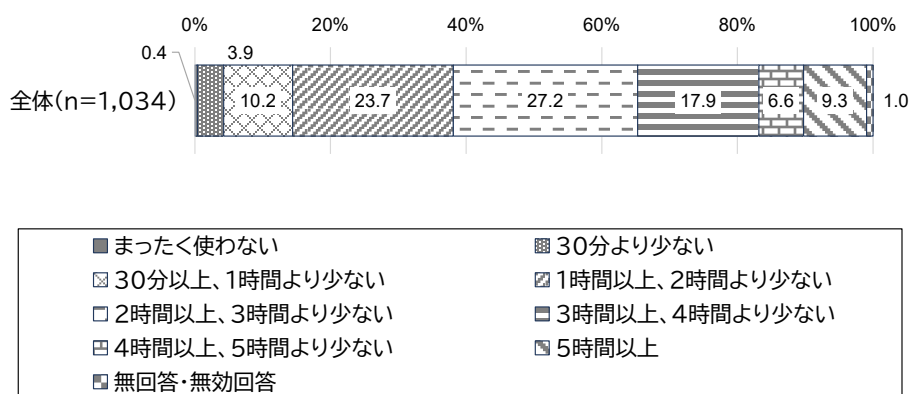
問 14H でけいたい電話やスマートフォンが1(ある)と回答した方について、平日のスマートフォンの利用時間(平均)は、「2時間以上、3時間より少ない」が 27.2%と最も多く、以下、「1時間以上、2時間より少ない」が 23.7%、「3時間以上、4時間より少ない」が 17.9%と続いていた。

困窮層(n=50)では、「5時間以上」が 30.0%と最も多く、以下、「3時間以上、4時間より少ない」が 22.0%、「2時間以上、3時間より少ない」が 20.0%と続いていた。

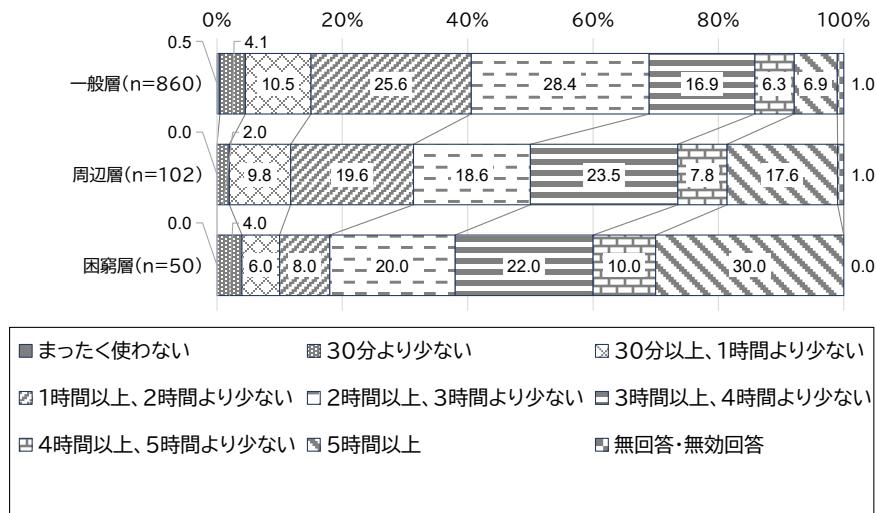
【中学2年生子ども問 15】

問 14 でけいたい電話・スマートフォンが「ある」と答えた人におききます。あなたは、平日(学校に行く日)に平均して、だいたい、どれくらいの時間、スマートフォンを使いますか。(単一回答)

図表 6-52 平日のスマートフォンの利用時間（単純集計）



図表 6-53 平日のスマートフォンの利用時間（生活困難層別クロス集計）



ト 家庭内での携帯電話・スマートフォンの利用ルール

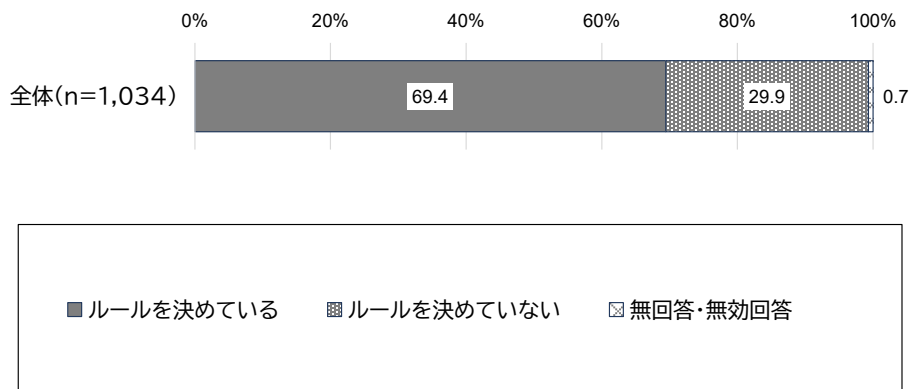
問 14H で「けいたい電話・スマートフォン」が1(ある)と回答した方について、家庭内での携帯電話・スマートフォンの利用ルールは、「ルールを決めている」が 69.4%、「ルールを決めていない」は 29.9%となっていた。

ひとり親世帯(2世代同居)(n=68)では、「ルールを決めている」が 51.5%、「ルールを決めていない」が 47.1%となっていた。

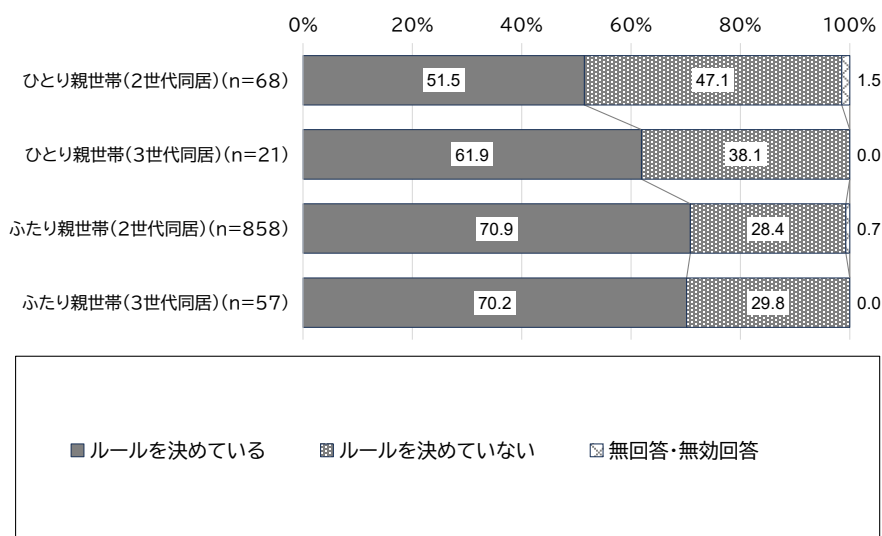
【中学2年生子ども問 15-1】

問 14 でけいたい電話・スマートフォンが「ある」と答えた人におききます。あなたは、けいたい電話・スマートフォンを使う時間など、使い方のルールを家の人と決めていますか。(単一回答)

図表 6-54 家庭内でのけいたい電話・スマートフォンの利用ルール（単純集計）



図表 6-55 家庭内でのけいたい電話・スマートフォンの利用ルール（世帯タイプ別クロス集計）



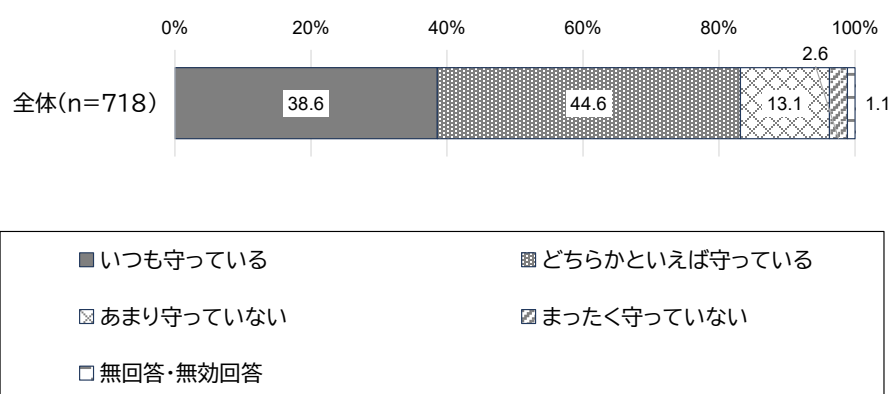
ナ 家庭内での携帯電話等の利用に関する約束の遵守

問 15-1 で 1(ルールを決めている)と回答した方について、家庭内での携帯電話・スマートフォンの利用に関する約束の遵守状況は、「どちらかといえば守っている」が 44.6%と最も多く、以下、「いつも守っている」が 38.6%、「あまり守っていない」が 13.1%の順となっていた。

【中学2年生子ども問 15-2】

問 15-1 で「1.ルールを決めている」と答えた人におききます。あなたは、けいたい電話・スマートフォンの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか。(単一回答)

図表 6-56 家庭内でのけいたい電話等の利用に関する約束の遵守（単純集計）



二 平日のゲーム時間

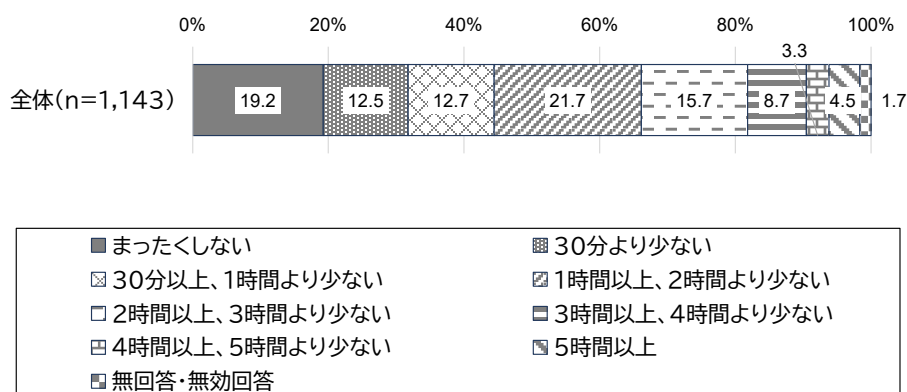
平日のゲーム時間(平均)については、「1時間以上、2時間より少ない」が 21.7%と最も多く、以下、「まったくしない」が 19.2%、「2時間以上、3時間より少ない」が 15.7%と続いていた。

困窮層(n=56)では、「2時間以上、3時間より少ない」が 21.4%と最も多く、以下、「まったくしない」「5時間以上」が 14.3%と続いていた。

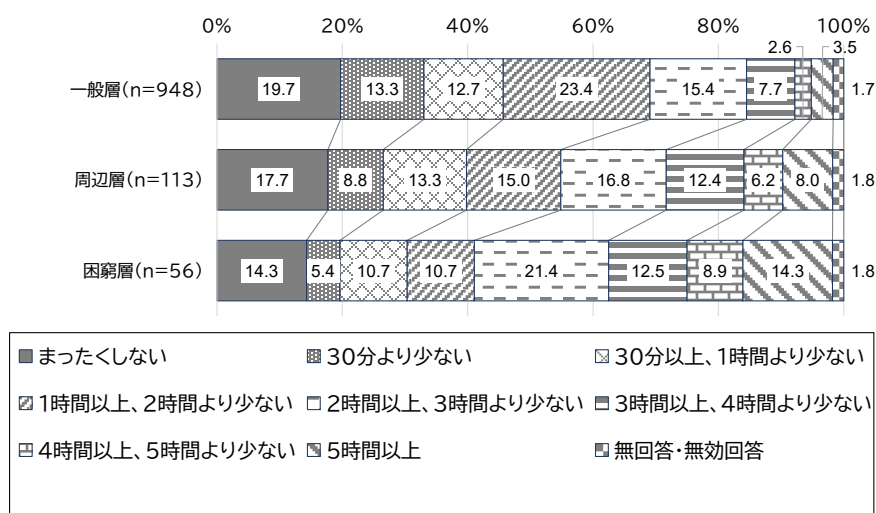
【中学2年生子ども問 16】

あなたは、平日(学校に行く日)に平均して、だいたい、どれくらいの時間、ゲームをしますか。(単一回答)

図表 6-57 平日のゲーム時間 (単純集計)



図表 6-58 平日のゲーム時間 (生活困難層別クロス集計)



又 家庭内でのゲームで遊ぶ際のルール

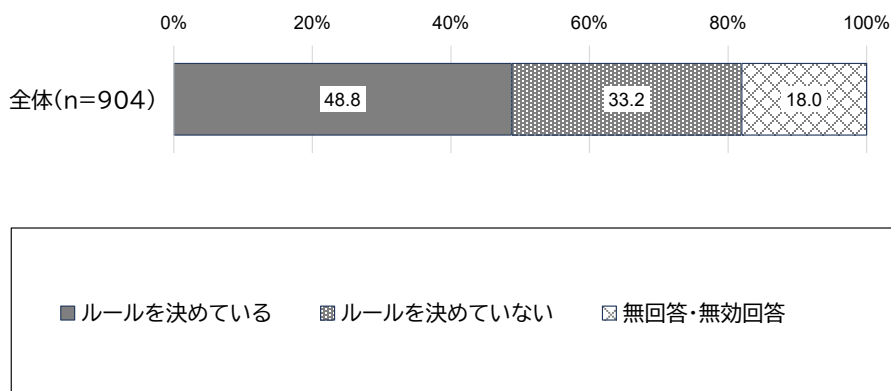
問16で2～8(一定時間ゲームをする)と回答した方について、家庭内でのゲームで遊ぶ際のルールは、「ルールを決めている」が48.8%、「ルールを決めていない」が33.2%となっていた。

困窮層(n=47)では、「ルールを決めていない」が48.9%、「ルールを決めている」が38.3%となっていた。

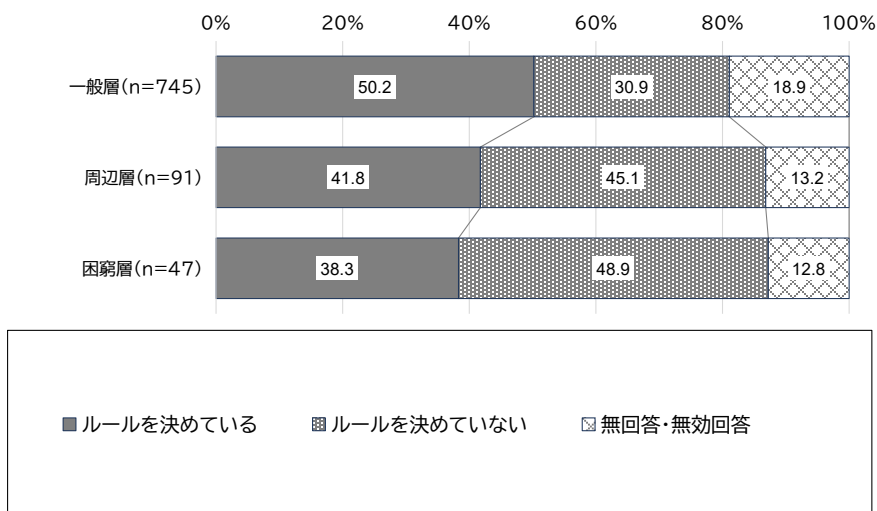
【中学2年生子ども問16-1】

問16で「2. 30分より少ない」～「8. 5時間以上」と答えた人におききます。あなたは、ゲームをする時間などのルールを家の人と決めていますか。(単一回答)

図表 6-59 家庭内でのゲームで遊ぶ際のルール (単純集計)



図表 6-60 家庭内でのゲームで遊ぶ際のルール (生活困難層別クロス集計)



ネ 家庭内でのゲームをする際の約束の遵守

問 16-1 で1(ルールを決めている)と回答した方について、家庭内でのゲームをする際の約束の遵守状況は、「いつも守っている」が 42.9%と最も多く、以下、「どちらかといえば守っている」が 39.9%、「あまり守っていない」が 12.5%と続いていた。

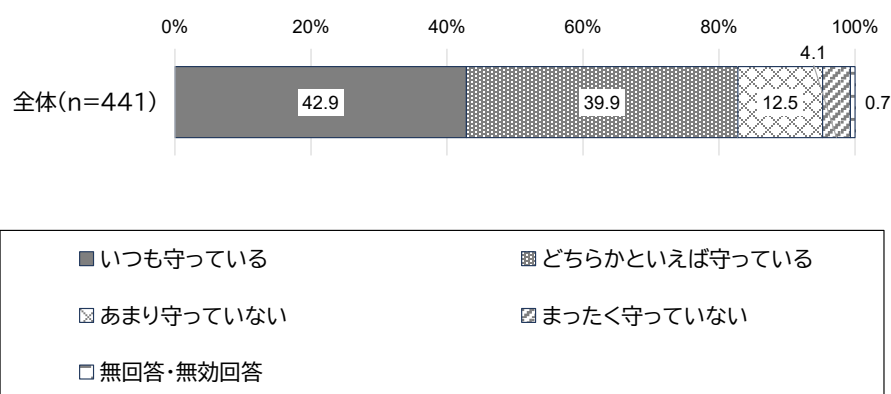
困窮層(n=18)では、「どちらかといえば守っている」が 38.9%と最も多く、「いつも守っている」「あまり守っていない」がそれぞれ 27.8%となっていた。

生活満足 低位(n=45)では、「いつも守っている」が 40.0%と最も多く、以下、「どちらかといえば守っている」が 31.1%、「あまり守っていない」が 15.6%と続いていた。

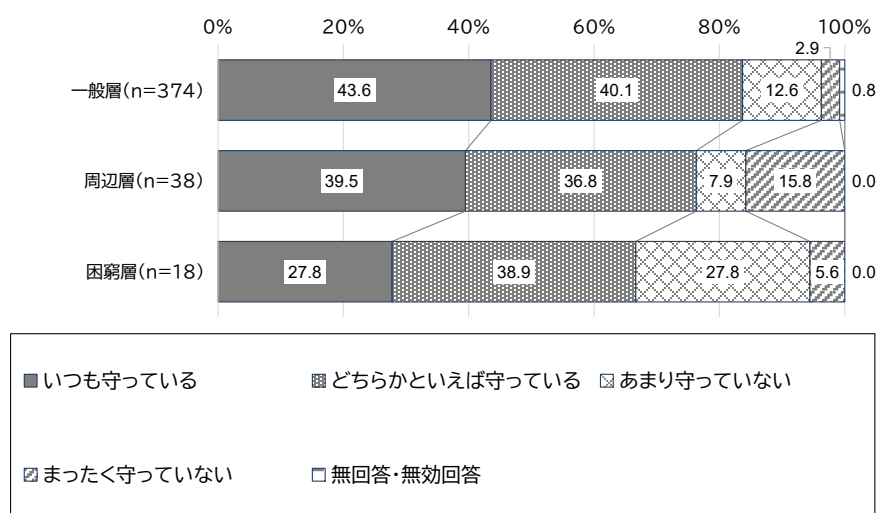
【中学2年生子ども問 16-2】

問 16-1 で「1.ルールを決めている」と答えた人におきぎします。あなたは、ゲームをする時間など、家の人と約束したルールを守っていますか。(単一回答)

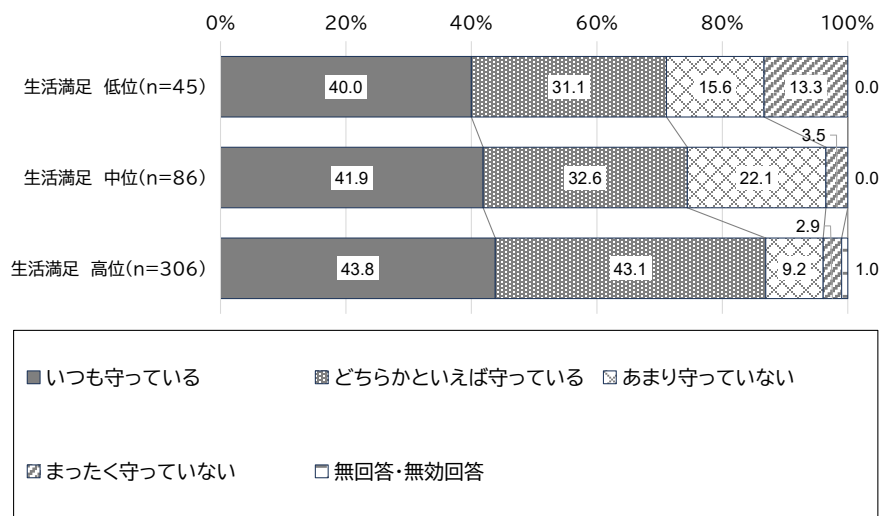
図表 6-61 家庭内でのゲームをする際の約束の遵守 (単純集計)



図表 6-62 家庭内でのゲームをする際の約束の遵守 (生活困難層別クロス集計)



図表 6-63 家庭内でのゲームをする際の約束の遵守（生活満足度別クロス集計）



(3) 学校のことや勉強のことについてうかがいます

ア 学校生活での楽しみ

「授業」については、「とても楽しみ」が 8.1%、「楽しみ」が 28.4%であった。

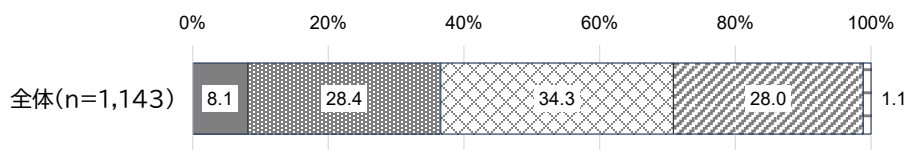
困窮層(n=56)では、「とても楽しみ」「楽しみ」が 10.7%であった。

生活満足 低位(n=133)では、「とても楽しみ」が 6.0%、「楽しみ」が 9.8%であった。

【中学2年生子ども問 17A】

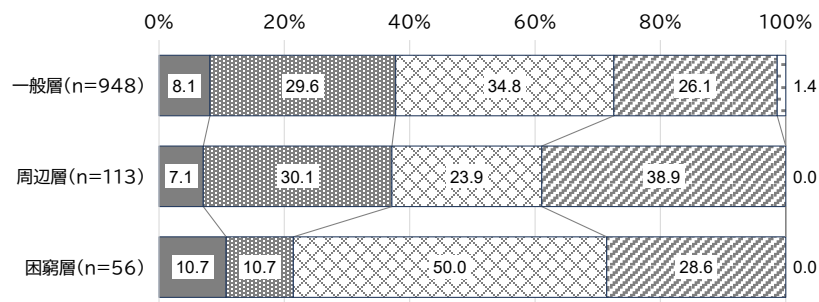
あなたの学校生活についておききます。次のことについて、「1(とても楽しみ)」から「4(楽しみではない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-64 「授業」の回答割合 (単純集計)



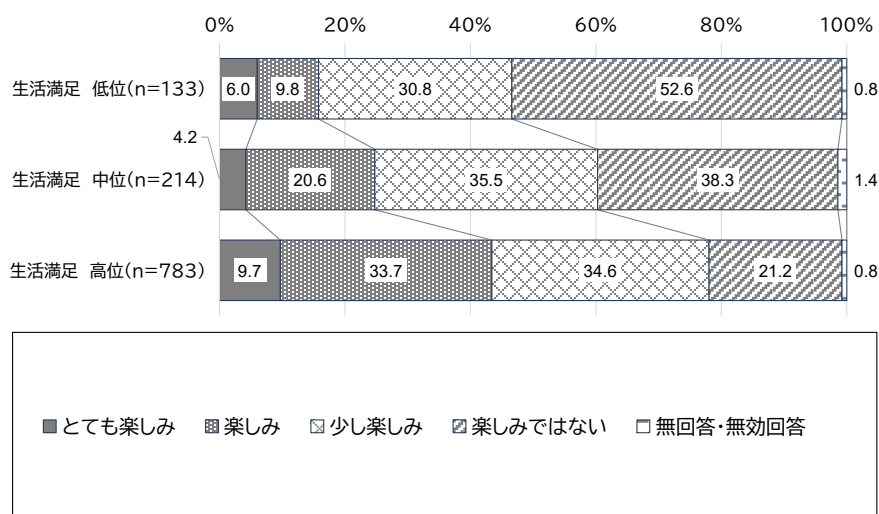
■ とても楽しみ ■ 楽しみ ■ 少し楽しみ ■ 楽しみではない □ 無回答・無効回答

図表 6-65 「授業」の回答割合 (生活困難層別クロス集計)



■ とても楽しみ ■ 楽しみ ■ 少し楽しみ ■ 楽しみではない □ 無回答・無効回答

図表 6-66 「授業」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

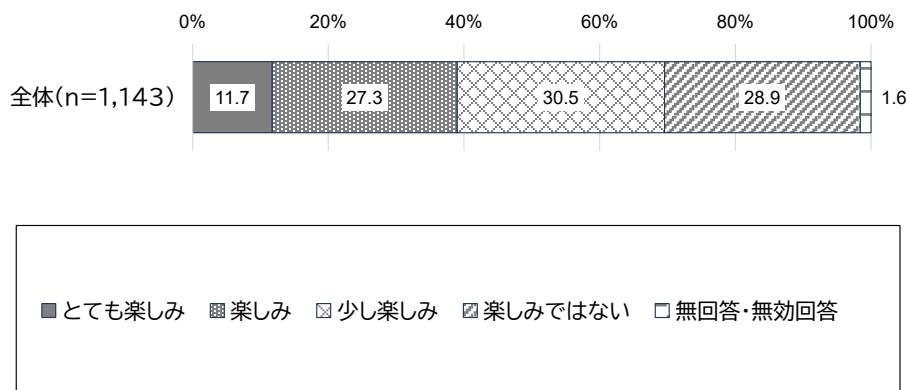


「先生に会うこと」については、「とても楽しみ」が 11.7%、「楽しみ」が 27.3%であった。
生活満足 低位 (n=133) では、「とても楽しみ」が 2.3%、「楽しみ」が 18.0%であった。

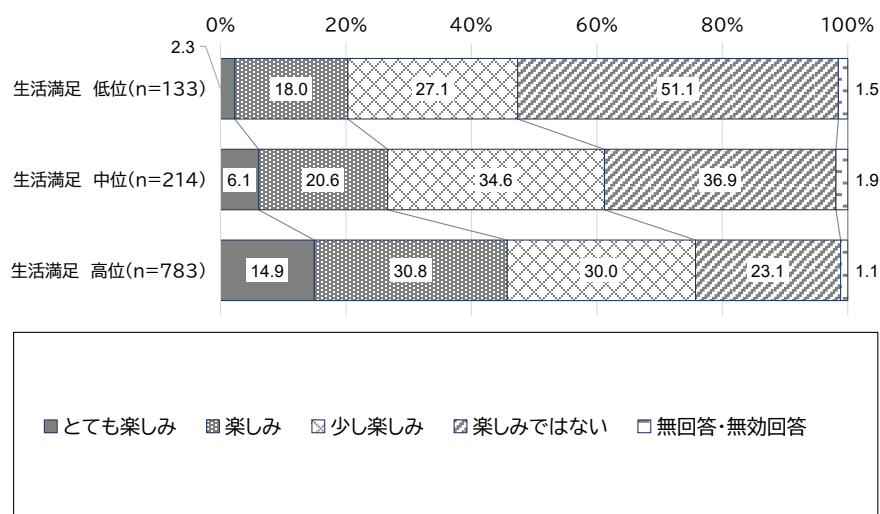
【中学2年生子ども問 17B】

あなたの学校生活についておききます。次のことについて、「1(とても楽しみ)」から「4(楽しみではない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-67 「先生に会うこと」の回答割合（単純集計）



図表 6-68 「先生に会うこと」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

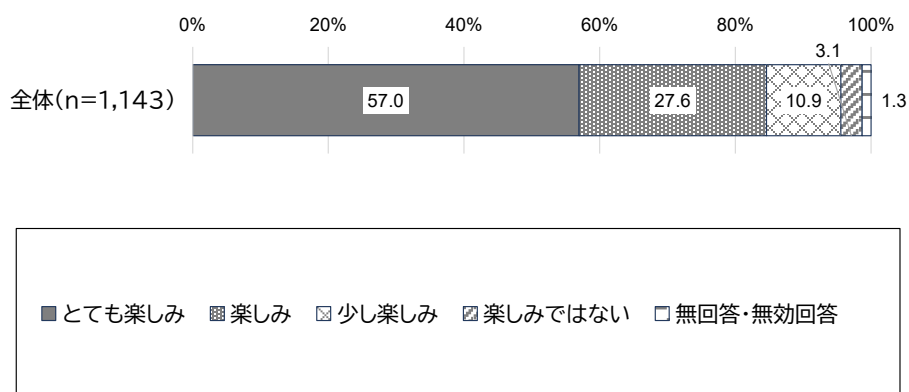


「友だちに会うこと」については、「とても楽しみ」が 57.0%、「楽しみ」が 27.6%であった。
 困窮層(n=56)では、「とても楽しみ」が 48.2%、「楽しみ」が 23.2%であった。
 生活満足 低位(n=133)では、「とても楽しみ」が 31.6%、「楽しみ」が 27.8%であった。

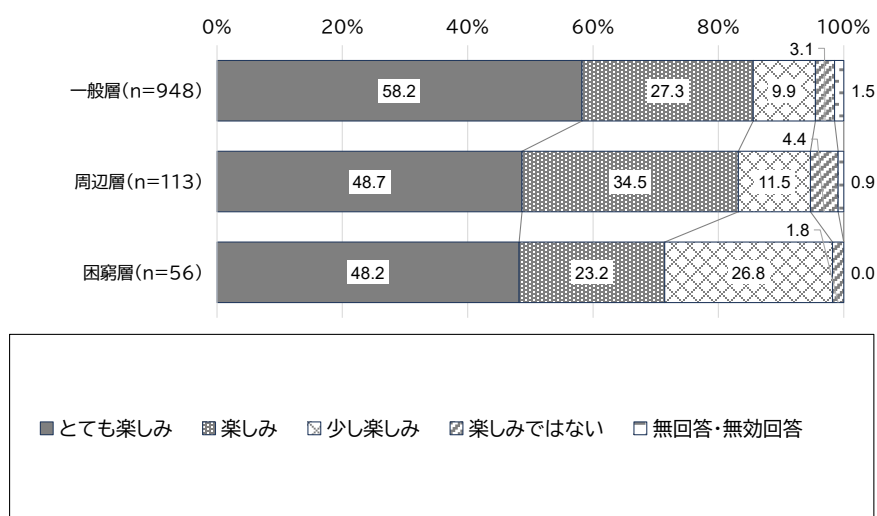
【中学2年生子ども問 17C】

あなたの学校生活についておききます。次のことについて、「1(とても楽しみ)」から「4(楽しみではない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

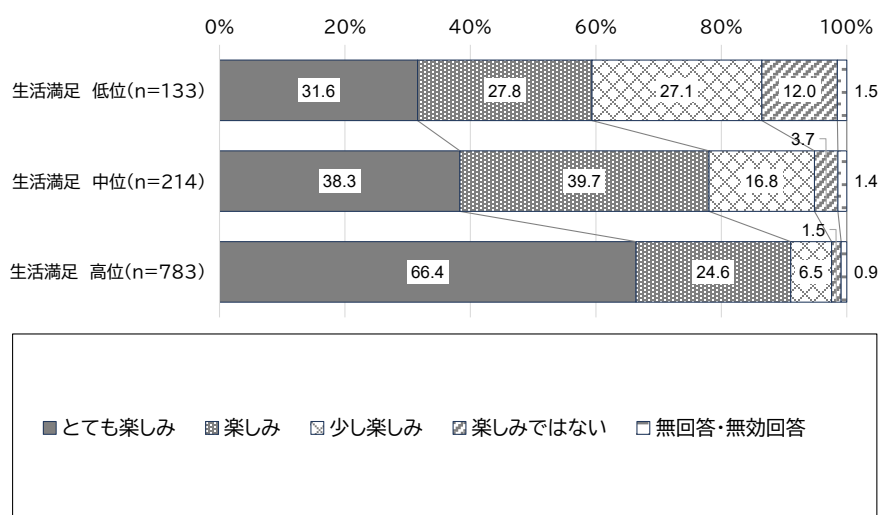
図表 6-69 「友だちに会うこと」の回答割合（単純集計）



図表 6-70 「友だちに会うこと」の回答割合（生活困難層別クロス集計）



図表 6-71 「友だちに会うこと」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

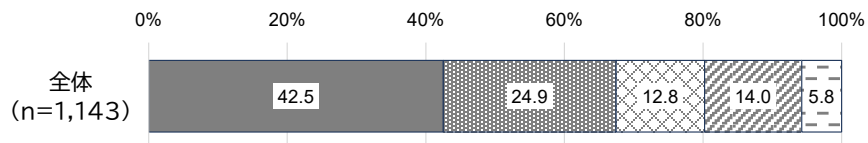


「部活動」については、「とても楽しみ」が42.5%、「楽しみ」が24.9%であった。
 困窮層(n=56)では、「とても楽しみ」が32.1%、「楽しみ」が17.9%であった。
 生活満足 低位(n=133)では、「とても楽しみ」が30.1%、「楽しみ」が18.0%であった。

【中学2年生子ども問 17D】

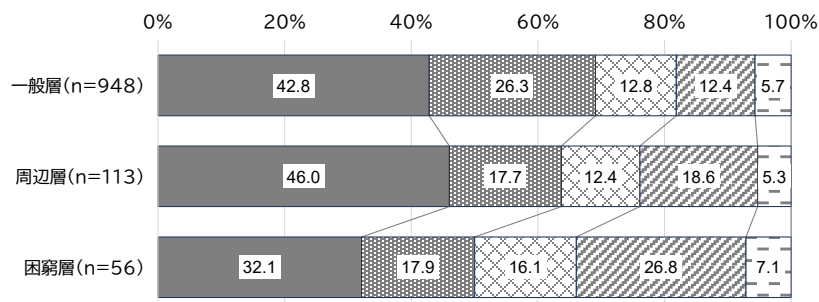
あなたの学校生活についておききます。次のことについて、「1(とても楽しみ)」から「4(楽しみではない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-72 「部活動」の回答割合 (単純集計)



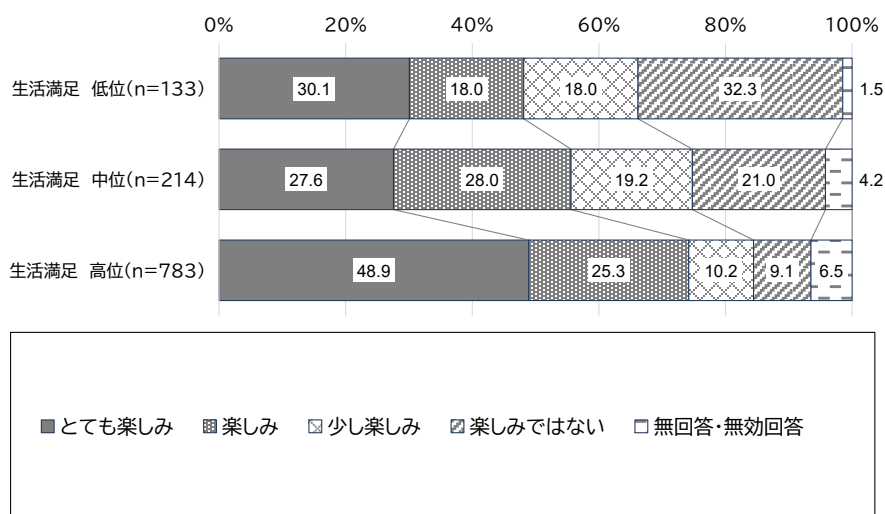
■とても楽しみ ■楽しみ ■少し楽しみ ■楽しみではない □無回答・無効回答

図表 6-73 「部活動」の回答割合 (生活困難層別クロス集計)



■とても楽しみ ■楽しみ ■少し楽しみ ■楽しみではない □無回答・無効回答

図表 6-74 「部活動」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

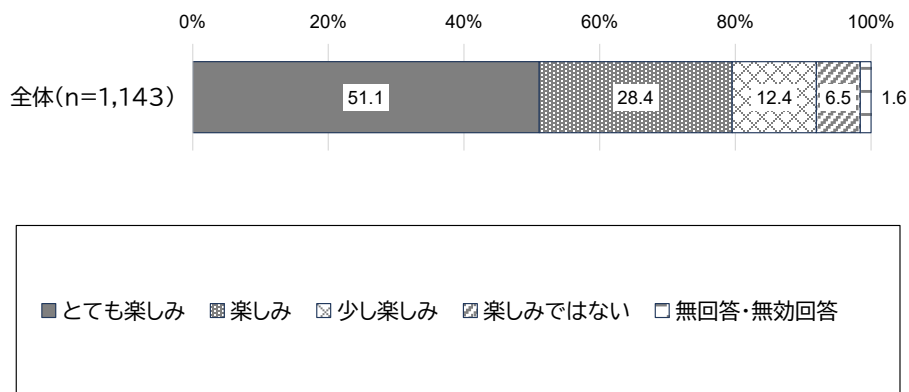


「休み時間」については、「とても楽しみ」が 51.1%、「楽しみ」が 28.4%であった。
生活満足 低位(n=133)では、「とても楽しみ」が 31.6%、「楽しみ」が 19.5%であった。

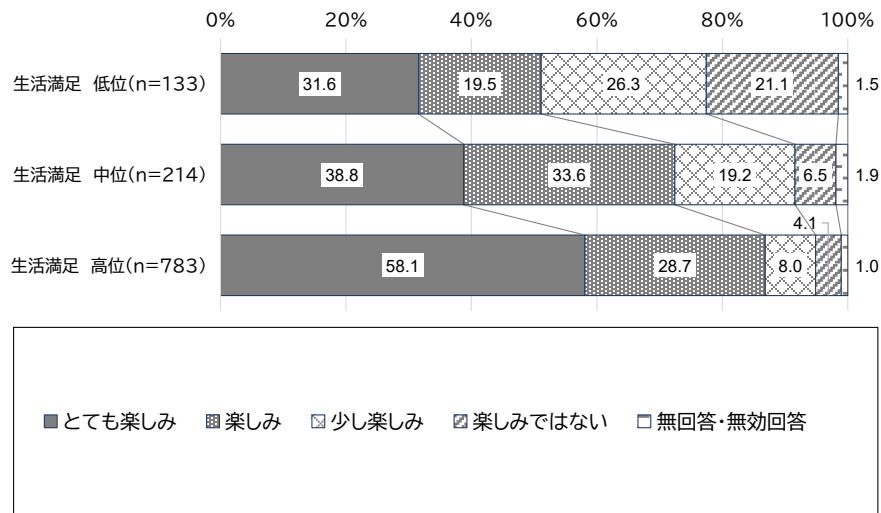
【中学2年生子ども問 17E】

あなたの学校生活についておききます。次のことについて、「1(とても楽しみ)」から「4(楽しみではない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-75 「休み時間」の回答割合（単純集計）



図表 6-76 「休み時間」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

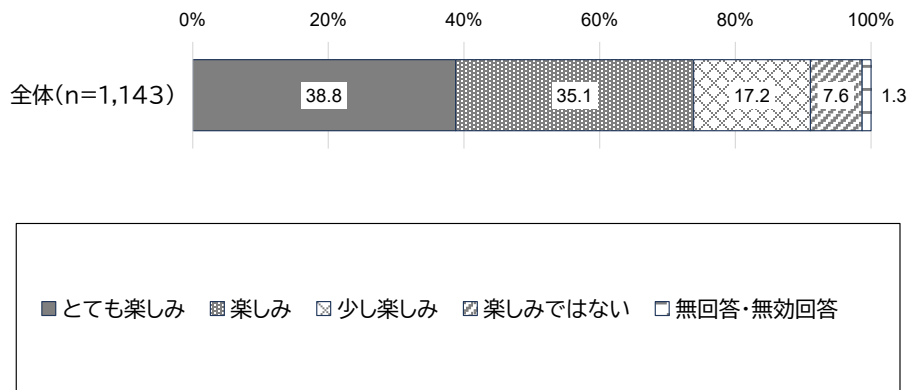


「昼食」については、「とても楽しみ」が 38.8%、「楽しみ」が 35.1%であった。
 生活満足 低位(n=133)では、「とても楽しみ」が 19.5%、「楽しみ」が 31.6%であった。

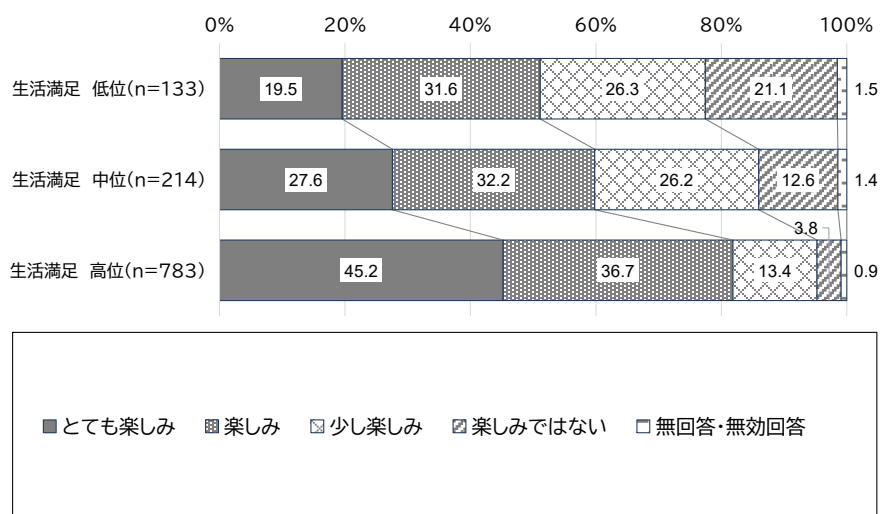
【中学2年生子ども問 17F】

あなたの学校生活についておききます。次のことについて、「1(とても楽しみ)」から「4(楽しみではない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-77 「昼食」の回答割合（単純集計）



図表 6-78 「昼食」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

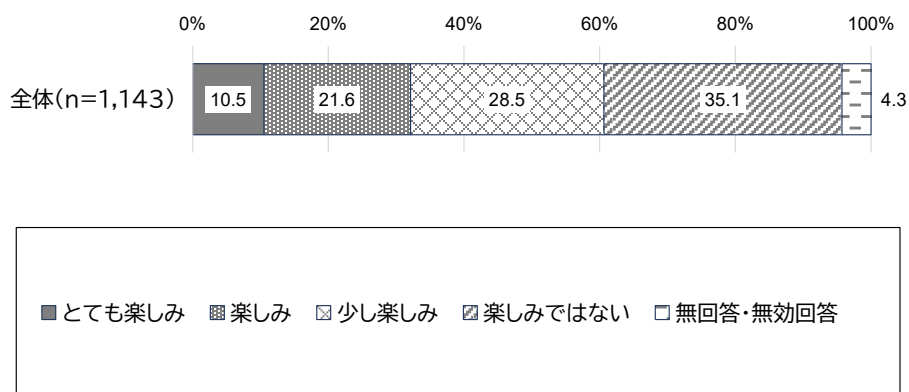


「生徒会活動(委員会活動をふくむ)」については、「とても楽しみ」が 10.5%、「楽しみ」が 21.6%であった。
 困窮層(n=56)では、「とても楽しみ」が 17.9%、「楽しみ」が 12.5%であった。
 生活満足 低位(n=133)では、「とても楽しみ」が 6.8%、「楽しみ」が 14.3%であった。

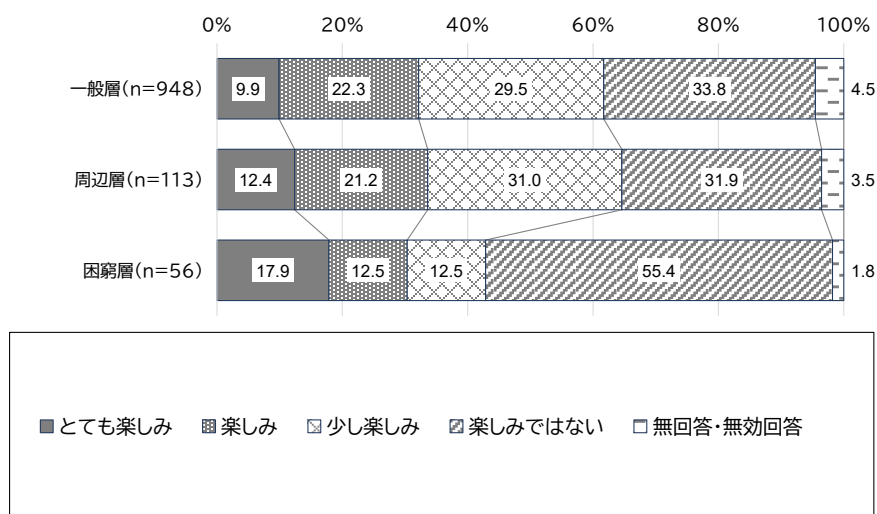
【中学2年生子ども問 17G】

あなたの学校生活についておききします。次のことについて、「1(とても楽しみ)」から「4(楽しみではない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

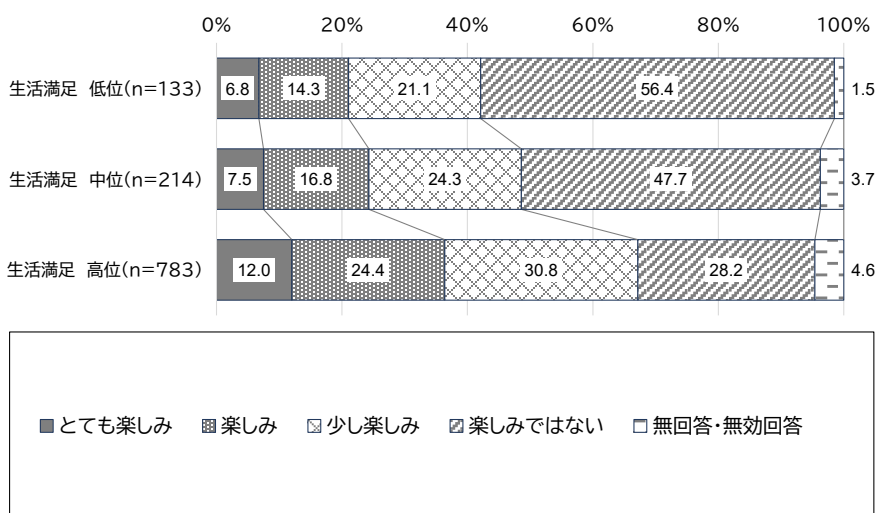
図表 6-79 「生徒会活動(委員会活動をふくむ)」の回答割合（単純集計）



図表 6-80 「生徒会活動(委員会活動をふくむ)」の回答割合 (生活困難層別クロス集計)



図表 6-81 「生徒会活動(委員会活動をふくむ)」の回答割合 (生活満足度別クロス集計)



イ 授業の理解度

学校の授業の理解度については、「だいたいわかる」が 64.8%と最も多く、以下、「いつもわかる」が 17.9%、「あまりわからない」が 8.0%となっていた。

ひとり親世帯(2世代同居)(n=79)では、「だいたいわかる」が 62.0%と最も多く、「いつもわかる」「わからないことが多い」がそれぞれ 11.4%と続いていた。

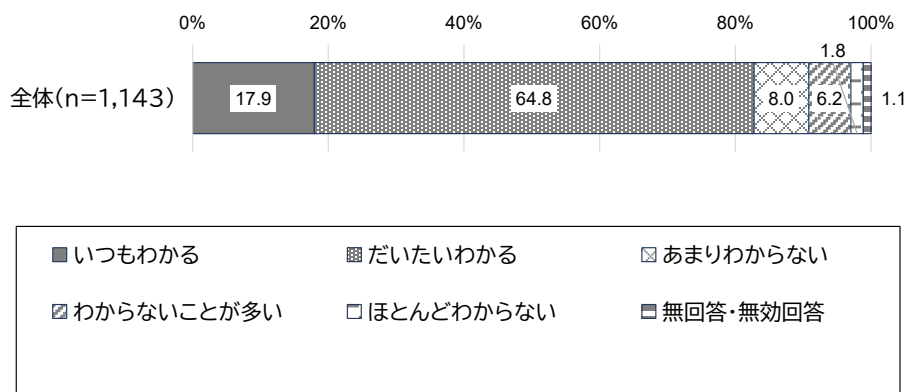
困窮層(n=56)では、「だいたいわかる」が 48.2%と最も多く、以下、「わからないことが多い」が 19.6%、「あまりわからない」「ほとんどわからない」がそれぞれ 14.3%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「だいたいわかる」が 48.1%と最も多く、以下、「あまりわからない」が 15.8%、「いつもわかる」「わからないことが多い」がそれぞれ 12.0%で続いていた。

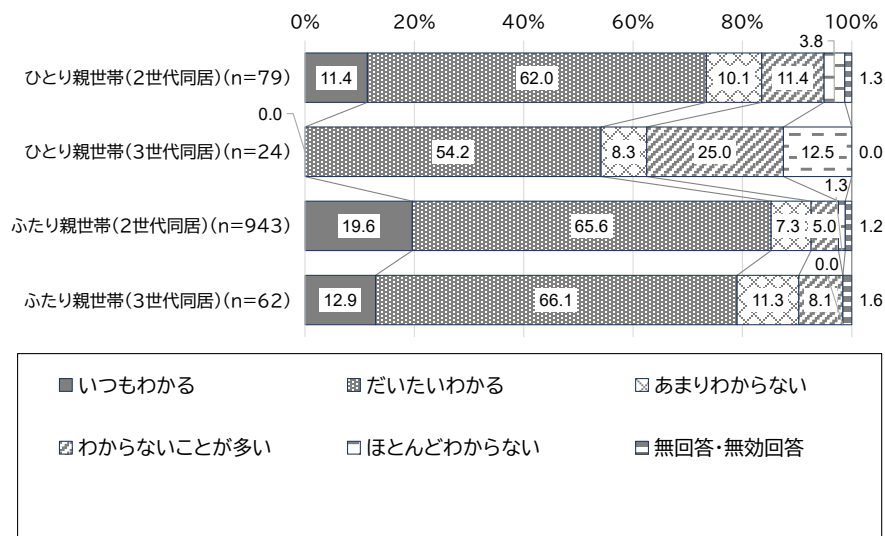
【中学2年生子ども問 18】

あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(単一回答)

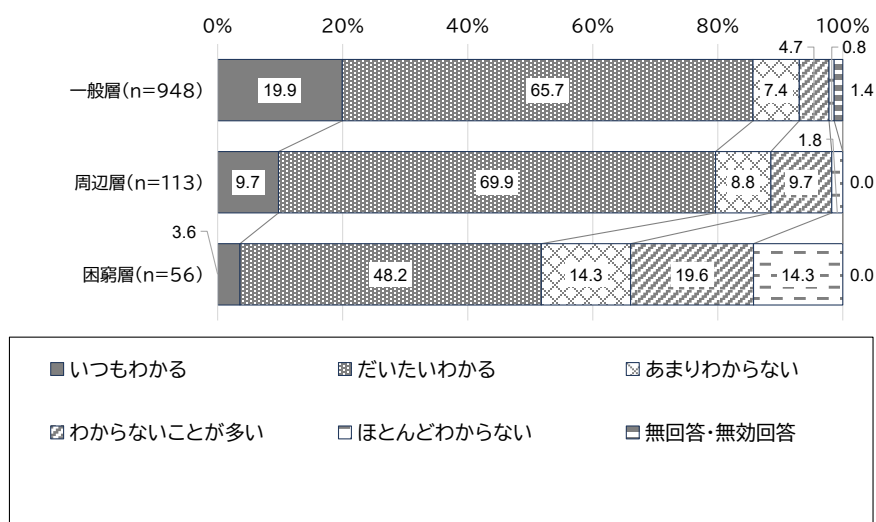
図表 6-82 授業の理解度 (単純集計)



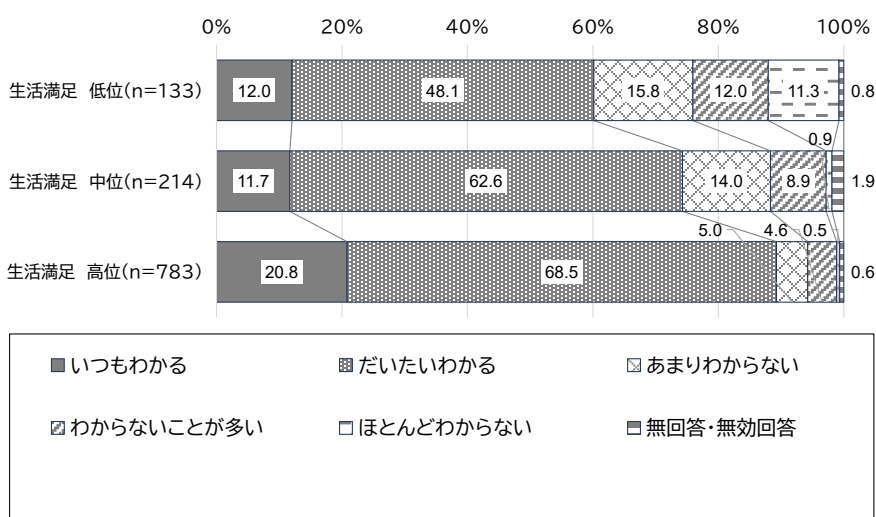
図表 6-83 授業の理解度 (世帯タイプ別クロス集計)



図表 6-84 授業の理解度（生活困難層別クロス集計）



図表 6-85 授業の理解度（生活満足度別クロス集計）



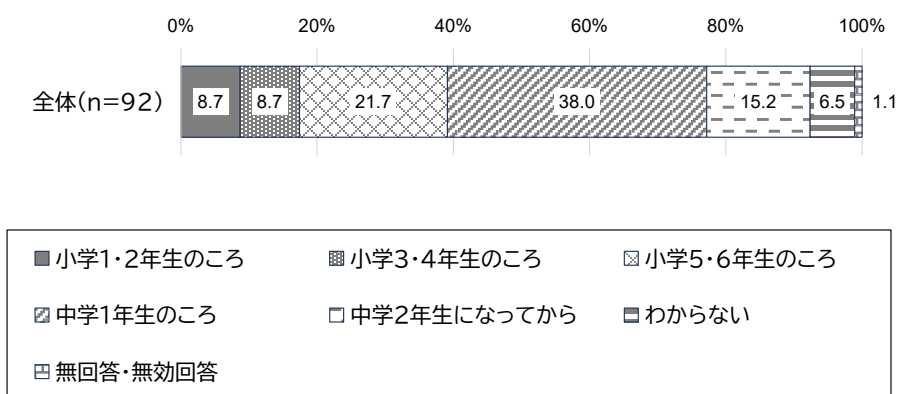
ウ 授業がわからなくなった時期

問 18 で 4 または 5(授業が分からない)と回答した方について、学校の授業がわからなくなった時期は、「中学 1 年生のころ」が 38.0%と最も多く、以下、「小学 5・6 年生のころ」が 21.7%、「中学 2 年生になってから」が 15.2%の順で続いていた。

【中学2年生子ども問 18-1】

問 18 で「4.わからないことが多い」または「5.ほとんどわからない」と答えた人におききます。いつごろから、授業がわからなくなりましたか。(単一回答)

図表 6-86 授業がわからなくなった時期 (単純集計)



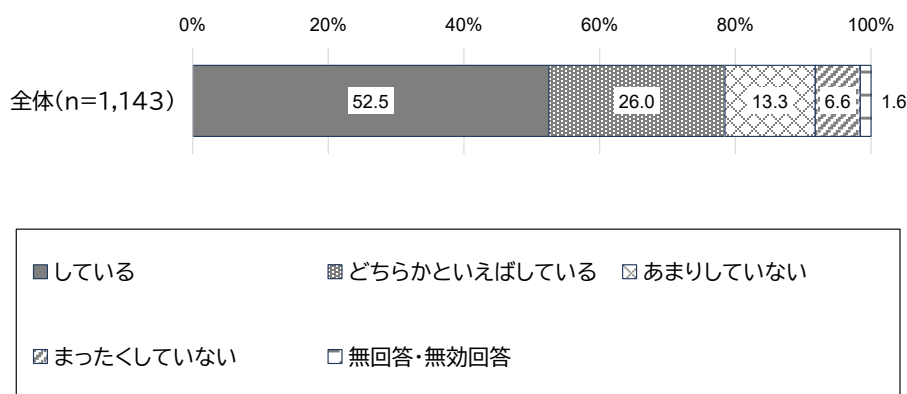
エ 家庭での学習状況

「学校の宿題」については、「している」が 52.5%、「どちらかといえばしている」が 26.0%であった。生活満足 低位(n=133)では、「している」が 37.6%、「どちらかといえばしている」が 33.8%であった。

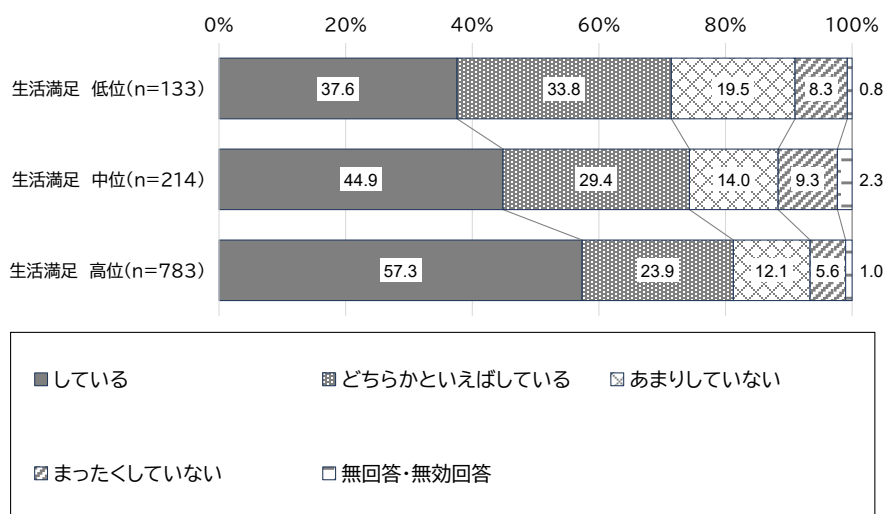
【中学2年生子ども問 19A】

あなたは、家で次のようなことをしていますか。(単一回答)

図表 6-87 「学校の宿題をしている」の回答割合 (単純集計)



図表 6-88 「学校の宿題をしている」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

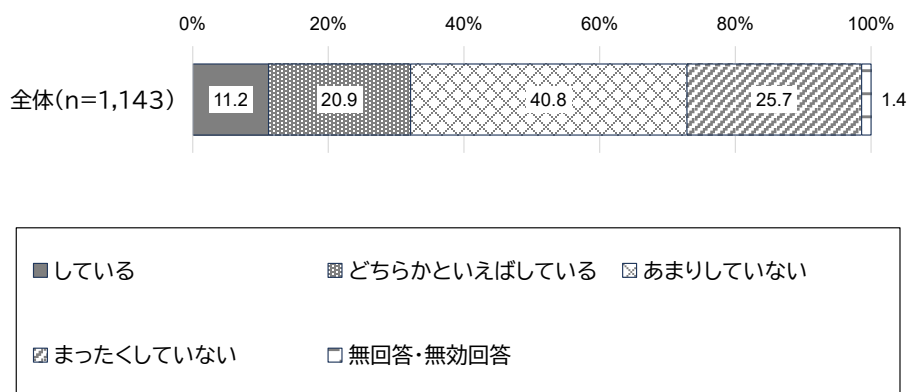


「学校の授業の復習」については、「している」が 11.2%、「どちらかといえばしている」が 20.9%であった。

【中学2年生子ども問 19B】

あなたは、家で次のようなことをしていますか。（単一回答）

図表 6-89 「学校の授業の復習をしている」の回答割合（単純集計）

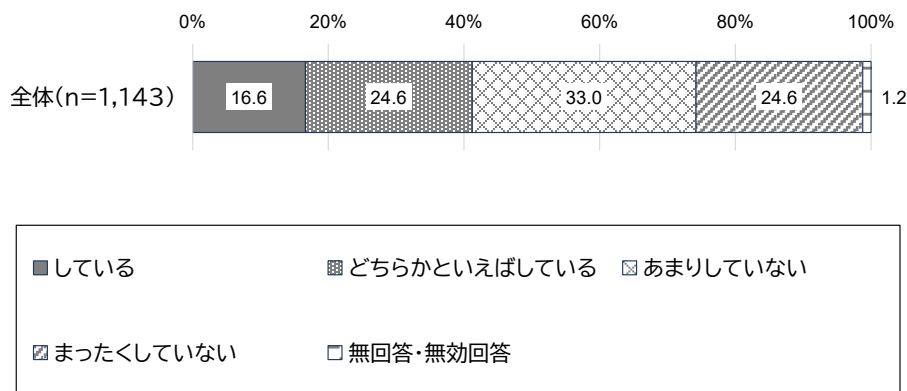


「自分で計画を立てて勉強をしている」については、「している」が 16.6%、「どちらかといえばしている」が 24.6%であった。

【中学2年生子ども問 19C】

あなたは、家で次のようなことをしていますか。(単一回答)

図表 6-90 「自身で計画を立てて勉強をしている」の回答割合 (単純集計)



オ 平日の学校以外での勉強時間

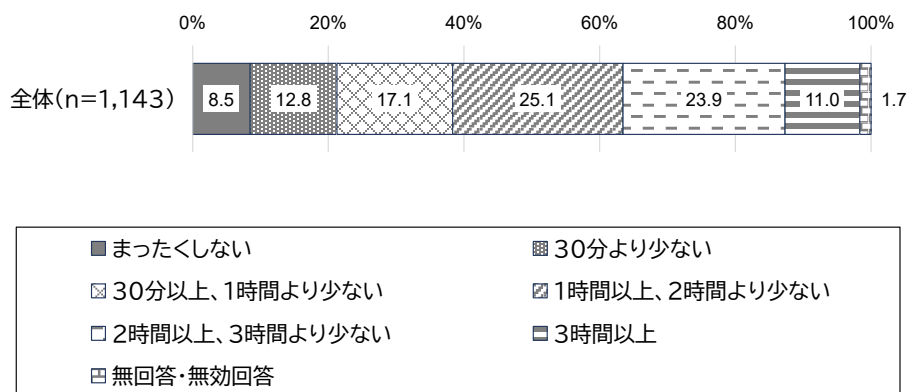
平日の学校以外での勉強時間(1日あたり)については、「1時間以上、2時間より少ない」が 25.1%と最も多く、以下、「2時間以上、3時間より少ない」が 23.9%、「30分以上、1時間より少ない」が 17.1%と続いていた。

困窮層(n=56)では、「30分以上、1時間より少ない」が 30.4%と最も多く、以下、「まったくしない」が 23.2%、「30分より少ない」「1時間以上、2時間より少ない」がそれぞれ 16.1%で続いていた。

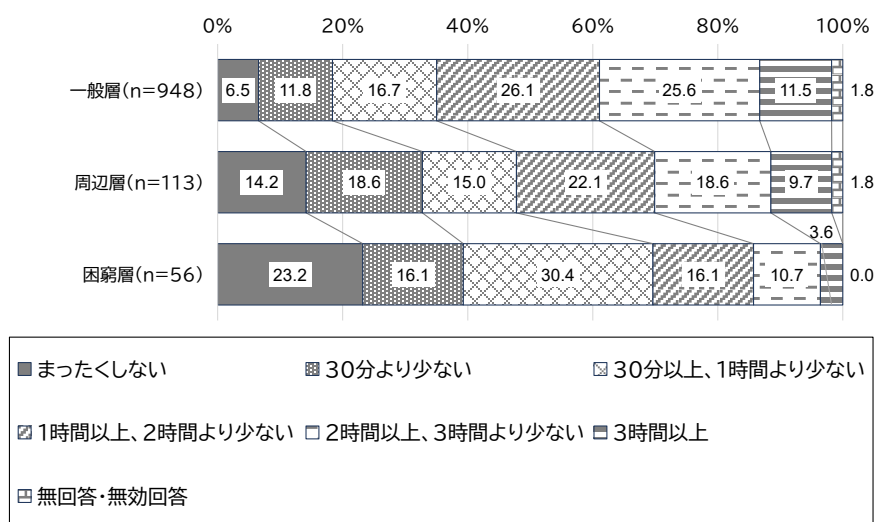
【中学2年生子ども問 20】

あなたは、平日(学校に行く日)学校の授業以外にどれくらいの時間、勉強をしますか。1日あたりの勉強時間を教えてください。(単一回答)

図表 6-91 平日の学校以外での勉強時間 (単純集計)



図表 6-92 平日の学校以外での勉強時間（生活困難層別クロス集計）



カ 学校への遅刻の頻度

学校への遅刻の頻度については、「遅刻はしない」が 77.2%、「ほとんどしない」が 15.7%となっていた。

前回調査と比較すると、「遅刻はしない」と回答した割合は、今回調査は 77.2%、前回調査は 83.3%で、6.1ポイント減少した。

ひとり親世帯(2世代同居)(n=79)では、「遅刻はしない」が 68.4%と最も多く、以下、「ほとんどしない」が 20.3%、「毎日またはほとんど毎日」「月に2~3日」が 3.8%と続いていた。

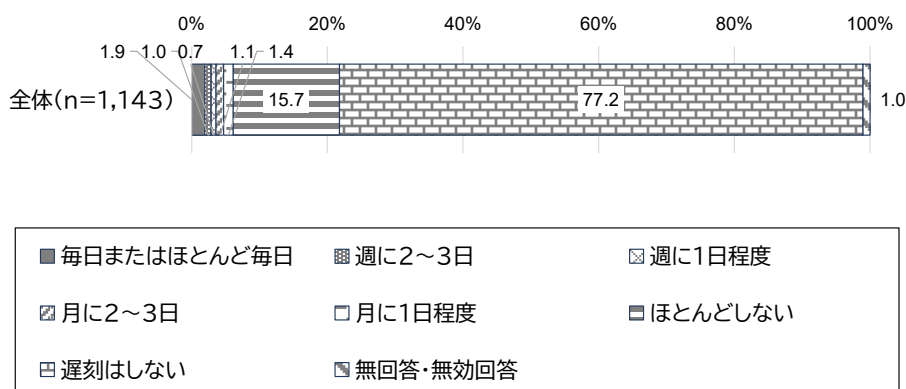
困窮層(n=56)では、「遅刻はしない」が 66.1%と最も多く、以下、「ほとんどしない」が 16.1%、「毎日またはほとんど毎日」が 7.1%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「遅刻はしない」が 68.4%と最も多く、以下、「ほとんどしない」が 15.8%、「毎日またはほとんど毎日」が 6.8%と続いていた。

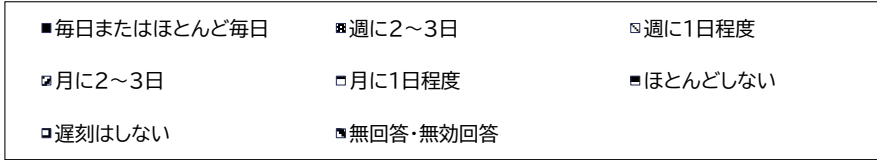
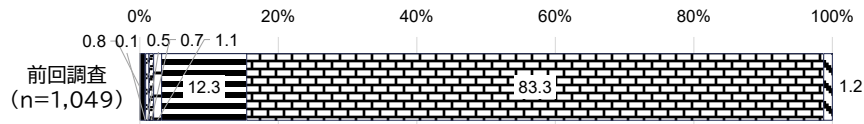
【中学2年生子ども問 21】

あなたは、学校に遅刻することがありますか。(単一回答)

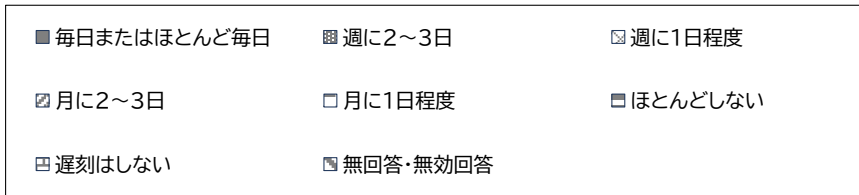
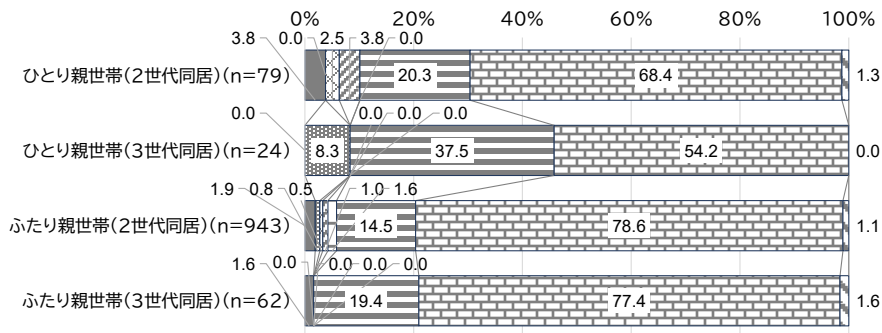
図表 6-93 学校への遅刻 (単純集計)



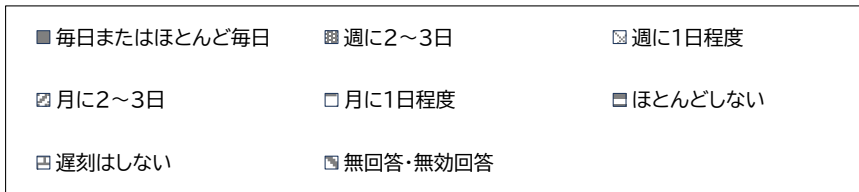
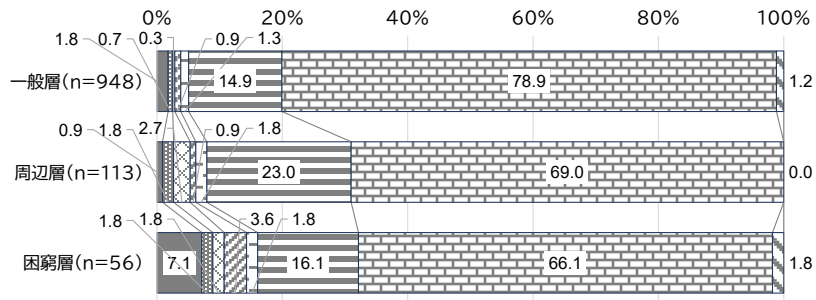
図表 6-94 学校への遅刻（前回調査 単純集計）



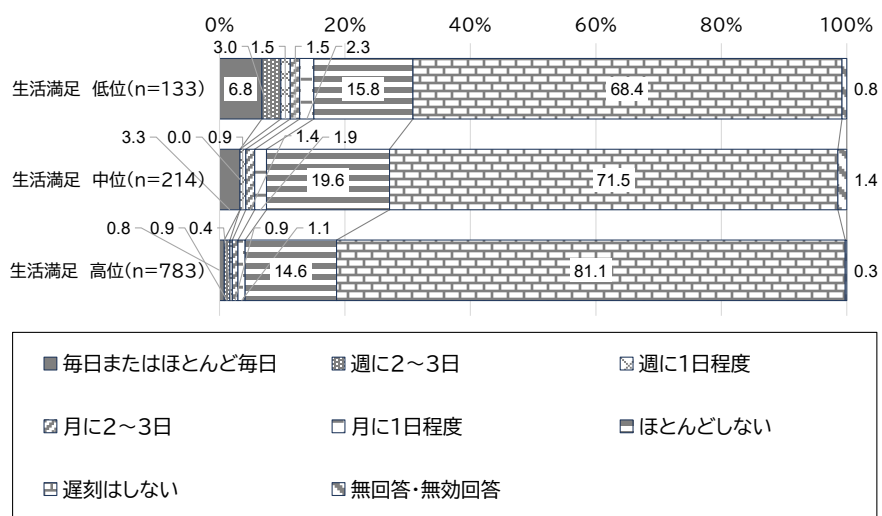
図表 6-95 学校への遅刻（世帯タイプ別クロス集計）



図表 6-96 学校への遅刻（生活困難層別クロス集計）



図表 6-97 学校への遅刻（生活満足度別クロス集計）



(4) あなたがふだん考えていることについてうかがいます

ア 将来の夢

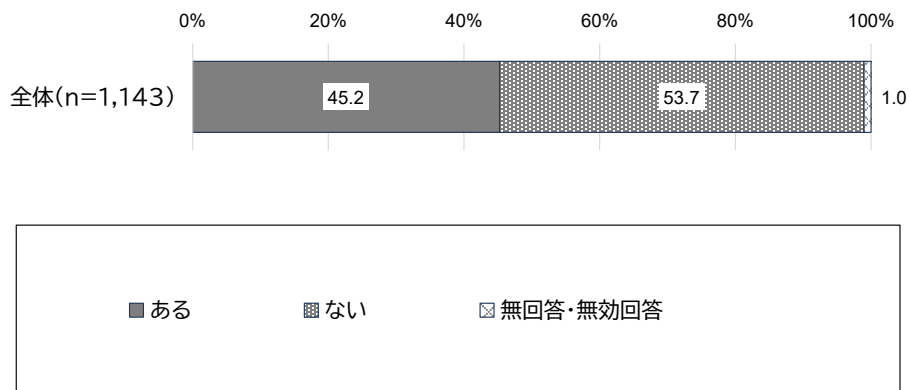
将来の夢については、「ない」が53.7%、「ある」が45.2%となっていた。

前回調査と比較すると、「ない」と回答した割合は、今回調査は53.7%、前回調査は42.8%で、10.9ポイント増加した。

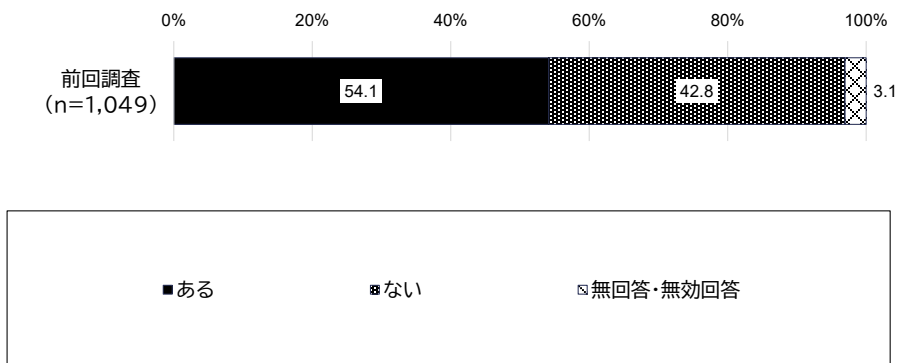
【中学2年生子ども問 22】

あなたは、将来の夢がありますか。(単一回答)

図表 6-98 将来の夢 (単純集計)



図表 6-99 将来の夢 (前回調査 単純集計)



イ 将来の夢の内容(自由記述)

問 22 で将来の夢が1(ある)と回答した方に、夢の内容を尋ねたところ合計 497 件の回答が寄せられた。

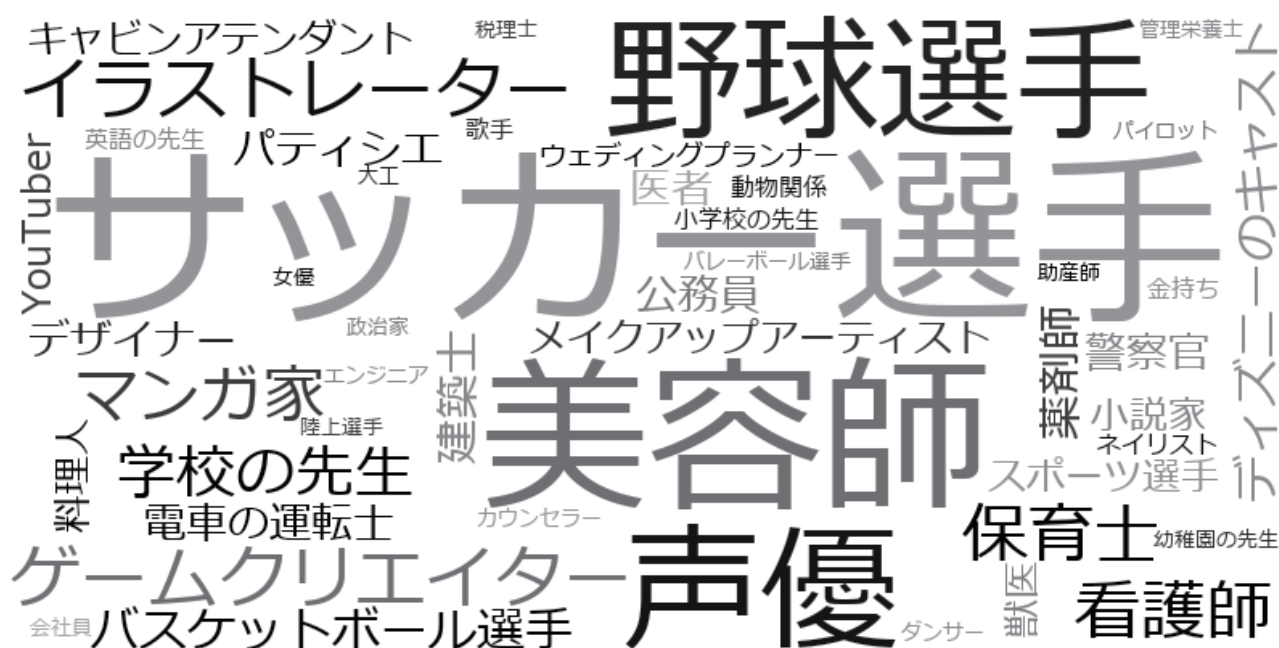
特に多かった職業は、「サッカー選手」「学校の先生」「美容師」「声優」「野球選手」「ゲームクリエイター」「イラストレーター」「看護師」「保育士」「漫画家」となっていた。

自由記述内に多く使われた単語ほど、大きな文字で表示するワードクラウド⁴⁵の手法により、将来の夢の記述内容を視覚化した結果を掲載した。

【中学2年生子ども問 22-1】

問 22 で将来の夢が「1.ある」と答えた人におききします。その夢は何ですか。(自由記述)

図表 6-1 将来の夢の内容 (自由記述から作成したワードクラウド)



※上位 50 件程度を出力しています。

⁴⁵ ワードクラウドとは、テキストデータの中の単語を出現頻度に合わせて大小をつけて視覚化する手法。自由記述に含まれる単語の出現頻度が多いほど文字サイズを大きく表示している。なお、各単語の文字の色の濃さが異なっているが、単語の出現頻度等とは無関係である。

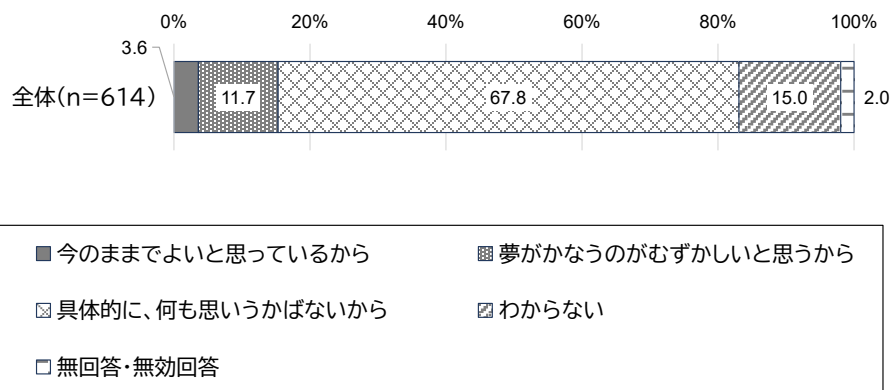
ウ 夢がない理由

問 22 で 2(ない)と回答した方について、夢がない理由としては、「具体的に、何も思いうかばないから」が 67.8%と最も多く、以下、「わからない」が 15.0%、「夢がかなうのがむずかしいと思うから」が 11.7%と続いていた。

【中学2年生子ども問 22-2】

問 22 で将来の夢が「2.ない」と答えた人におききします。夢がない理由は何ですか。(単一回答)

図表 6-100 夢がない理由 (単純集計)



工 進学意向

進学意向については、「大学またはそれ以上」が58.1%と最も多く、以下、「まだわからない」が21.8%、「短大・高専・専門学校まで」が10.8%と続いていた。

前回調査と比較すると、「まだわからない」と回答した割合は、今回調査は21.8%、前回調査は16.3%で、5.5ポイント増加した。

ひとり親世帯(2世代同居)(n=79)では、「大学またはそれ以上」が48.1%と最も多く、以下、「まだわからない」が25.3%、「短大・高専・専門学校まで」が12.7%と続いていた。

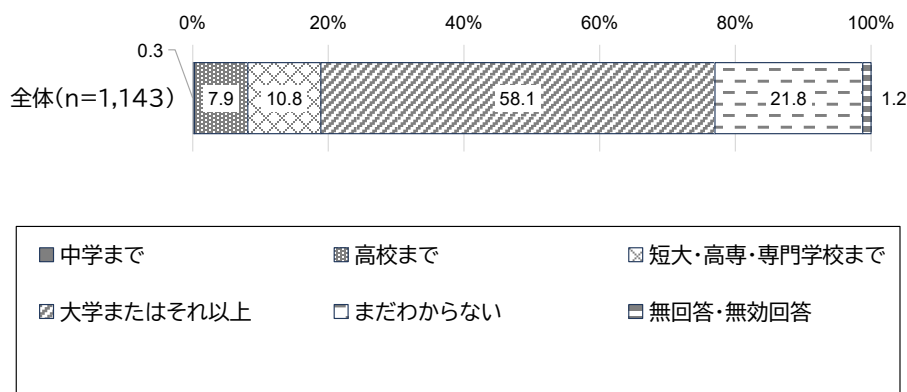
困窮層(n=56)では、「大学またはそれ以上」が35.7%と最も多く、以下、「まだわからない」が32.1%、「高校まで」が16.1%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「大学またはそれ以上」が48.1%と最も多く、以下、「まだわからない」が27.8%、「高校まで」が12.0%と続いていた。

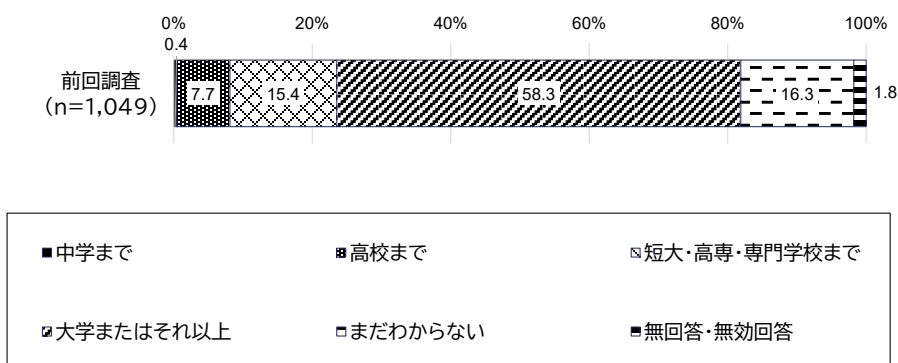
【中学2年生子ども問 23】

あなたは、将来、どの段階まで進学したいですか。(単一回答)

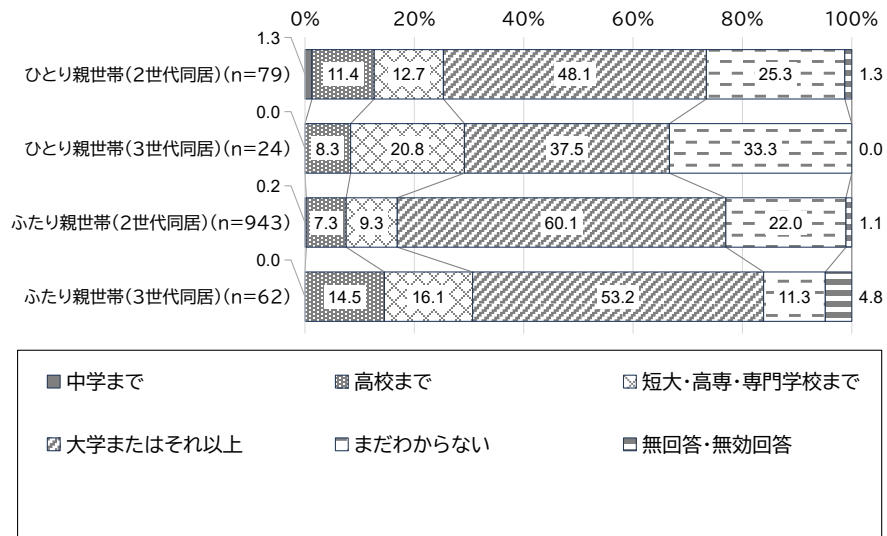
図表 6-101 進学意向 (単純集計)



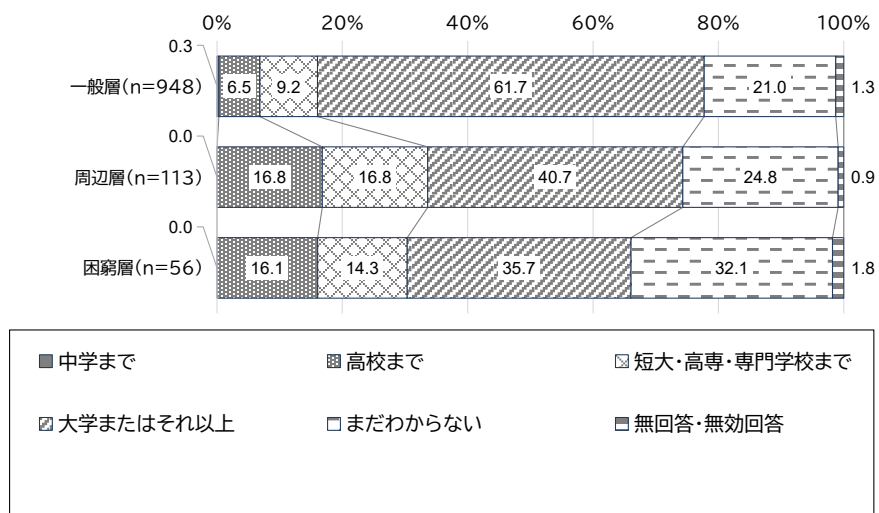
図表 6-102 進学意向 (前回調査 単純集計)



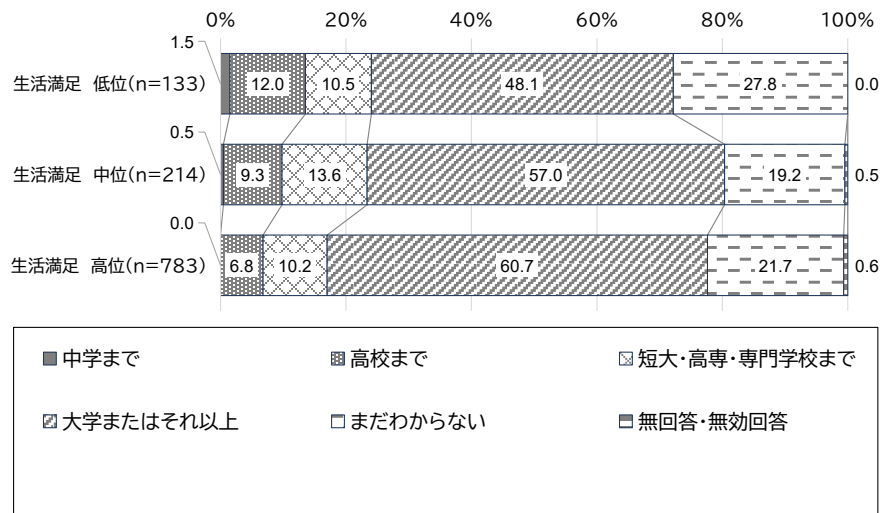
図表 6-103 進学意向（世帯タイプ別クロス集計）



図表 6-104 進学意向（生活困難層別クロス集計）



図表 6-105 進学意向（生活満足度別クロス集計）



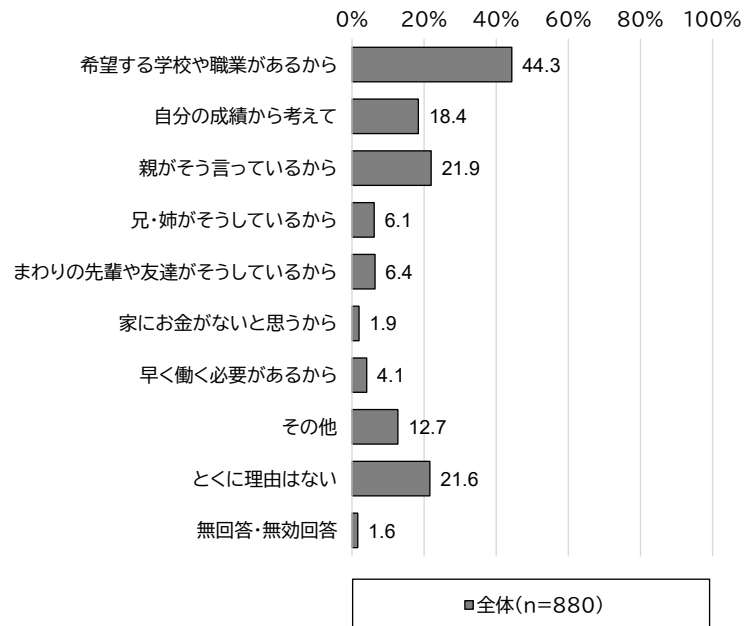
オ 進学したいと考える理由

進学したいと考える理由については、「希望する学校や職業があるから」が 44.3%と最も多く、次いで「親がそう言っているから」が 21.9%となっていた。また、「とくに理由はない」も 21.6%となっていた。

【中学2年生子ども問 23-1】

前の質問で1～4と答えた場合、その理由を教えてください。（複数回答）

図表 6-106 進学したいと考える理由（単純集計）



カ 生活満足度

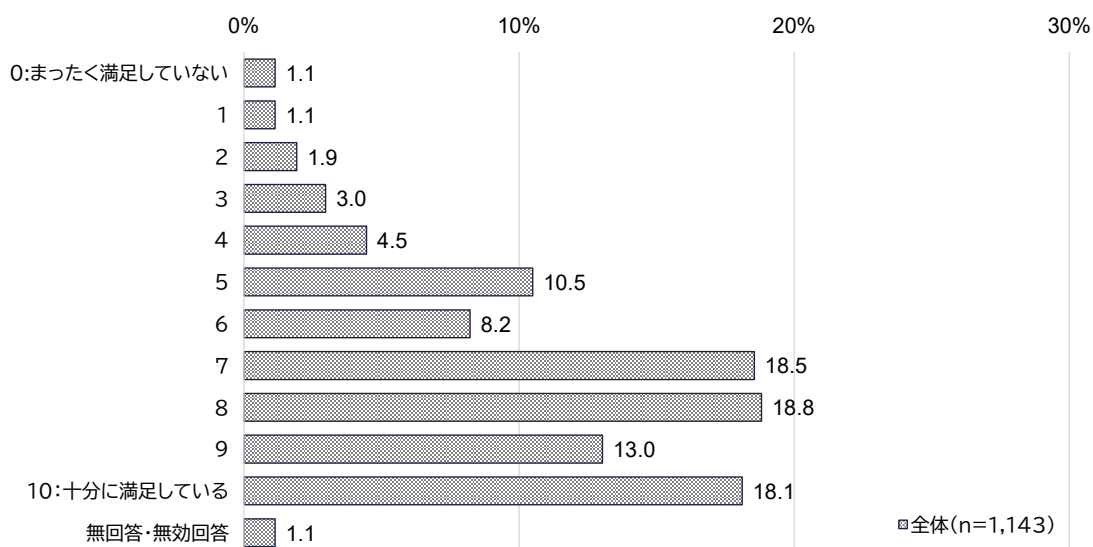
生活満足度については、「0～4」と回答した割合の合計は 11.6%、「5～6」と回答した割合の合計は 18.7%、「7～10」と回答した割合の合計は 68.4%であった。

困窮層(n=56)では、「0～4」と回答した割合の合計は 33.8%、「5～6」と回答した割合の合計は 23.2%、「7～10」と回答した割合の合計は 41.1%であった。

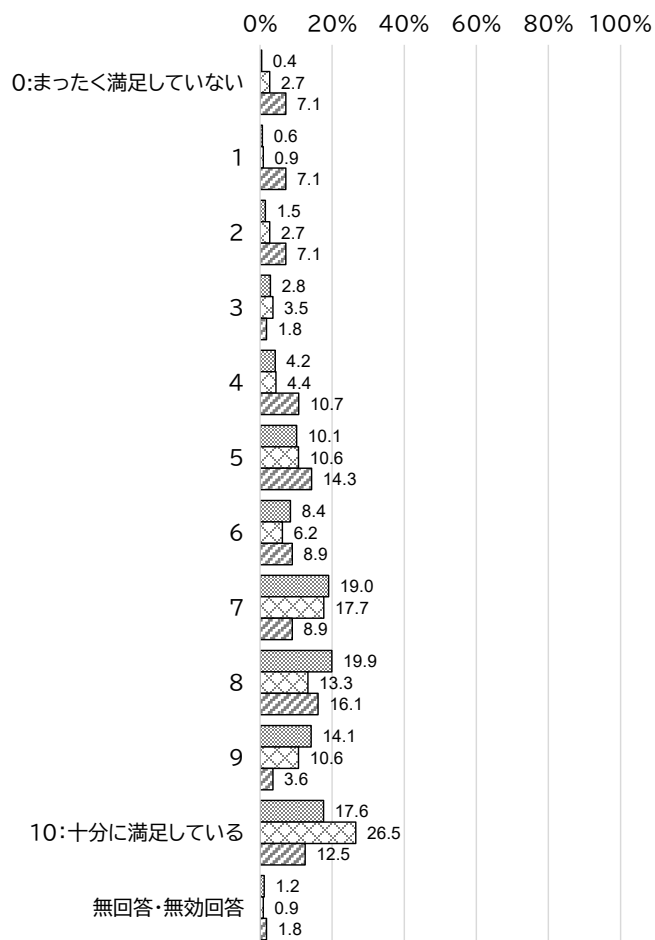
【中学2年生子ども問 24】

あなたは最近の生活に、どのくらい満足していますか。「0(まったく満足していない)」から「10(十分に満足している)」の数字で教えてください。(単一回答)

図表 6-107 生活満足度 (単純集計)



図表 6-108 生活満足度（生活困難層別クロス集計）



一般層(n=948)
 周辺層(n=113)
 困窮層(n=56)

キ 自分の思いや気持ちについて

「自分のことが好きだ」については、自分のことが好きだ(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は56.0%であった。

前回調査と比較すると、自分のことが好きだ(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は、前回調査は48.4%で、7.6ポイント増加した。

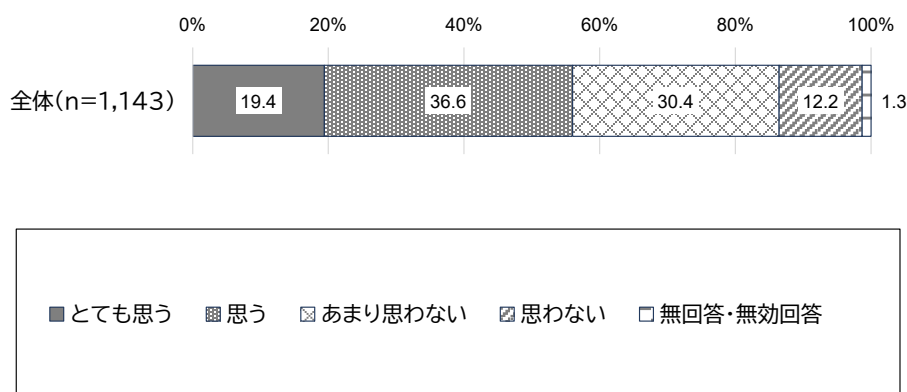
困窮層(n=56)では、自分のことが好きだ(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は48.2%であった。

生活満足 低位(n=133)では、自分のことが好きだ(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は21.1%であった。

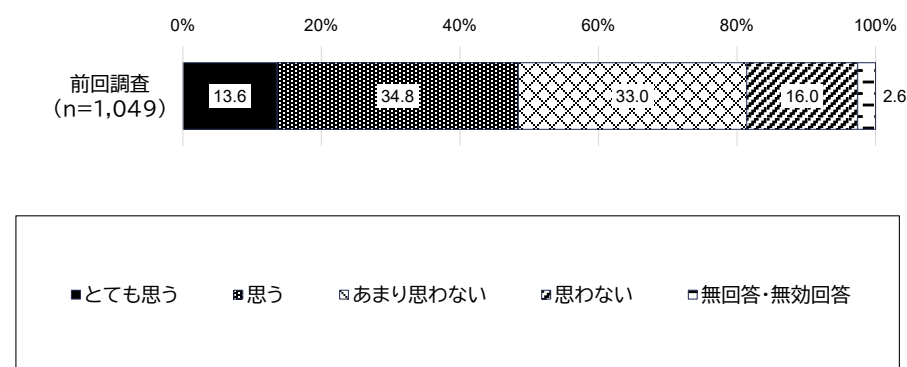
【中学2年生子ども問 25A】

あなたの思いや気持ちについて、「1(とても思う)」から「4(思わない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

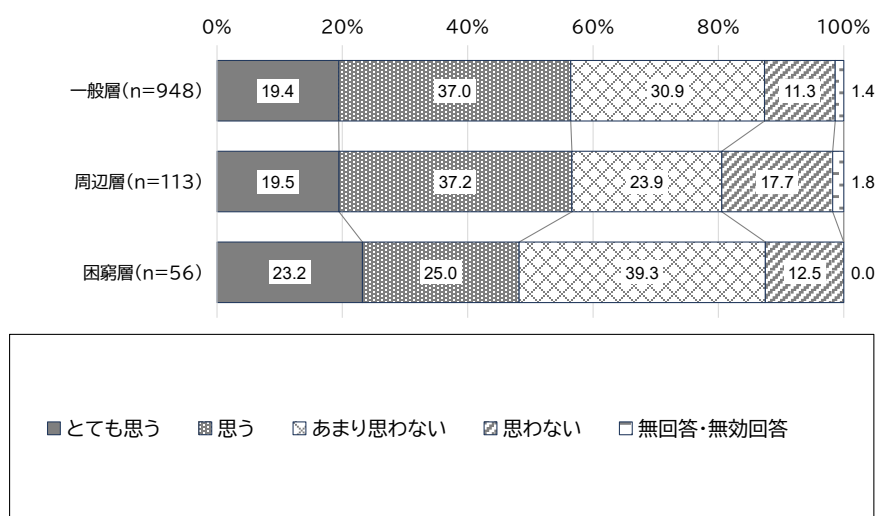
図表 6-109 「自分のことが好きだ」の回答割合 (単純集計)



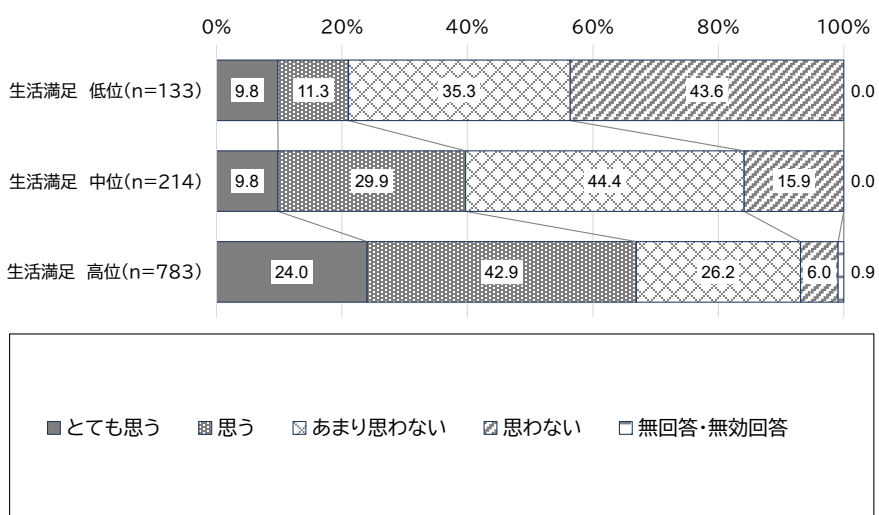
図表 6-110 「自分のことが好きだ」の回答割合 (前回調査 単純集計)



図表 6-111 「自分のことが好きだ」の回答割合（生活困難層別クロス集計）



図表 6-112 「自分のことが好きだ」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

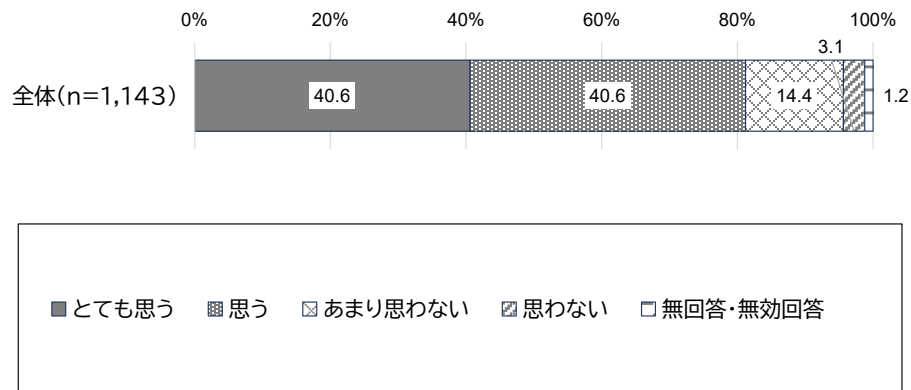


「楽しみにしていることがたくさんある」については、楽しみにしていることがたくさんある(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は 81.2%であった。

【中学2年生子ども問 25B】

あなたの思いや気持ちについて、「1(とても思う)」から「4(思わない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-113 「楽しみにしていることがたくさんある」の回答割合 (単純集計)



「自分の将来が楽しみだ」については、自分のことが好きだ(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は 55.6%であった。

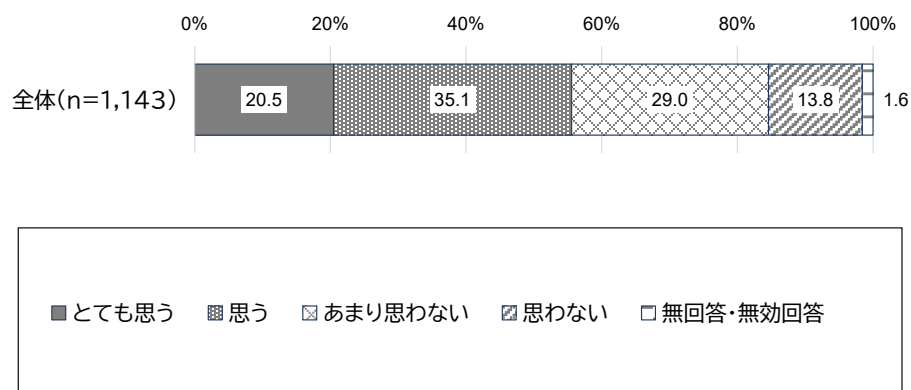
前回調査と比較すると、自分の将来が楽しみだ(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は、前回調査は 61.1%で、5.5 ポイント減少した。

生活満足 低位(n=133)では、自分の将来が楽しみだ(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は 30.8%であった。

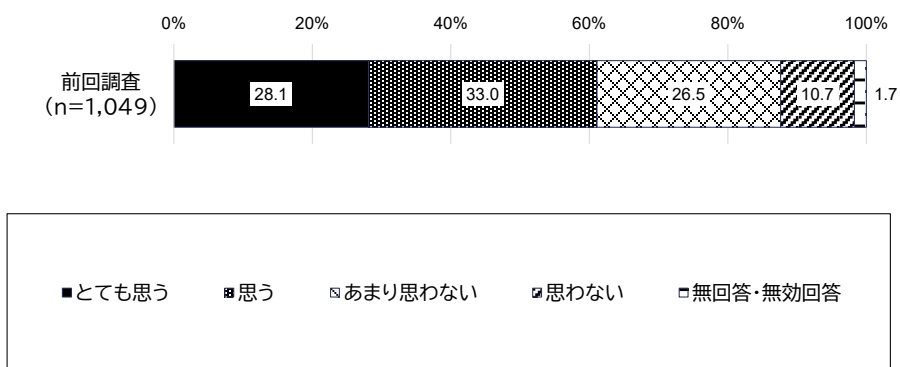
【中学2年生子ども問 25C】

あなたの思いや気持ちについて、「1(とても思う)」から「4(思わない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

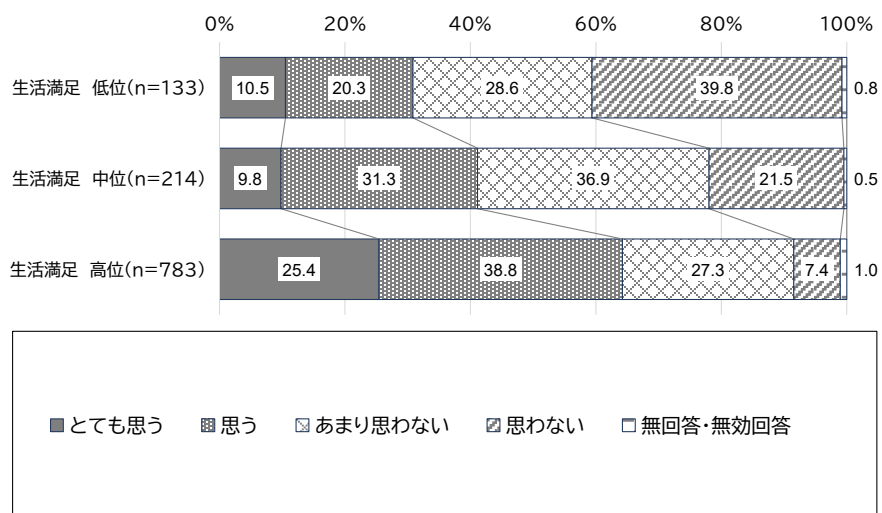
図表 6-114 「自分の将来が楽しみだ」の回答割合 (単純集計)



図表 6-115 「自分の将来が楽しみだ」の回答割合（前回調査 単純集計）



図表 6-116 「自分の将来が楽しみだ」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

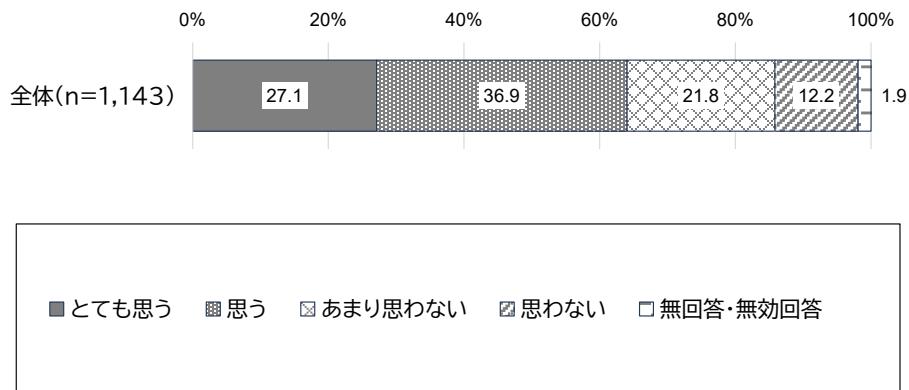


「不安に感じることもある」については、不安に感じることもある(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は 64.0%であった。

【中学2年生子ども問 25D】

あなたの思いや気持ちについて、「1(とても思う)」から「4(思わない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-117 「不安に感じることもある」の回答割合 (単純集計)

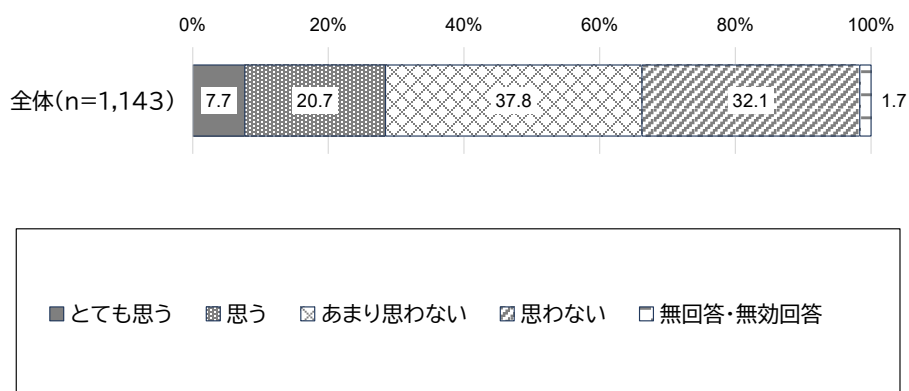


「ひとりぼっちだと感じることもある」については、ひとりぼっちだと感じることもある(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は 28.4%であった。

【中学2年生子ども問 25E】

あなたの思いや気持ちについて、「1(とても思う)」から「4(思わない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-118 「ひとりぼっちだと感じることもある」の回答割合 (単純集計)

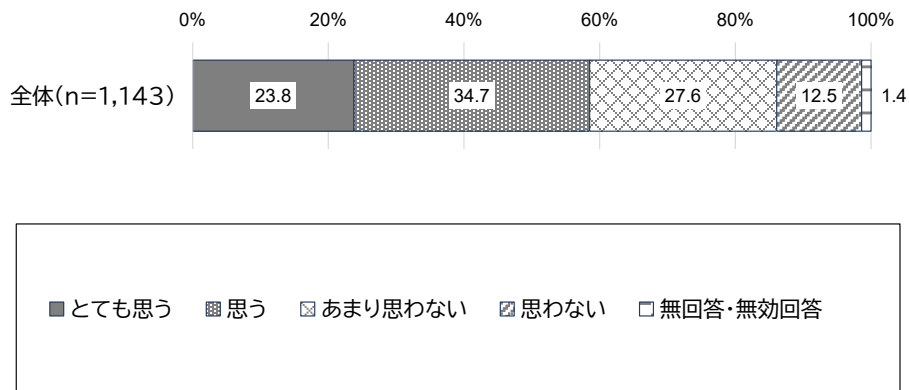


「落ち込んでいてもすぐに元気になれる」については、落ち込んでいてもすぐに元気になれる(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は 58.5%であった。

【中学2年生子ども問 25F】

あなたの思いや気持ちについて、「1(とても思う)」から「4(思わない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-119 「落ち込んでいてもすぐに元気になれる」の回答割合 (単純集計)

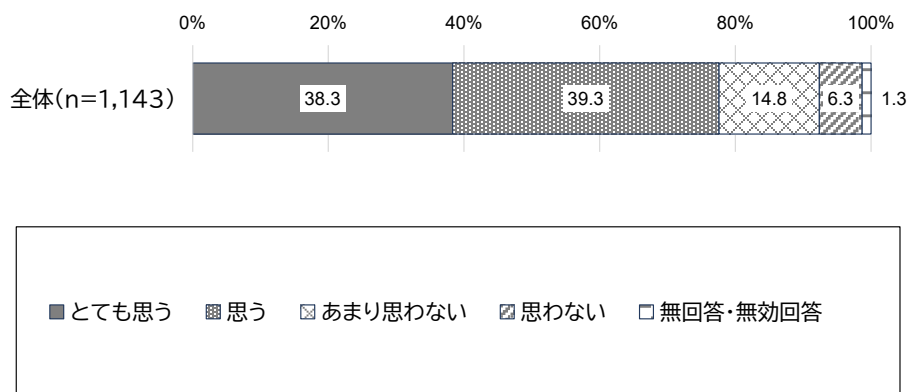


「がんばれば、よい結果が出ると思う」については、がんばれば、よい結果が出ると思う(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は 77.6%であった。

【中学2年生子ども問 25G】

あなたの思いや気持ちについて、「1(とても思う)」から「4(思わない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-120 「がんばれば、よい結果が出ると思う」の回答割合 (単純集計)



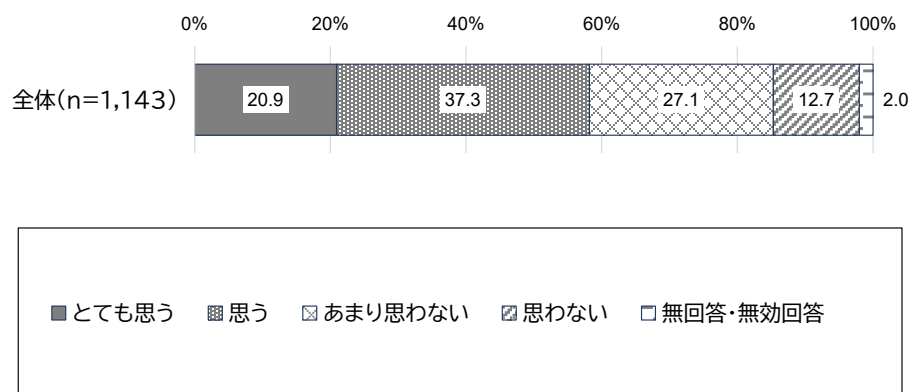
「自分は価値のある人間だと思う」は、自分は価値のある人間だと思う(「とても思う」、「思う」の合計)は58.2%であった。

生活満足 低位(n=133)では、自分は価値のある人間だと思う(「とても思う」、「思う」の合計)と回答した割合は32.3%であった。

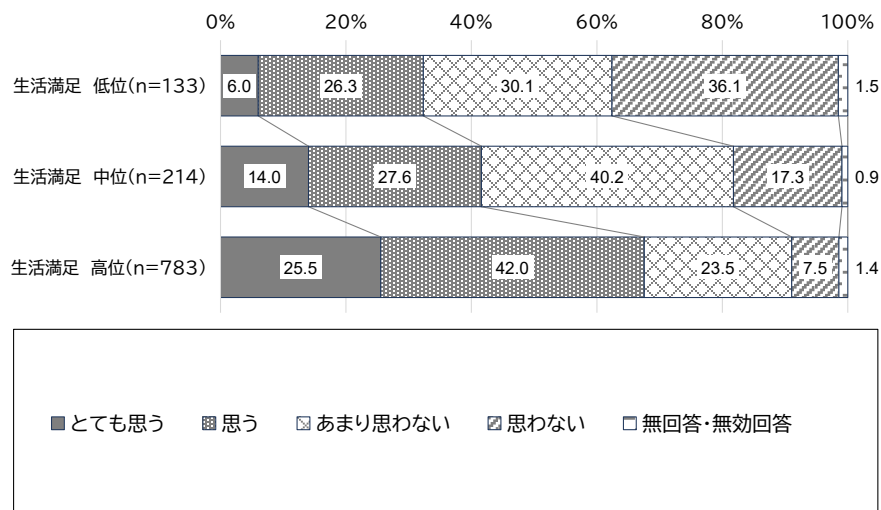
【中学2年生子ども問 25H】

あなたの思いや気持ちについて、「1(とても思う)」から「4(思わない)」のもっとも近いものに○をつけてください。(単一回答)

図表 6-121 「自分は価値のある人間だと思う」の回答割合 (単純集計)



図表 6-122 「自分は価値のある人間だと思う」の回答割合 (生活満足度別クロス集計)



ク 悩み等の相談相手

悩み等の相談相手については、「誰にも相談したくない・できない」が 14.5%であった。相談相手としては、「お母さん・お父さん」が 57.9%、「学校の友だち」が 57.6%、「きょうだい」が 16.5%であった。

前回調査と比較すると、「学校の友だち」と回答した割合は、今回調査は 57.6%、前回調査は 67.3%で、9.7ポイント減少した。

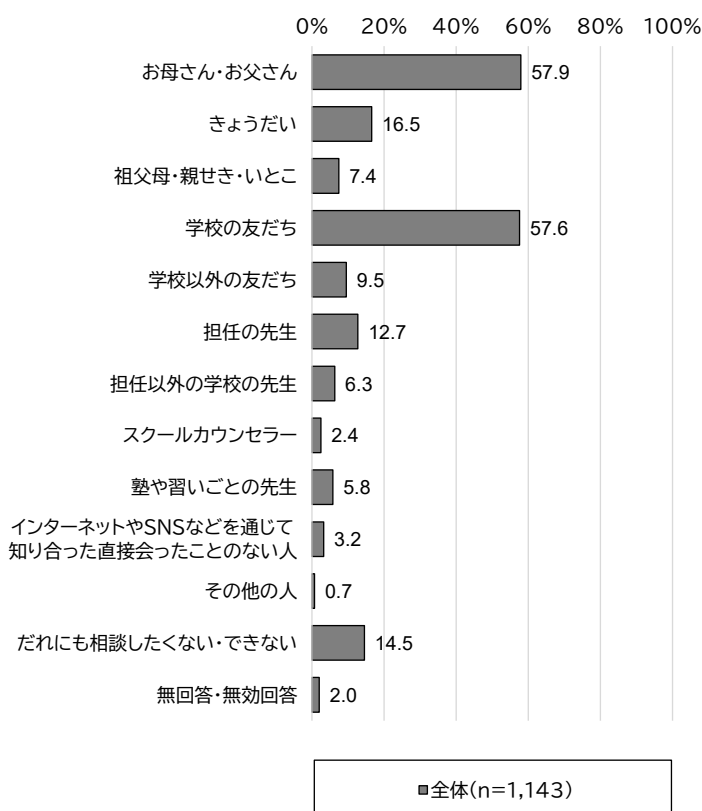
困窮層(n=56)では、「誰にも相談したくない・できない」が 14.3%であった。相談相手としては、「お母さん・お父さん」が 60.7%、「学校の友だち」が 46.4%、「きょうだい」が 21.4%であった。

生活満足 低位(n=133)では、「誰にも相談したくない・できない」が 26.3%であった。相談相手としては、「学校の友だち」が 39.8%、「お母さん・お父さん」が 33.8%であった。

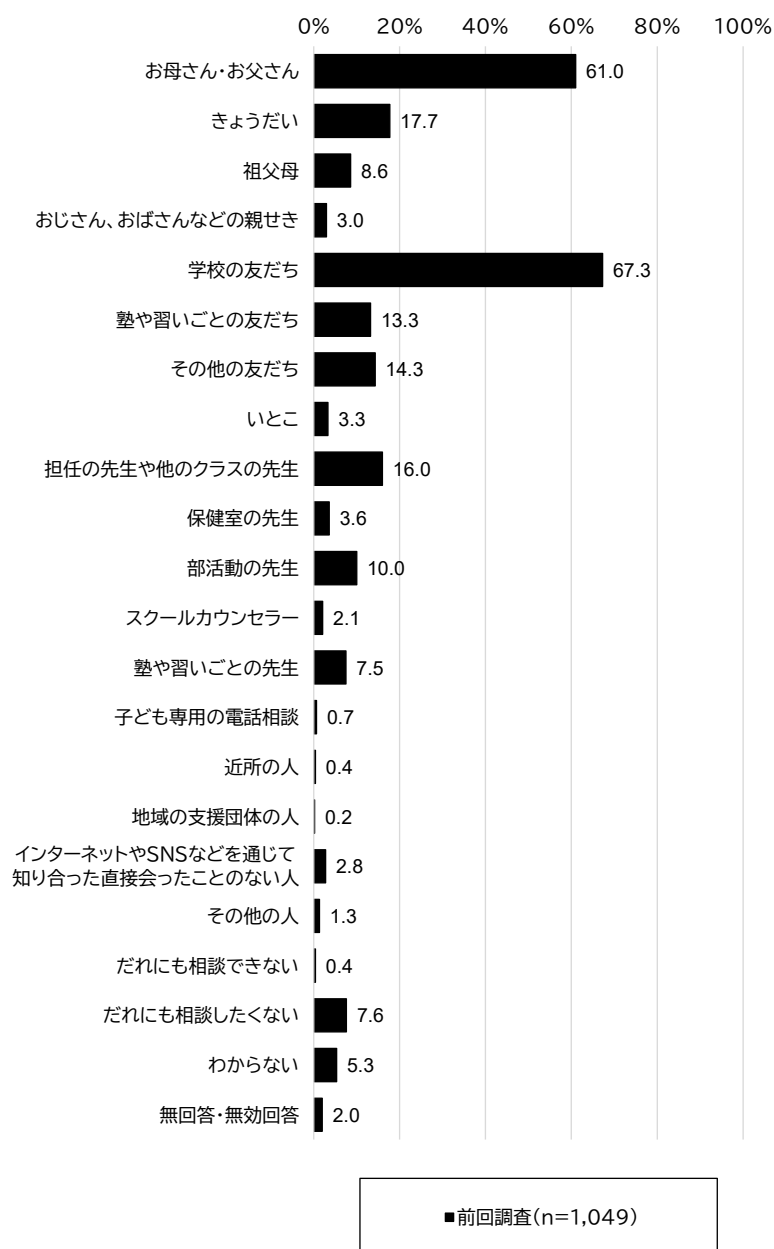
【中学2年生子ども問 26】

あなたは、いやなことや悩んでいることがあるとき、だれかに相談しますか(だれに話しますか)。(複数回答)

図表 6-123 悩み等の相談相手 (単純集計)

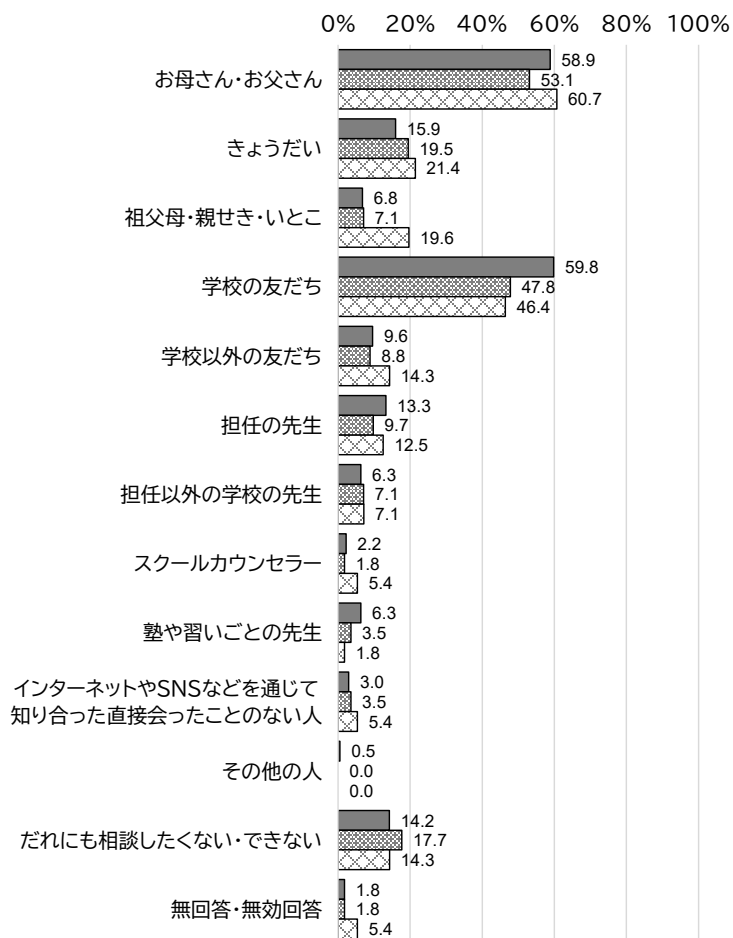


図表 6-124 悩み等の相談相手（前回調査 単純集計）⁴⁶



⁴⁶ 前回調査と「祖父母」「おじさん、おばさんなどの親せき」「塾や習いごとの友だち」「その他の友だち」「いとこ」「担任の先生や他のクラスの先生」「保健室の先生」「部活動の先生」「子ども専用の電話相談」「近所の人」「地域の支援団体」「わからない」の選択肢が異なる点に留意が必要。

図表 6-125 悩み等の相談相手（生活困難層別クロス集計）

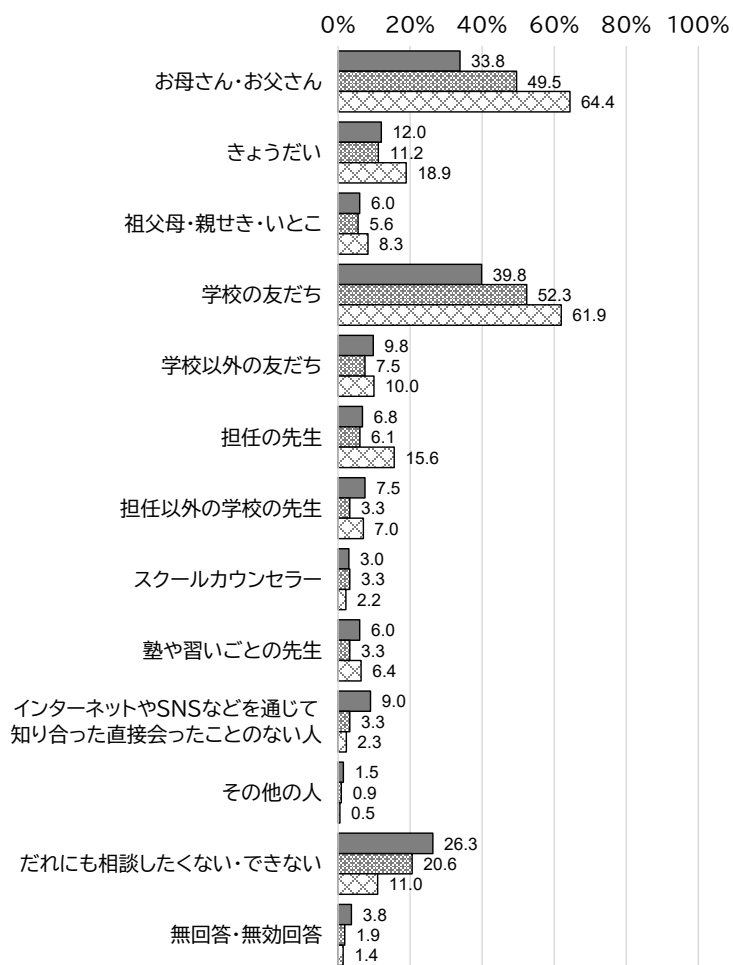


■一般層 (n=948)

▨周辺層 (n=113)

▩困窮層 (n=56)

図表 6-126 悩み等の相談相手（生活満足度別クロス集計）



■生活満足 低位(n=133) ■生活満足 中位(n=214) ■生活満足 高位(n=783)

ケ 支援ニーズ

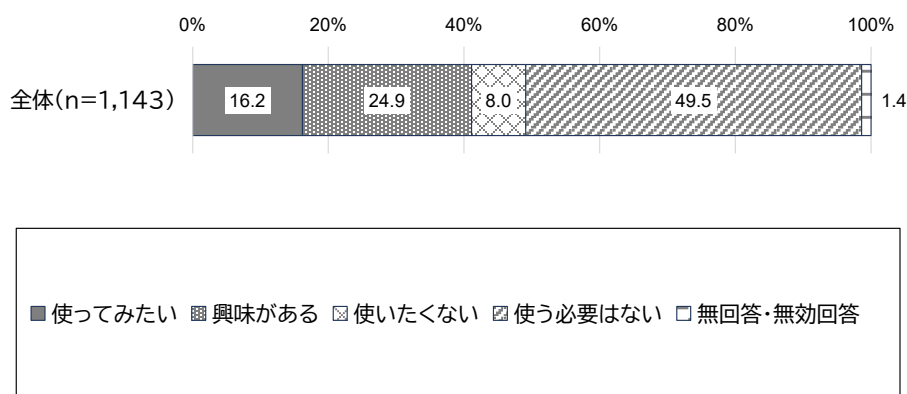
「家以外で、平日の放課後に夕方 6 時までいることができる場所」については、「使ってみたい」が 16.2%、「興味がある」が 24.9%であった。

前回調査と比較すると、「使ってみたい」が「興味がある」と回答した割合の合計は、今回調査は 41.1%、前回調査は 36.0%で、5.1 ポイント増加した。

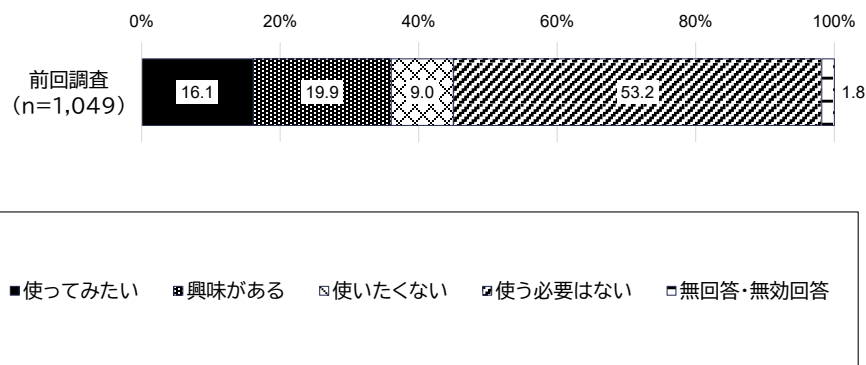
【中学2年生子ども問 27A】

あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(単一回答)

図表 6-127 「家以外で、平日の放課後に夕方 6 時までいることができる場所」の回答割合 (単純集計)



図表 6-128 「家以外で、平日の放課後に夕方 6 時までいることができる場所」の回答割合 (前回調査 単純集計)



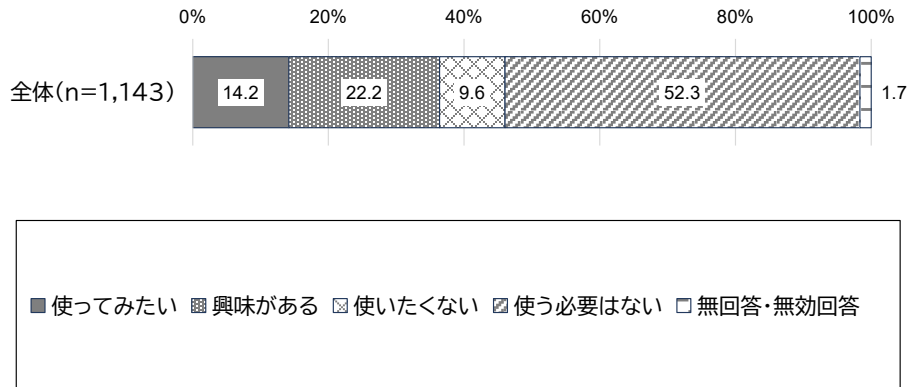
「家以外で、平日の放課後に夕方 6 時以降にすることができる場所」については、「使ってみたい」が 14.2%、「興味がある」が 22.2%であった。

生活満足 低位(n=133)では、「使ってみたい」「興味がある」が 24.1%であった。

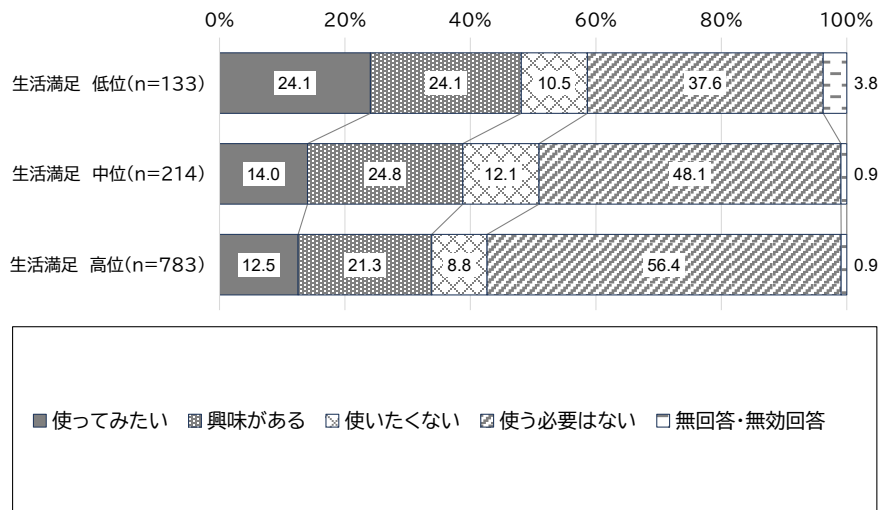
【中学2年生子ども問 27B】

あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(単一回答)

図表 6-129 「家以外で、平日の放課後に夕方 6 時以降にすることができる場所」の回答割合
(単純集計)



図表 6-130 「家以外で、平日の放課後に夕方 6 時以降にすることができる場所」の回答割合
(生活満足度別クロス集計)



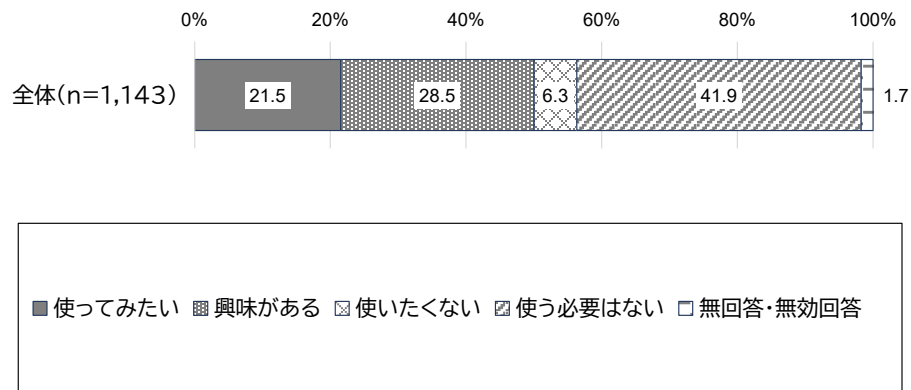
「家以外で休日にいることができる場所」については、「使ってみたい」が 21.5%、「興味がある」が 28.5%であった。

前回調査と比較すると、「使ってみたい」か「興味がある」と回答した割合の合計は、今回調査は 50.0%、前回調査は 43.0%で、7.0 ポイント増加した。

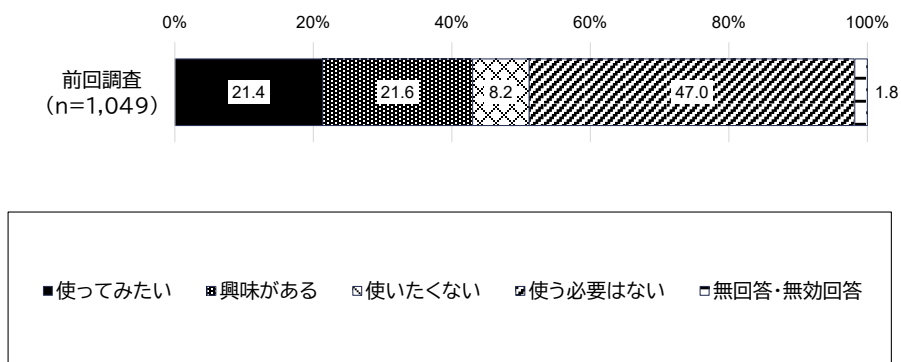
【中学2年生子ども問 27C】

あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(単一回答)

図表 6-131 「家以外で休日にいることができる場所」の回答割合 (単純集計)



図表 6-132 「家以外で休日にいることができる場所」の回答割合 (前回調査 単純集計)

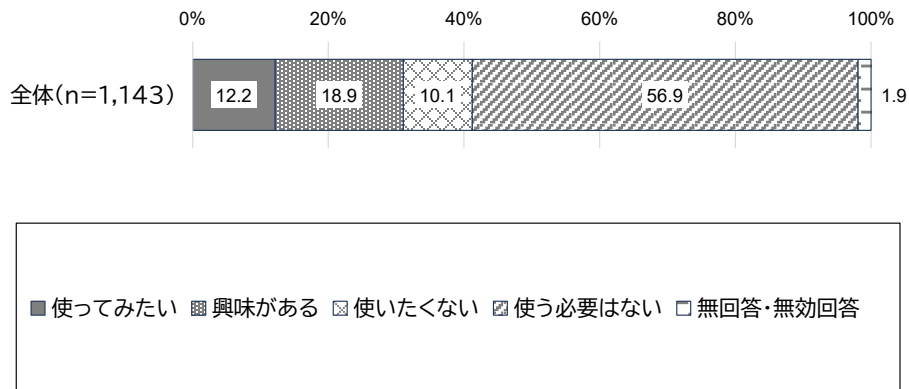


「おうちの人がない時、夕ごはんをみんなで食べることができる場所」については、「使ってみたい」が12.2%、「興味がある」が18.9%であった。

【中学2年生子ども問 27D】

あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(単一回答)

図表 6-133 「おうちの人がない時、夕ごはんをみんなで食べることができる場所」の回答割合
(単純集計)

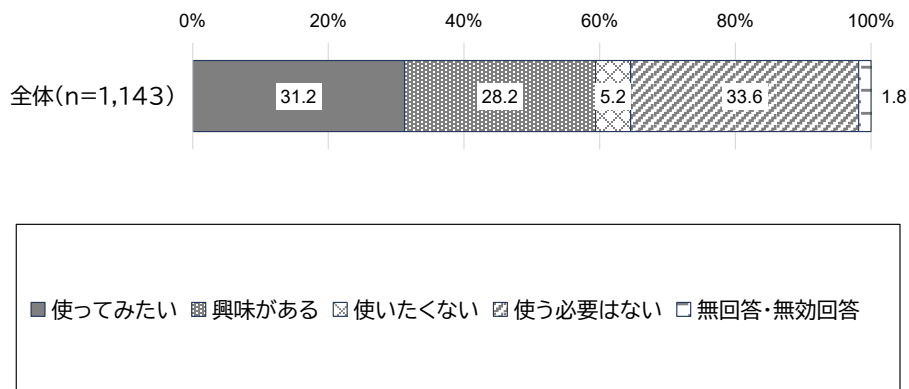


「家で勉強できない時、静かに勉強ができる場所」については、「使ってみたい」が31.2%、「興味がある」が28.2%であった。

【中学2年生子ども問 27E】

あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(単一回答)

図表 6-134 「家で勉強できない時、静かに勉強ができる場所」の回答割合 (単純集計)

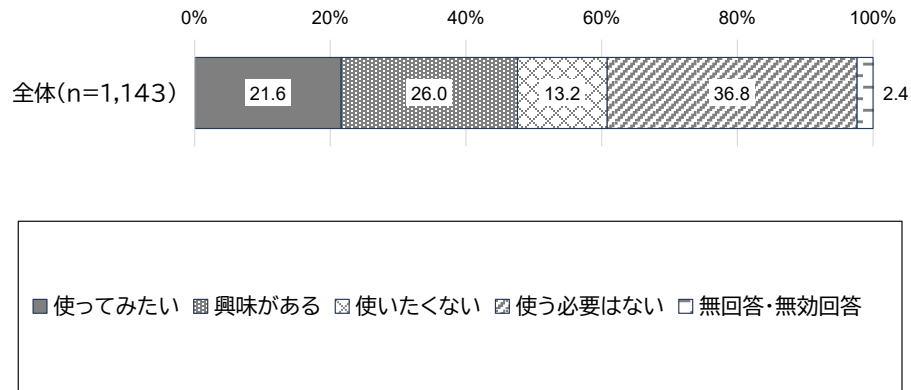


「地域の人や大学生が、勉強を無料でみてくれる場所」については、「使ってみたい」が 21.6%、「興味がある」が 26.0%であった。

【中学2年生子ども問 27F】

あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(単一回答)

図表 6-135 「地域の人や大学生が、勉強を無料でみてくれる場所」の回答割合 (単純集計)

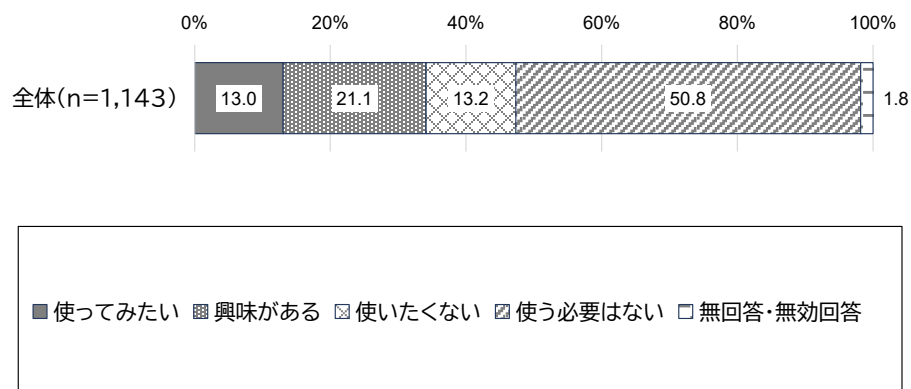


「学校以外で、なんでも相談できる場所」については、「使ってみたい」が 13.0%、「興味がある」が 21.1%であった。

【中学2年生子ども問 27G】

あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(単一回答)

図表 6-136 「学校以外で、なんでも相談できる場所」の回答割合 (単純集計)

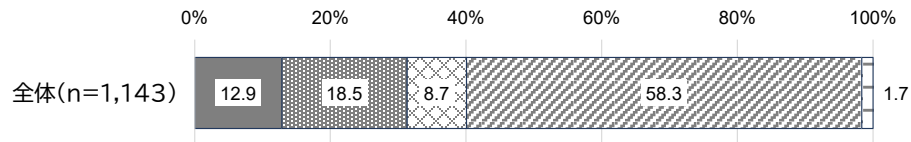


「夏休みの間、昼ごはんを出してくれる場所」については、「使ってみたい」が 12.9%、「興味がある」が 18.5%であった。

【中学2年生子ども問 27H】

あなたは、次のような場所があれば使ってみたいと思いますか。(単一回答)

図表 6-137 「夏休みの間、昼ごはんを出してくれる場所」の回答割合 (単純集計)



■ 使ってみたい ■ 興味がある ▨ 使いたくない ▩ 使う必要はない □ 無回答・無効回答

コ 不登校傾向、いじめ等の経験

「学校に行きたくないと思った」ことについては、「時々あった」が 34.7%と最も多く、以下、「なかった」が 25.0%、「あまりなかった」が 20.3%、「よくあった」が 16.9%と続いていた。

前回調査と比較すると、「よくあった」が「時々あった」と回答した割合の合計は、今回調査は 51.6%、前回調査は 41.1%で、10.5 ポイント増加した。

ひとり親世帯(2世代同居)(n=79)では、「時々あった」が 38.0%と最も多く、以下、「よくあった」が 22.8%、「あまりなかった」が 17.7%と続いていた。

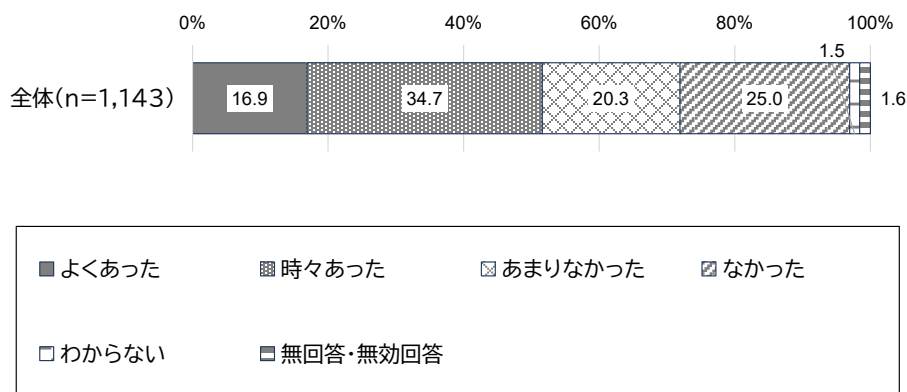
困窮層(n=56)では、「よくあった」が 30.4%と最も多く、以下、「なかった」が 26.8%、「時々あった」が 25.0%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「よくあった」が 48.1%と最も多く、以下、「時々あった」が 33.1%、「なかった」が 7.5%と続いていた。

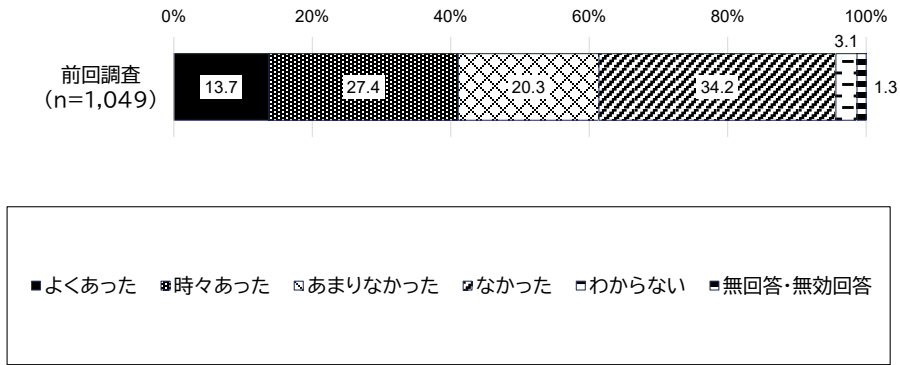
【中学2年生子ども問 28A】

あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(単一回答)

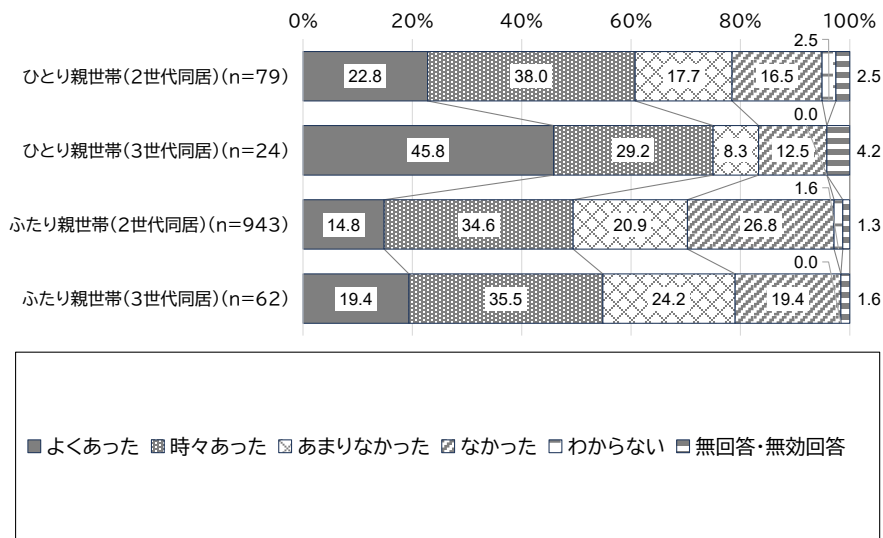
図表 6-138 「学校に行きたくないと思った」の回答割合 (単純集計)



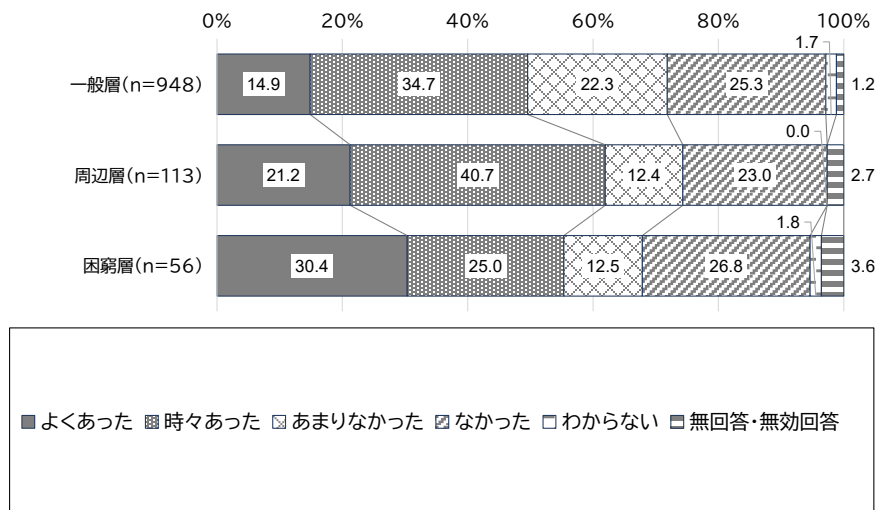
図表 6-139 「学校に行きたくないと思った」の回答割合（前回調査 単純集計）



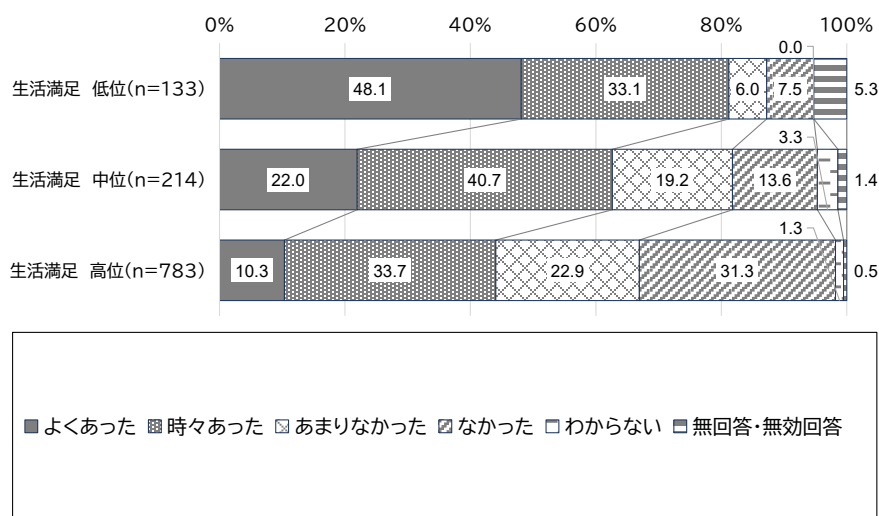
図表 6-140 「学校に行きたくないと思った」の回答割合（世帯タイプ別クロス集計）



図表 6-141 「学校に行きたくないと思った」の回答割合（生活困難層別クロス集計）



図表 6-142 「学校に行きたくないと思った」の回答割合（生活満足度別クロス集計）



「1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく)」ことについては、「なかった」が 92.7%と最も多く、「よくあった」が 2.4%、「あまりなかった」が 1.7%、「時々あった」が 0.7%であった。

ひとり親世帯(2世代同居)(n=79)では、「なかった」が 82.3%と最も多く、「時々あった」「あまりなかった」がそれぞれ 5.1%、「よくあった」が 2.5%となっていた。

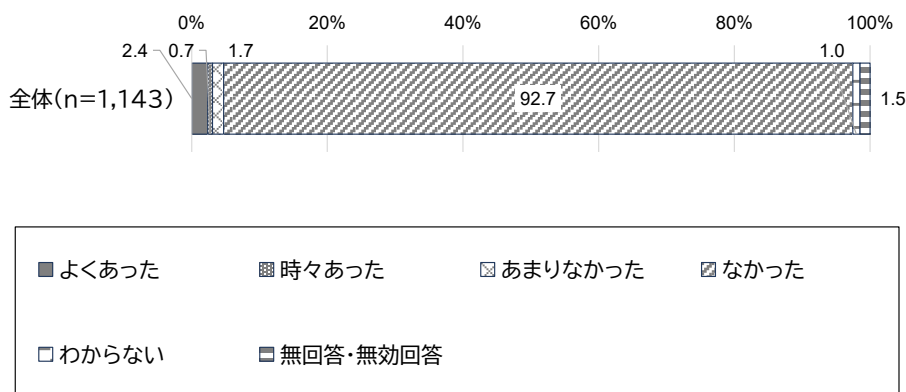
困窮層(n=56)では、「なかった」が 76.8%と最も多く、以下、「時々あった」「あまりなかった」がそれぞれ 7.1%、「よくあった」が 3.6%となっていた。

生活満足 低位(n=133)では、「なかった」が 83.5%と最も多く、「よくあった」が 6.0%、「あまりなかった」が 3.8%、「時々あった」が 1.5%であった。

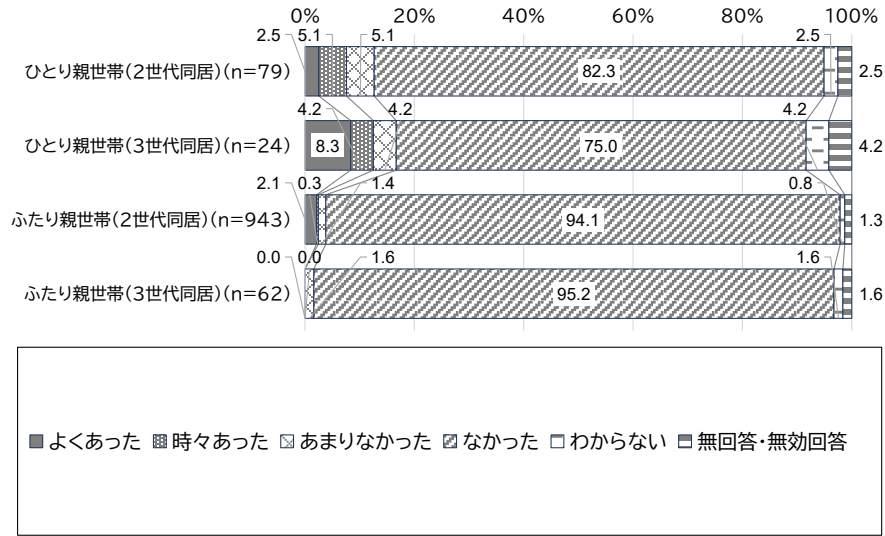
【中学2年生子ども問 28B】

あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(単一回答)

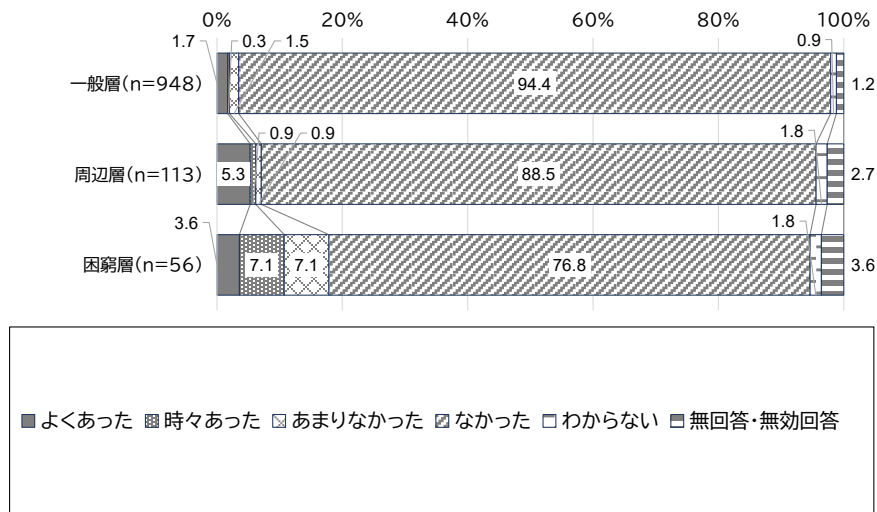
図表 6-143 「1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく)」の回答割合（単純集計）



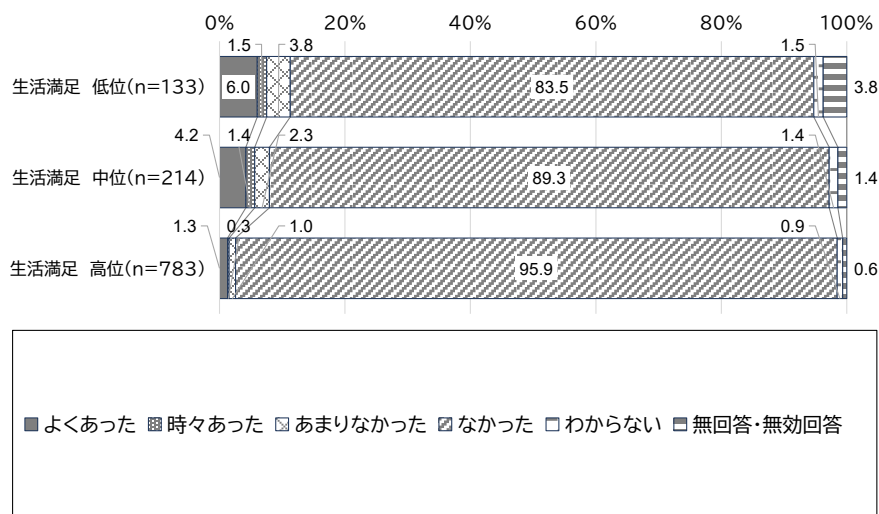
図表 6-144 「1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく)」の回答割合 (世帯タイプ別クロス集計)



図表 6-145 「1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく)」の回答割合 (生活困難層別クロス集計)



図表 6-146 「1か月以上学校を休んだ(病気の時をのぞく)」の回答割合 (生活満足度別クロス集計)

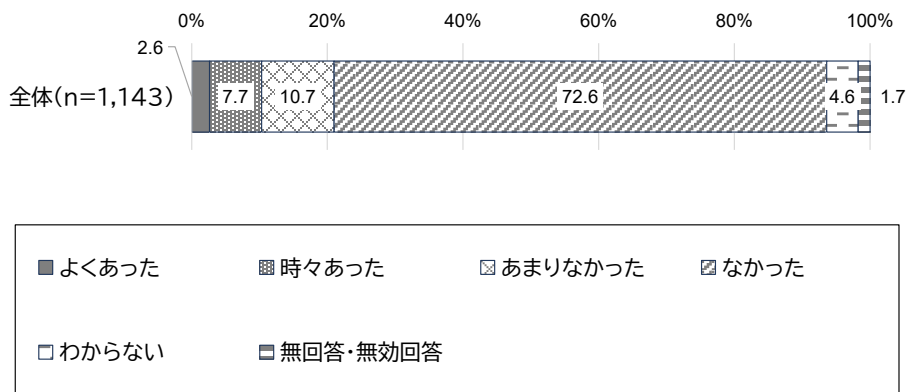


「いじめられた」ことは、「なかった」が72.6%と最も多く、「あまりなかった」が10.7%、「時々あった」が7.7%、「よくあった」が2.6%となっていた。
 生活満足 低位(n=133)では、「なかった」が54.1%と最も多く、以下、「あまりなかった」が18.0%、「時々あった」が10.5%、「あった」が6.0%と続いていた。

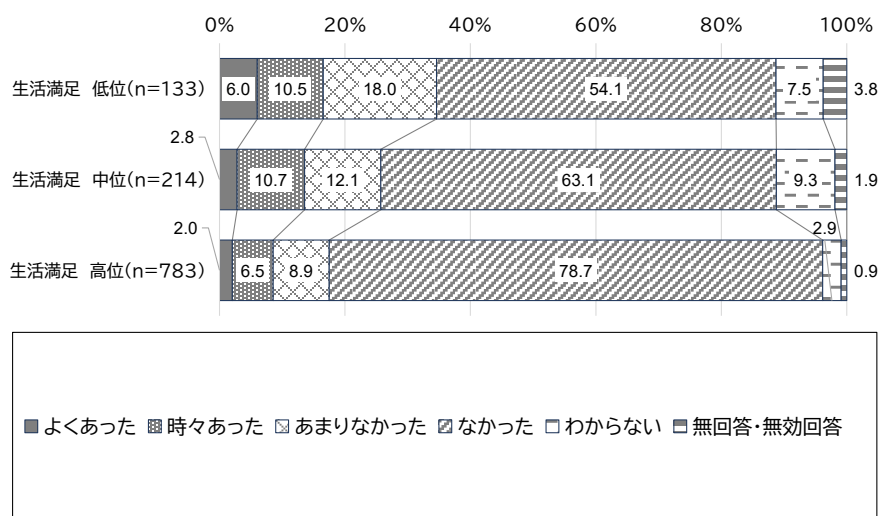
【中学2年生子ども問 28C】

あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(単一回答)

図表 6-147 「いじめられた」の回答割合 (単純集計)



図表 6-148 「いじめられた」の回答割合（生活満足度別クロス集計）

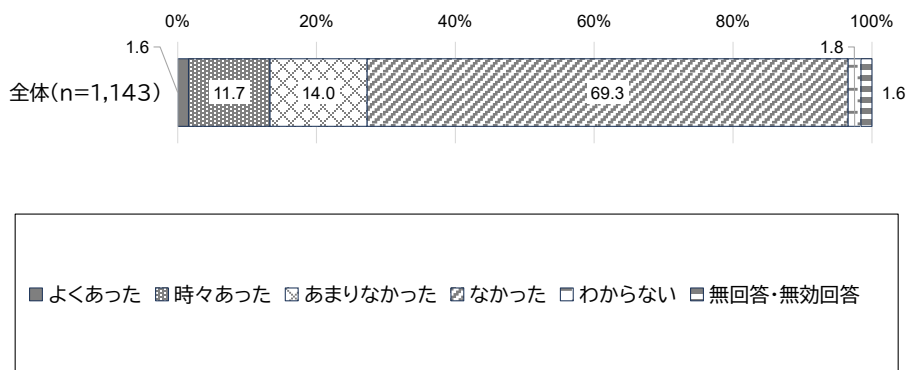


「夜遅くまで子どもだけで過ごした」ことは、「なかった」が 69.3%と最も多く、「あまりなかった」が 14.0%、「時々あった」が 11.7%、「よくあった」が 1.6%であった。

【中学2年生子ども問 28D】

あなたは、これまでに次のようなことがありましたか。(単一回答)

図表 6-149 「夜遅くまで子どもだけで過ごした」の回答割合（単純集計）



サ 自分や家族についての心配ごとや悩みごと

自分や家族についての心配ごとや悩みごとについては、「特に困っていることはない」が 69.4%と最も多かった。心配ごとや悩みごととしては、「家の中が散らかっている」が 11.3%、「家で落ち着いて勉強できない」が 7.8%となっていた。

ひとり親世帯(2世代同居)(n=79)では、「特に困っていることはない」が 62.0%と最も多かった。心配ごとや悩みごととしては、「家の中が散らかっている」が 15.2%、「家で落ち着いて勉強できない」「家にお金がない(少ない)」がそれぞれ 11.4%となっていた。

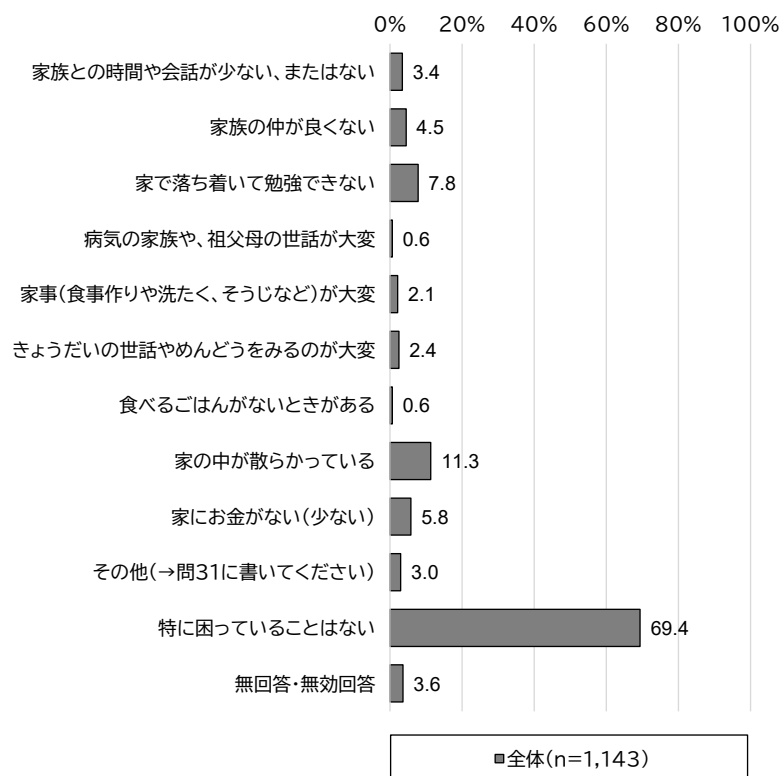
困窮層(n=56)では、「特に困っていることはない」が 42.9%と最も多かった。心配ごとや悩みごととしては、「家にお金がない(少ない)」が 26.8%、「家で落ち着いて勉強できない」が 17.9%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「特に困っていることはない」が 46.6%と最も多かった。心配ごとや悩みごととしては、「家で落ち着いて勉強できない」が 20.3%、「家の中が散らかっている」が 19.5%と続いていた。

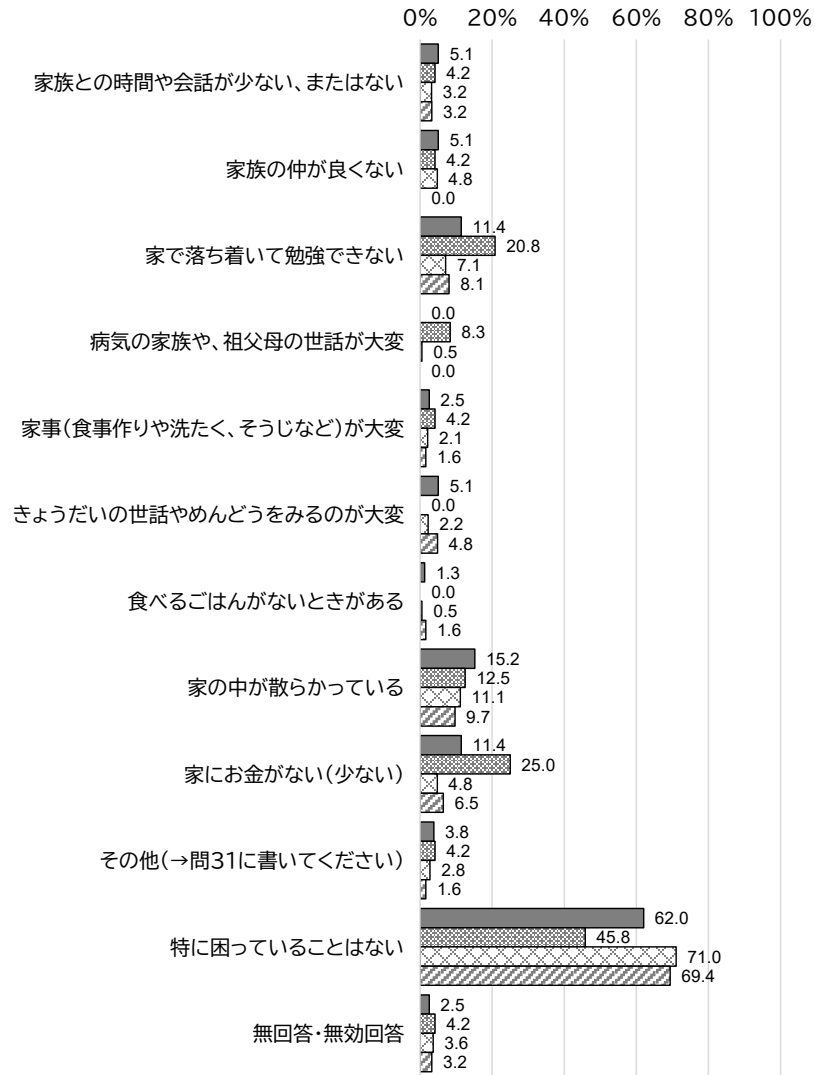
【中学2年生子ども問 29】

あなたは、自分や家族のことなどで、心配なことや困っていることはありますか。(複数回答)

図表 6-150 自分や家族についての心配ごとや悩みごと (単純集計)

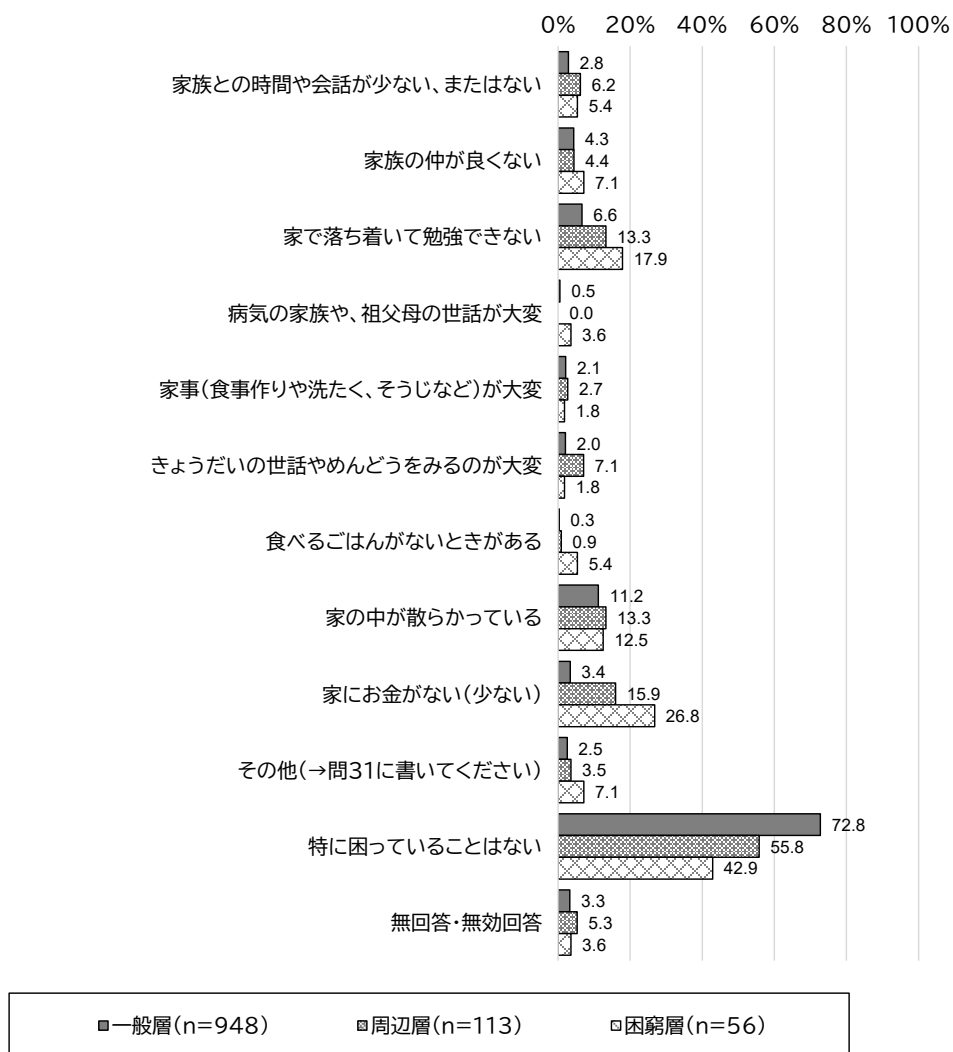


図表 6-151 自分や家族についての心配ごとや悩みごと（世帯タイプ別クロス集計）

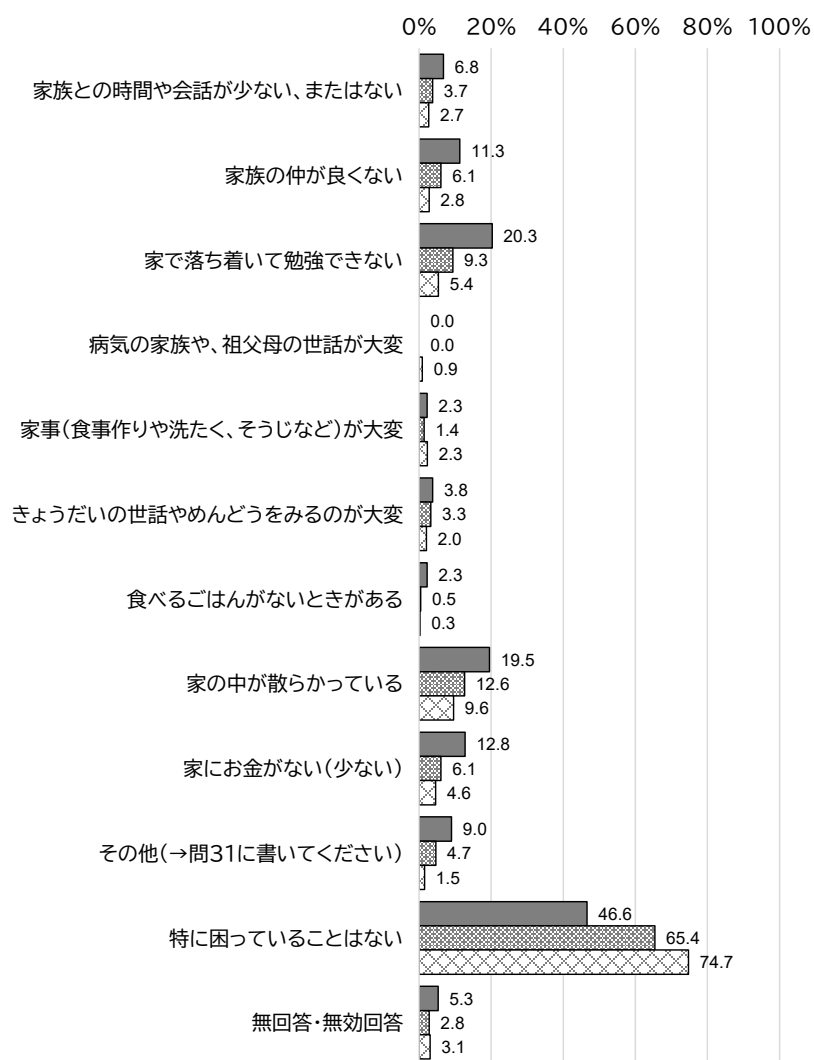


■ひとり親世帯(2世代同居)(n=79) □ひとり親世帯(3世代同居)(n=24)
 □ふたり親世帯(2世代同居)(n=943) □ふたり親世帯(3世代同居)(n=62)

図表 6-152 自分や家族についての心配ごとや悩みごと（生活困難層別クロス集計）



図表 6-153 自分や家族についての心配ごとや悩みごと（生活満足度別クロス集計）



■生活満足 低位(n=133) ■生活満足 中位(n=214) □生活満足 高位(n=783)

シ 学校での困りごと

学校での困りごとについては、「特に困っていることはない」が50.0%と最も多かった。学校での困りごととしては、「将来(進路)のことが不安」が33.6%、「勉強がよくわからない」が15.7%となっていた。

ひとり親世帯(2世代同居)(n=79)では、「特に困っていることはない」が46.8%と最も多かった。学校での困りごととしては、「将来(進路)のことが不安」が36.7%、「勉強がよくわからない」が25.3%と続いていた。

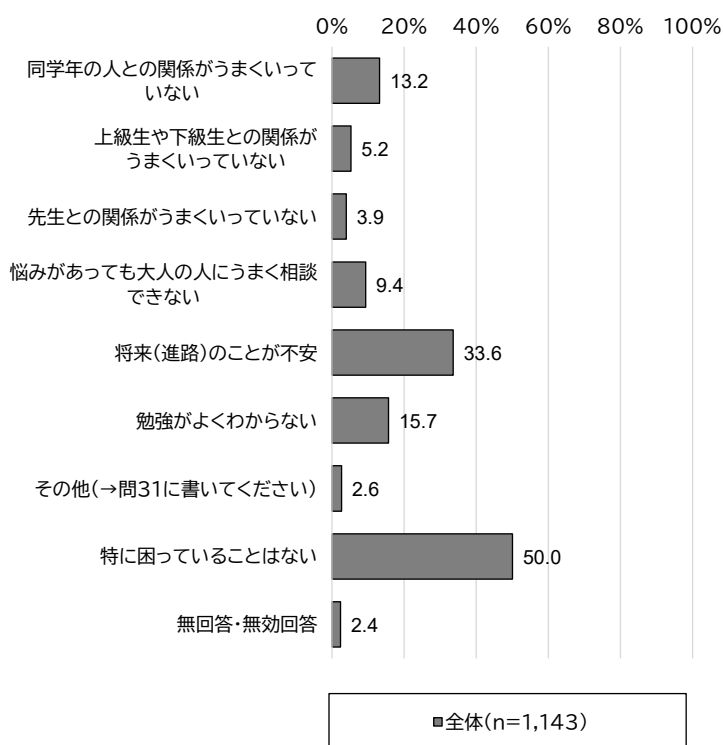
困窮層(n=56)では、「特に困っていることはない」が42.9%と最も多かった。学校での困りごととしては、「将来(進路)のことが不安」が39.3%、「勉強がよくわからない」が35.7%と続いていた。

生活満足 低位(n=133)では、「将来(進路)のことが不安」が50.4%と最も多かった。学校での困りごととしては、「勉強がよくわからない」が31.6%、「同学年の人との関係がうまくいっていない」「悩みがあっても大人の人にうまく相談できない」がそれぞれ30.1%となっていた。

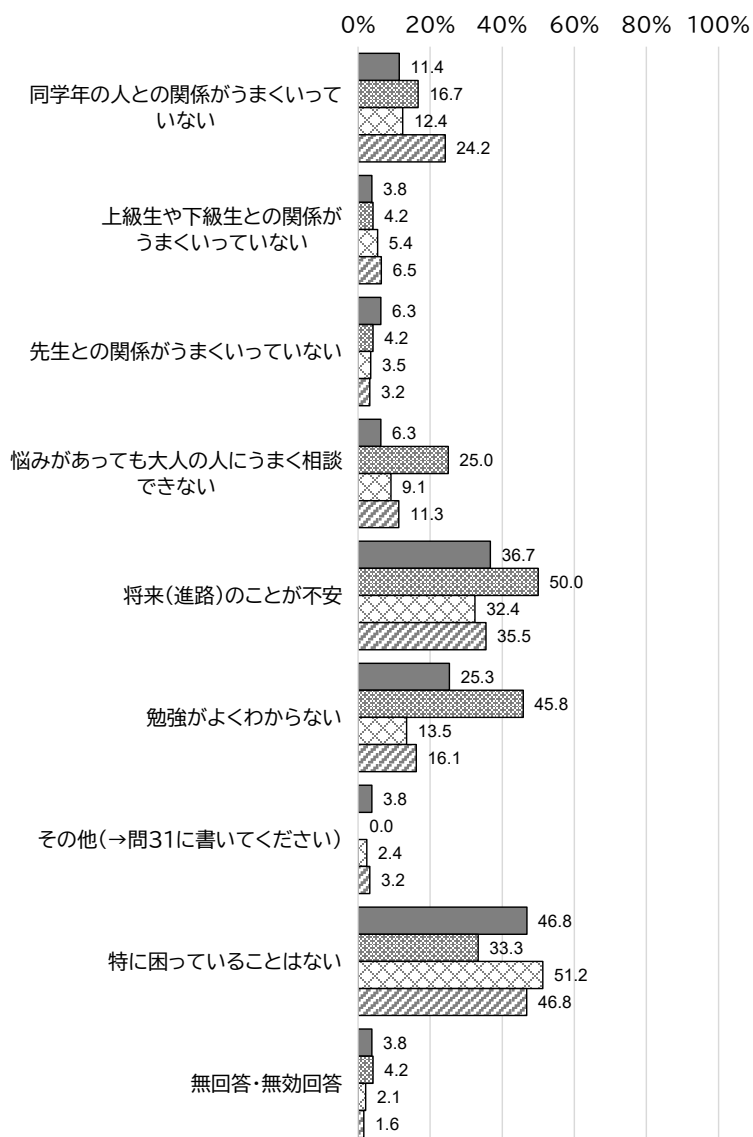
【中学2年生子ども問 30】

あなたは、学校のことで困っていることはありますか。(複数回答)

図表 6-154 学校での困りごと (単純集計)

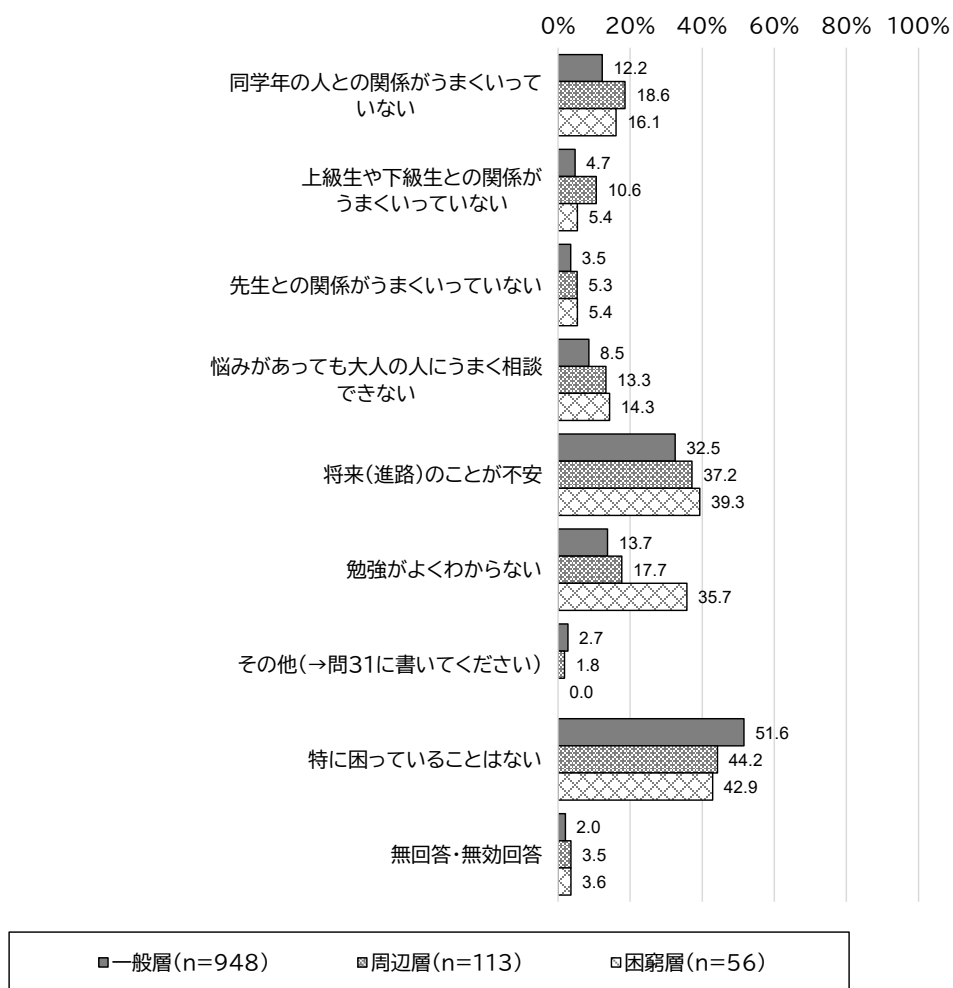


図表 6-155 学校での困りごと（世帯タイプ別クロス集計）

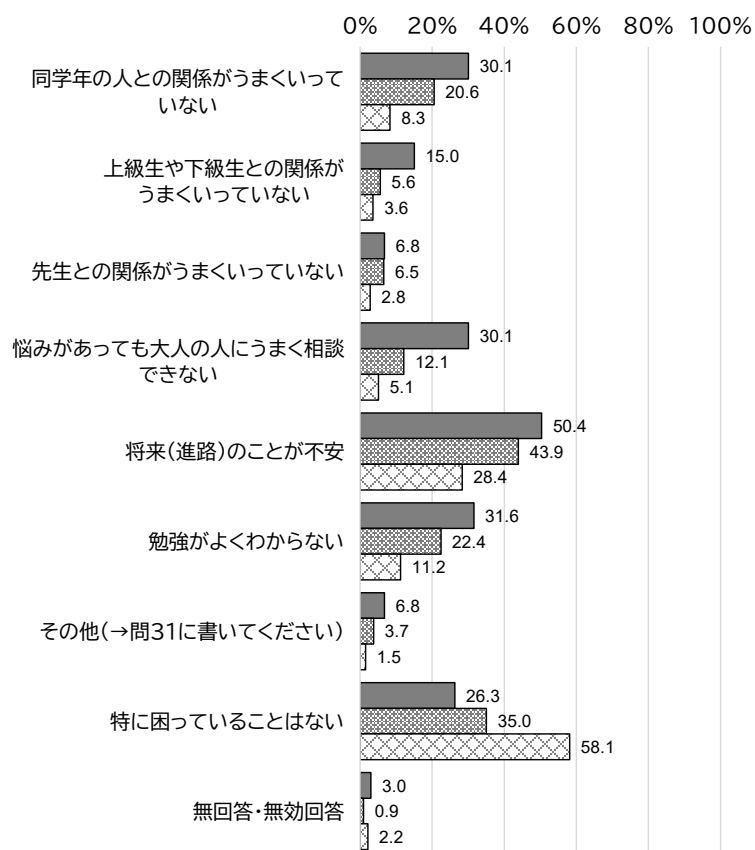


| | |
|-----------------------|----------------------|
| ■ひとり親世帯(2世代同居)(n=79) | ■ひとり親世帯(3世代同居)(n=24) |
| □ふたり親世帯(2世代同居)(n=943) | □ふたり親世帯(3世代同居)(n=62) |

図表 6-156 学校での困りごと（生活困難層別クロス集計）



図表 6-157 学校での困りごと（生活満足度別クロス集計）



■生活満足 低位(n=133) □生活満足 中位(n=214) ▨生活満足 高位(n=783)

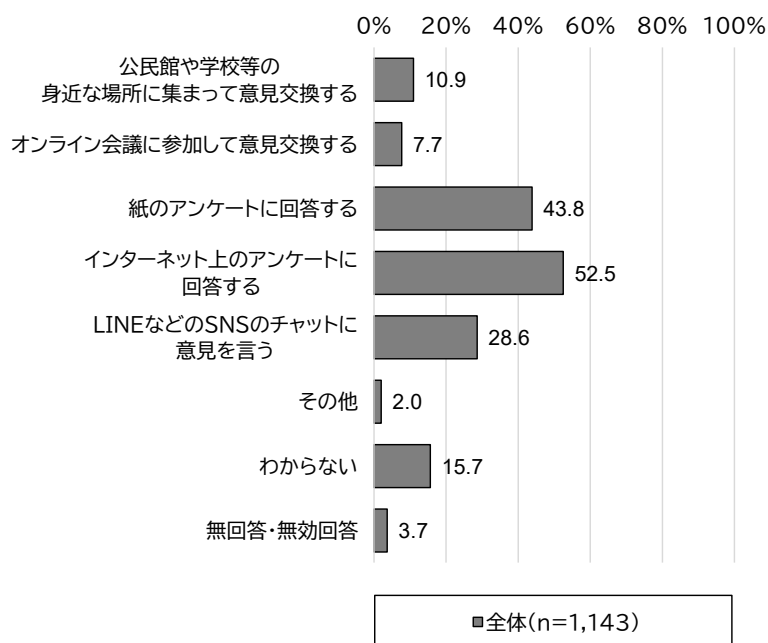
ス 市へ意見を伝えやすい方法

市へ意見を伝えやすい方法については、「インターネット上のアンケートに回答する」が 52.5%と最も多く、以下、「紙のアンケートに回答する」が43.8%、「LINEなどのSNSのチャットに意見を言う」が28.6%と続いていた。

【中学2年生子ども問 32】

藤沢市では、子どもや若者のみなさんの意見を聞いて、これからのまちづくりや制度づくりを考えたいと思っています。みなさんが意見を伝えやすい方法として、どのような方法がよいと思いますか。(複数回答)

図表 6-158 市へ意見を伝えやすい方法 (単純集計)



セ 悩んでいる子どものために必要なこと・困っていること(自由記述)

中学2年生の子どもに対し、つらい気持ちでいたり悩んでいたりする子どものために必要だと思うことや、あなたが困っていること(問 29 や問 30 のその他の回答)について尋ねたところ、353 件の自由記述が寄せられた。

「悩んでいる子どものために必要なこと」に関する意見では、「学校内(先生・スクールカウンセラー等)の相談・いじめ・不登校対策」「気軽に悩み相談できる場所・工夫」「周囲が気づく・寄り添う・声を掛ける」「居場所・安らげる場」「家族・身近な大人への相談」に関する意見が多くなっていった。

「あなたが困っていること」に関する記述内容は、「勉強・授業・学校生活全般の悩み」「学校のルール・制度・施設・設備のこと」「友達との関係・いじめ・人間関係の悩み」「部活に関すること」「家族・家に関する悩み」についての記述が多くなっていった。

【中学2年生子ども問 31】

あなたやあなたの周りの友だちを含め、つらい気持ちでいたり悩んでいたりする子どものために必要だと思うことや、学校や周りの大人にしてもらいたいことを自由に書いてください。また、問 29、問 30 の、あなたが困っていることについても、書きたいことを自由に書いてください。(自由記述)

図表 6-159 悩んでいる子どものために必要なこと・困っていること(自由記述の整理・分類)

| 順位 | 自由記述の分類 | 件数 (件) | 割合 (%) |
|----------------------|----------------------------------|-----------|-----------|
| 悩んでいる子どものために必要なこと | | | |
| 1 | 学校内(先生・スクールカウンセラー等)の相談・いじめ・不登校対策 | 81 | 22.9% |
| 2 | 気軽に悩み相談できる場所・工夫 | 65 | 18.4% |
| 3 | 周囲が気づく・寄り添う・声を掛ける | 41 | 11.6% |
| 4 | 居場所・安らげる場 | 34 | 9.6% |
| 5 | 家族・身近な大人への相談 | 29 | 8.2% |
| 6 | 子ども同士の相談・友達が話を聞く | 14 | 4.0% |
| 7 | 経済的な支援・対策 | 11 | 3.1% |
| 8 | その他、悩み事への具体的な対処方法 | 20 | 5.7% |
| あなたが困っていること | | | |
| 1 | 勉強・授業・学校生活全般の悩み | 38 | 10.8% |
| 2 | 学校のルール・制度・施設・設備のこと | 26 | 7.4% |
| 3 | 友達との関係・いじめ・人間関係の悩み | 22 | 6.2% |
| 3 | 部活に関すること | 22 | 6.2% |
| 5 | 家族・家に関する悩み | 21 | 5.9% |
| 6 | 学校の先生のこと | 19 | 5.4% |
| 7 | 将来・進路の悩み | 15 | 4.2% |
| 8 | 自分の健康・体調・心の悩み | 14 | 4.0% |
| その他 | | | |
| — | アンケート調査に関すること | 6 | 1.7% |
| — | その他 | 19 | 5.4% |
| 合 計(意見提出をした人数 353 件) | | 497 | — |

図表 6-160 悩んでいる子どものために必要なこと・困っていること(再掲 上位 10 項目)

| 順位 | 自由記述の分類 | 件数 (件) | 割合 (%) |
|-------------------|----------------------------------|-----------|-----------|
| 悩んでいる子どものために必要なこと | | | |
| 1 | 学校内(先生・スクールカウンセラー等)の相談・いじめ・不登校対策 | 81 | 22.9% |
| 2 | 気軽に悩み相談できる場所・工夫 | 65 | 18.4% |
| 3 | 周囲が気付く・寄り添う・声を掛ける | 41 | 11.6% |
| 4 | 居場所・安らげる場 | 34 | 9.6% |
| 5 | 家族・身近な大人への相談 | 29 | 8.2% |
| あなたが困っていること | | | |
| 1 | 勉強・授業・学校生活全般の悩み | 38 | 10.8% |
| 2 | 学校のルール・制度・施設・設備のこと | 26 | 7.4% |
| 3 | 友達との関係・いじめ・人間関係の悩み | 22 | 6.2% |
| 3 | 部活に関すること | 22 | 6.2% |
| 5 | 家族・家に関する悩み | 21 | 5.9% |

① 悩んでいる子どものために必要なことに関する自由記述意見 (代表的意見)

1 位 学校内(先生・スクールカウンセラー等)の相談・いじめ・不登校対策

- 学校で、一人ずつ先生と一対一で話す機会を設ける。先生は希望があれば担任でなくても、どの先生でも選べる。放課後に時間を作ることで、時間を気にせず相談できる。この面談は、私の学校にあります。全ての学校がこの制度を取り入れてほしい。
- もし悩みができたときに、スクールカウンセラーを利用しようと思ったとしても、使い方やどういふものなのかがよくわからないため、全体に説明が必要だと思う。
- スクールカウンセラーの方が「いつ・どこにいて・何をしてくれる」のかがわかりにくいので、もっと気軽に相談できるよう、貼り紙などをしてほしい。
- 学校のカウンセリングに行くと「異常な子」や「可哀想な子」として扱われるから行きたくないと言っていた子がいた。そもそもカウンセリングに行きづらいという意見もあったので、カウンセリングに関する問題は考えたほうがいいのかと思う。
- 悩んだりする子どものために必要だと思うことは、みんなでいじめなどについて考える機会を増やすと良いと思う。いじめや他の困ったことで悩んでいる人がいるならば、私はその人の話を聞いてあげたい。前に「STOP:いじめ 中学生の集い」に参加した時に、あるスクールカウンセラーさんが「話を聞いてあげるだけでも、困っている人の心の支えになる」ということを教えてくれた。自分が困った時、先生や家族、先輩に話を聞いてもらえて、とてもスッキリした経験がある。
- いじめについて、被害者のケアが一番大切ですが、加害者のいじめを起こした原因を探してほしい。例えば家庭環境や親との関係。先生ではなく、心のケアのプロにお願いしたい。いじめをゼロにしたい。
- 自分のクラスに何人か理由はわからないけど学校に来られない子がいるから、家からでもスマホとかで授業を受けられるようにしてほしいと思う。

2位 気軽に悩み相談できる場所・工夫

- 気軽にただ自分の話や悩み、考えを話せる場所があったらいいと思う(1対1)。愚痴をたくさん聞いてもらいたい。何かあったらスマホとかでパッと話せて、その話を聞いて共感してもらえるような制度があっても良いように思う。
- 気軽に相談できる無料の電話やメールを作る(対面だと相談しにくいと思うため)。もしこれがもともあったとしても、まだ知らない人もいると思うから、ポスターの提示やプリントで存在を知ってもらうことが良いと思う。
- 匿名で悩みを相談して、その話を誰かに聞いてもらうこと。でも話を聞いている人はメッセージ、コメントなどで反応してくれると悩みを相談しやすいから、そういうシステムを作ってほしい。
- どこから相談していいのかわからない人が多くいると思う。どんなことでも相談していいと言われても、「いや、こんなことで相談するのは迷惑かな」と自分だったら思ってしまいそう。もっと友だちみみたいな、重くなくて軽い感じのほうが、自分だったら相談しやすいかなと思った。
- 相談できない人は、大人の人たちに話づらいというのが、一つの理由だと思う。だから紙などでアンケートをとって、大変そうな人に手紙のような形で返事がきたらいいと思う。
- 「周りに相談したら悪いことはないし、気持ちが軽くなることが多いよ」ということを、つらかったり、悩んでいる人に教えてあげると良いと思う。「言う相手がいない」「言う勇気がない」という子は、勇気を出して誰かに相談すればいいんだよと伝えれば、話しやすいと思う。周りの大人は相談された時は、せかさずに、ゆっくりと言葉を最後まで待ち、ゆったりとした心構えで話をしてあげてほしい。

3位 周囲が気付く・寄り添う・声を掛ける

- 悩みの解決策をアドバイスするのではなく、ただ「つらかったね。でももう大丈夫だよ」などの言葉をかけてくれる人。
- 優しく話を聞いてくれる。決めつけない。早く気付いて手を差し伸べてくれる。大丈夫?と聞かない。「大丈夫」以外答えづらくなってしまうから。一人一人に価値観や考え方があることを理解してくれる。否定しない。全部知っているふうには話さない。「そうだよね」「わかるよ」と言い過ぎて、「あなたにはわからないくせに」と思われてしまうかもしれない。「うんうん」「そっか」と相づちをうってくれるだけでも、つらい人は気持ちが軽くなるから。
- なるべく悩みなどに関わる話をせず、その人の気持ちが少しでも楽になるように話をしたり、一緒にいたり、何かで遊んだりする。
- 何か相談したい時は自分から言うから、その時は話を聞いてほしい。そうでなくて、何も言わないけど落ち込んでいそうな時は、自分の中でいろいろ考えているから、そっちが不機嫌になったりせず、放っておいてほしい。何か悩みを相談したとき、あまり大事にしないでほしい。

4位 居場所・安らげる場

- つらい気持ちでいたり、悩んでいたりする子どもが遠慮することのないような雰囲気、伸び伸びと過ごすことのできる場所を身近に作ってもらえると良いと思う。なぜならたいいの子どもがそのような制度は知っていても、なかなか緊張や恥ずかしさで入れていないと考えているから。
- つらい気持ちにいたり悩んでいたりする子どもには、どこか逃げ出せる場所が必要だと思ったので、大人の人がそういう施設を作ると良いんじゃないかと思った。
- 一人でいられる場所が一番大切なので、つらい時に一人で考えたりすることができる場所が大切。

5位 家族・身近な大人への相談

- 一人で抱え込まずに、まずは先生や友だちや親などに相談できる力があると、自分もの気持ちももっと楽になるだろうし、それができないのであれば、日常的に親など子どもと話す時間を設ければ良いと思う。
- つらくなっている子どもがいたなら、できるだけその子話を聞いてもらい、その子にアドバイスや解決方法を導き出せるようなことをしてくれると、助かると思う。
- 家庭内で問題があるのだったら先生に、学校で問題があるなら家に、いつでも頼れる人がいるのが大切だと思う。

② あなたが困っていることに関する自由記述意見（代表的意見）

1位 勉強・授業・宿題・学校生活全般の悩み

- 公立の学校でも苦手な教科の補習授業(放課後)をやってほしい。塾などに行かなくても、苦手な部分をなくしたい。塾代がかかるので、学校で学べれば良いと思う。
- 塾と学校のテストの期間が重なった時の時間がない。
- 学校にいるときは勉強をやる気があるけれど、家に帰るとやる気が失せる。わからないから。
- 教材が少なく、勉強がうまくできない。自分で買うお金がない。

2位 学校のルール・制度・施設・設備のこと

- 女子だけでなく、男子もスラックスかスカートかを選べるようにした方が良いと思う。ネクタイかリボンかを選べるようにした方が良いと思う。生徒が部活の環境や教師を評価できる機会がほしい。
- 同じ藤沢市立の中学校なのに、学校の設備(トイレ、机、椅子など)に差がありすぎているため、不平等だと思うので、平等にしてほしい。
- 小学校などで給食を無理矢理完食させるのをやめてほしかった。そのせいで、私は会食恐怖症になってしまった。私以外でもそんな子がいると思うので、やめてほしい。

3位 友達との関係・いじめ・人間関係の悩み

- 本当に仲良くて何でも相談し合える友だち、つまり自分からも相談できるが、相手からも相談してくれる、心理的に頼ってくれるような友だちが身の回りにいないので、いつも孤立しているような感じがある。
- 人の気持ちを考えてくれない人、わからない人と話してて、たまに辛くなる時がある。だから少し冷たくしてしまう。
- 人づきあいが苦手で、中の良い人以外には全然話せなかったり、話したこともない人から嫌われていたことも多くあって、自分への自信がどんどん下がってしまって正直とてもつらい。

3位 部活に関すること

- 部活の顧問と部員がうまくいっていない。
- 顧問の先生が担当する内容を専門にできる人がいい(例えばサッカー部だったら、サッカー専門にできる人とか)。

5位 家族・家に関する悩み

- 家族それぞれが忙しく、一緒にいられる時間が少なかったり、家の片付けができなかったりしている。
- 家事や買い物を毎日親にさせられて、平日の放課後も家事をするために部活を早退しなくてはいけない。